

常総市コミュニティバス

評価検証について (暫定版)

令和6年10月

常総市

目 次

I. 利用実績について・・・・・・・・・・・・・・・・	3
II. 利用実績等を踏まえた評価検証及び今後の運行について・・・・・・・・	50

＜評価検証の目的＞

常総市コミュニティバスの運行開始から約半年が経過しています。

運行開始前に掲げた導入目的や目標の達成状況を確認して、今後の運行内容の改善策や利用促進策の検討材料にすることを目的として、評価検証を行います。

＜常総市コミュニティバスの基本方針＞

■まちづくりに寄与する移動手段の提供

市民の移動手段は、自家用車が中心となっていますが、自家用車を保有していないもしくは運転できない高齢者や学生にとって、移動しづらい環境となっています。また、交通渋滞、交通事故、環境問題などから過度な自動車依存からの脱却が必要となっています。市民が買物、通院、通学、通勤等で円滑に移動できる移動手段を確保することで、居住地から拠点への地域内移動の利便性を向上し、まちづくりに寄与した移動手段の提供を目指します。

■交通不便地域を解消する公共交通サービスの提供

本市では、特に西部エリアにおいては、主要施設が少なく、移動距離が遠いなど、公共交通の利用が不便な地域があります。

市内全域で運行するデマンド交通「予約型乗合交通ふれあい号」と併せて、こうしたエリアを中心に、地域のニーズに応じた公共交通サービスの提供を目指します。

■予約型乗合交通ふれあい号や福祉タクシー券との連携

本市では、予約型乗合交通ふれあい号の運行事業や高齢者等に対する福祉タクシー券の交付事業等を行っています。コミュニティバスの運行により、これらの施策を補完し、高齢者や学生及び通勤利用者、かつ、他市町村からの来訪者のニーズを踏まえた事業構築を目指します。

■関東鉄道常総線や広域路線バスと接続した交通ネットワークの構築

市民の移動は、つくば市や守谷市など広域に及びます。コミュニティバスは、市内の行動に限らず、関東鉄道常総線の鉄道駅や広域路線バスとの接続を想定した広域範囲での交通ネットワークの構築を目指します。

■輸送密度を活かした移動の利便性の向上

バスが持つ高い輸送密度を活かし、多くの市民が利用する医療・福祉施設や商業施設、公共施設等に対して、定時定路線で、一度に多くの市民や利用者の移動を可能とし、移動の利便性を向上します。

■受益者負担と公費負担のバランスの取れた持続性のある公共交通の確立

コミュニティバスの導入にあたっては、市民にとって利便性の高い公共交通ネットワークの構築を図りつつ、受益者負担の原則から有償による運賃収入を確保することにより、過度に公費負担に依存しない持続性のある公共交通の構築を目指します。

■定期的な事業評価による評価検証・事業改善

まちづくりに寄与する利便性向上、交通不便地域の解消、移動手段の確保などの目標達成に向けて、地域住民のニーズに対応できているのか、一定程度の事業性は確保されているのかなどの検証が必要となります。コミュニティバスの運行にあたっては、期間を定めた目標値の設定を行い、地域公共交通活性化協議会や関係者との協議において、その利用状況等から事業の必要性や有効性を検証すると共に、定期的な事業評価を行い、事業改善のための見直しを行います。

<常総市コミュニティバスの利用者像の設定>

基本方針に示すように、既存の予約型乗合交通ふれあい号や福祉タクシー券と相互に補完し、関東鉄道常総線や広域路線バスと連携した常総市コミュニティバス事業の事業性を確立するため、利用者像を設定します。

- 高齢者や学生など、自動車免許を保有していない移動制約者
- 高齢者など、自動車の運転を控えている市民
- 安全性の観点や環境面への配慮により自家用車から転換し、公共交通を選択する市民
- 過度な自動車依存から脱却し「クルマ時々バス」を選択する市民
- 公共交通サービスが十分に提供されていない交通不便地域の市民
- 鉄道や広域路線バスに乗り継ぎ、広域（他市町村・他県）で移動する市民

I. 利用実績について

<月別利用人数>

- ・8月時点の月別利用人数は、1月あたり利用人数の合計が4,297人、1日あたり利用人数の平均が30人である。

表 月別利用人数の推移

月	1月あたり 利用人数	日数	1日あたり 利用人数
4月	887	23	39
5月	1,176	31	38
6月	1,089	30	36
7月	785	31	25
8月	360	31	12
9月			
10月			
11月			
12月			
1月			
2月			
3月			
合計・平均	4,297	146	30

※無料乗車期間中（4月4日～7日）を除く
（以降の表・グラフも同様）

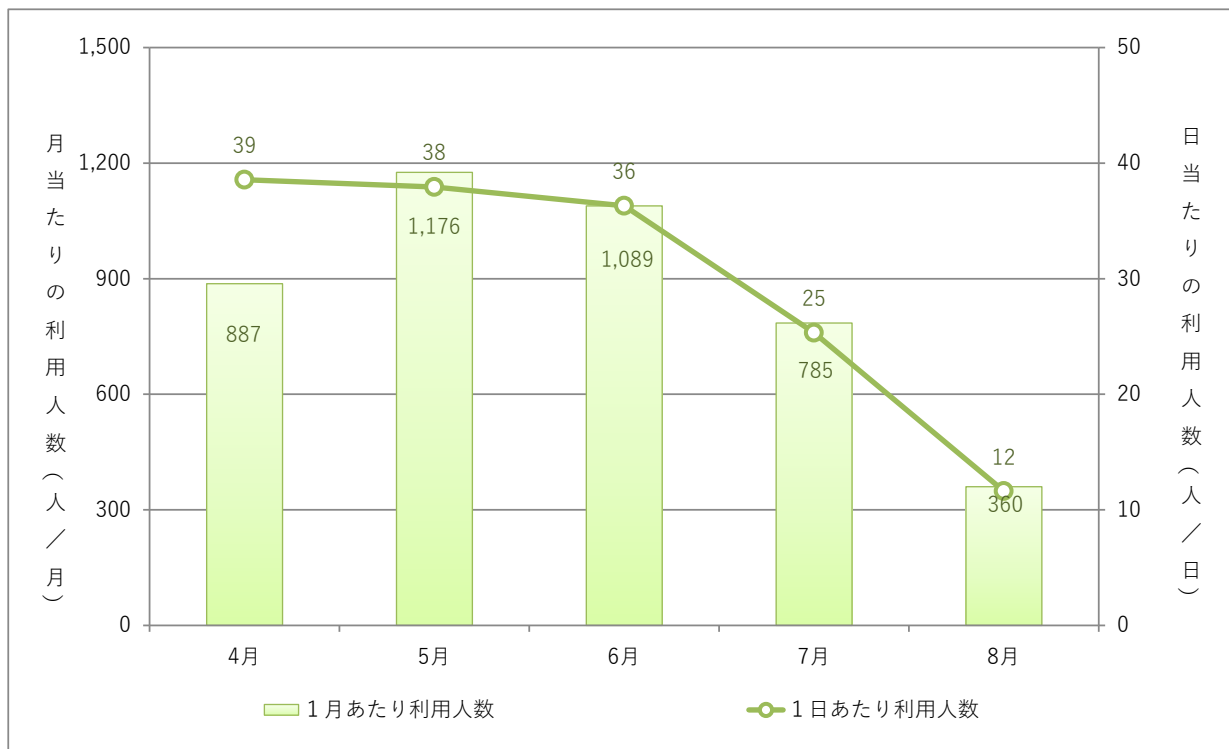


図 月別利用人数の推移

<路線別・月別利用人数>

- ・8月時点で、最も利用が多いルートは、三妻・五箇ルートで2,919人、次いで内守谷・坂手ルートで319人である。
- ・8月時点で、最も利用が少ないルートは、中部通勤通学ライナーで7人、次いで大生郷・花島工業団地ライナーで23人である。

表 路線別・月別利用人数の推移

ルート	玉・豊田ルート			三妻・五箇ルート			岡田・飯沼ルート			北部通勤通学ライナー		
月	1月あたり 利用人数	日数	1日あたり 利用人数	1月あたり 利用人数	日数	1日あたり 利用人数	1月あたり 利用人数	日数	1日あたり 利用人数	1月あたり 利用人数	日数	1日あたり 利用人数
4月	10	23	0.4	678	23	29.5	25	23	1.1	6	23	0.3
5月	20	31	0.6	853	31	27.5	26	31	0.8	23	31	0.7
6月	6	30	0.2	814	30	27.1	22	30	0.7	16	30	0.5
7月	5	31	0.2	525	31	16.9	20	31	0.6	15	31	0.5
8月	17	31	0.5	49	31	1.6	28	31	0.9	13	31	0.4
9月												
10月												
11月												
12月												
1月												
2月												
3月												
合計・平均	58	146	0.4	2,919	146	20.5	121	146	0.8	73	146	0.5

ルート	菅原・大花羽ルート			水海道・大花羽ルート			大生・五箇ルート			中部通勤通学ライナー			大生郷・花島工業団地ライナー		
月	1月あたり 利用人数	日数	1日あたり 利用人数	1月あたり 利用人数	日数	1日あたり 利用人数	1月あたり 利用人数	日数	1日あたり 利用人数	1月あたり 利用人数	日数	1日あたり 利用人数	1月あたり 利用人数	日数	1日あたり 利用人数
4月	12	23	0.5	17	23	0.7	41	23	1.8	2	23	0.1	1	23	0.0
5月	16	31	0.5	18	31	0.6	58	31	1.9	1	31	0.0	7	31	0.2
6月	39	30	1.3	11	30	0.4	50	30	1.7	2	30	0.1	4	30	0.1
7月	10	31	0.3	19	31	0.6	26	31	0.8	0	31	0.0	5	31	0.2
8月	13	31	0.4	11	31	0.4	38	31	1.2	2	31	0.1	6	31	0.2
9月															
10月															
11月															
12月															
1月															
2月															
3月															
合計・平均	90	146	0.6	76	146	0.5	213	146	1.5	7	146	0.1	23	146	0.2

ルート	豊岡・菅生ルート			内守谷・坂手ルート			南部通勤通学ライナー		
月	1月あたり 利用人数	日数	1日あたり 利用人数	1月あたり 利用人数	日数	1日あたり 利用人数	1月あたり 利用人数	日数	1日あたり 利用人数
4月	35	23	1.5	38	23	1.7	22	23	1.0
5月	53	31	1.7	82	31	2.6	19	31	0.6
6月	37	30	1.2	58	30	1.9	30	30	1.0
7月	52	31	1.7	68	31	2.2	40	31	1.3
8月	78	31	2.5	73	31	2.4	32	31	1.0
9月									
10月									
11月									
12月									
1月									
2月									
3月									
合計・平均	255	146	1.7	319	146	2.2	143	146	1.0

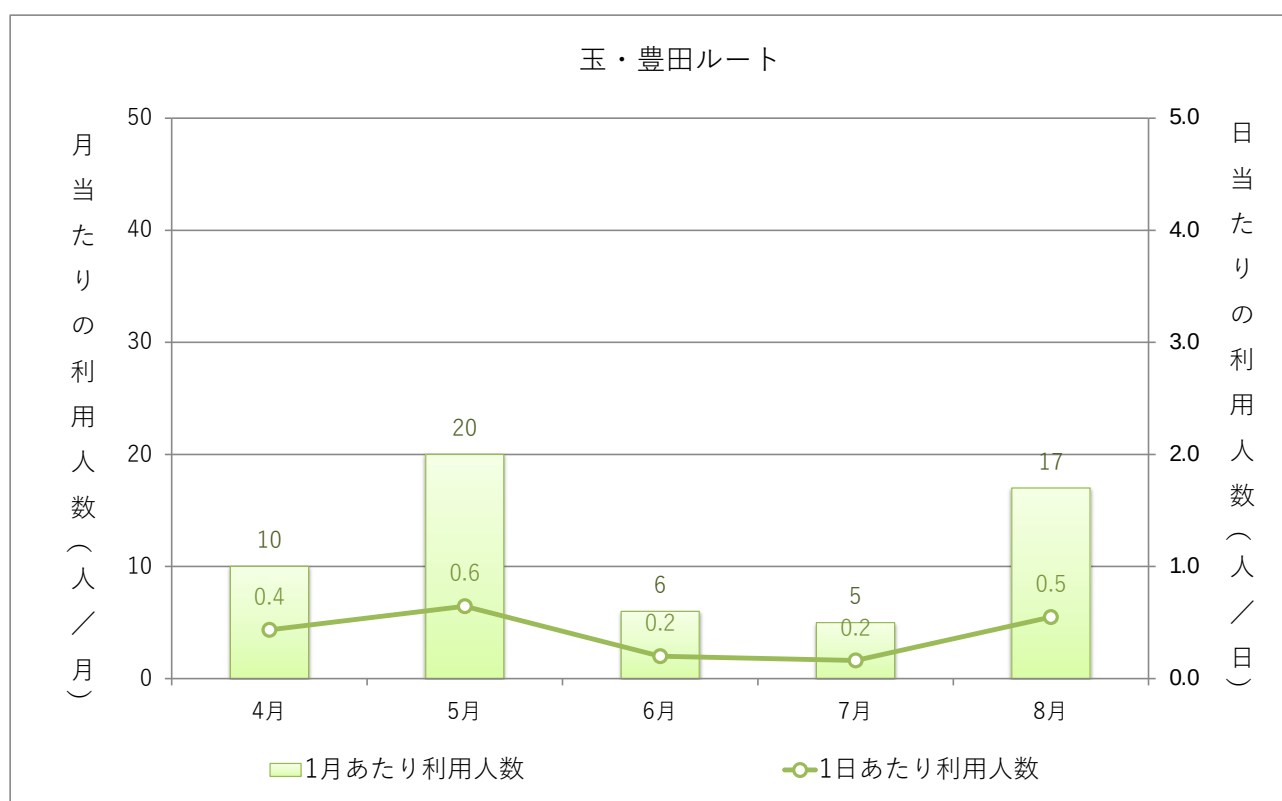


図 路線別・月別利用人数の推移（玉・豊田ルート）

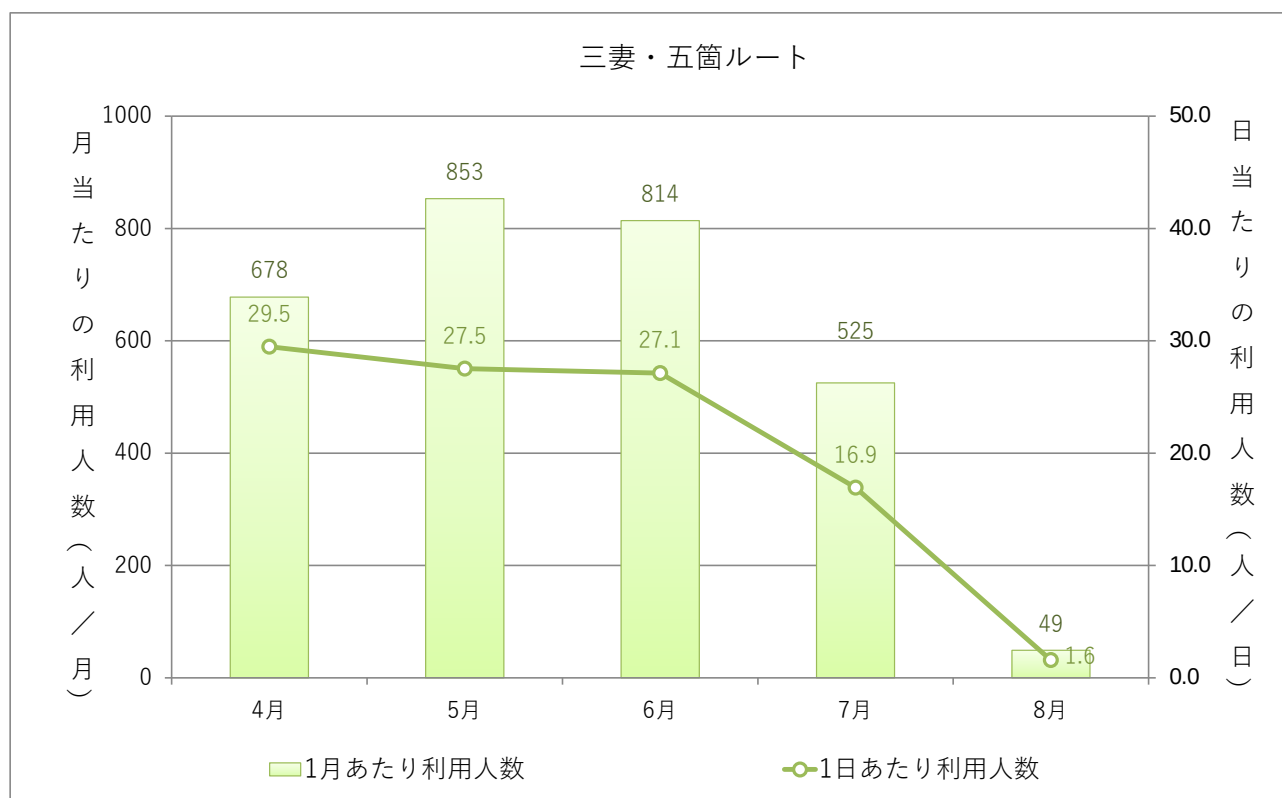


図 路線別・月別利用人数の推移（三妻・五箇ルート）

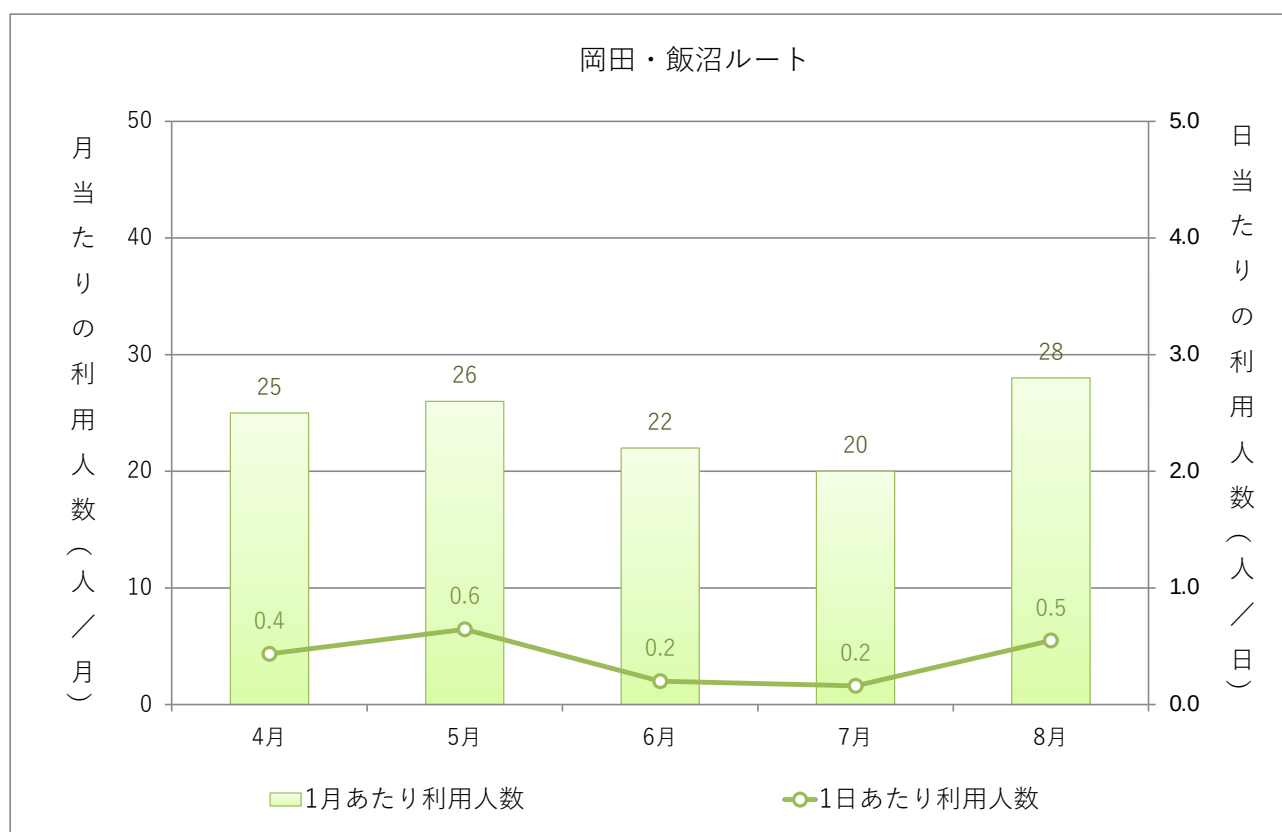


図 路線別・月別利用人数の推移（岡田・飯沼ルート）

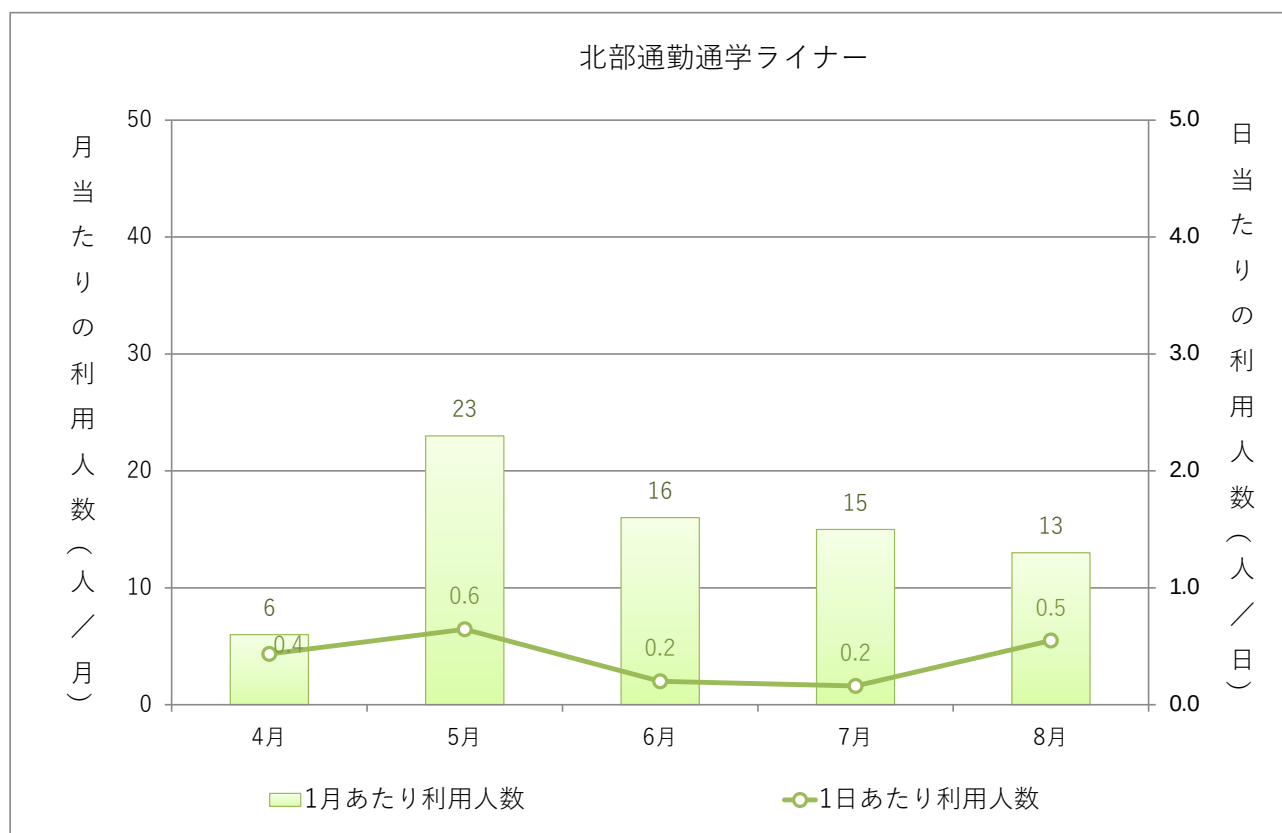


図 路線別・月別利用人数の推移（北部通勤通学ライナー）

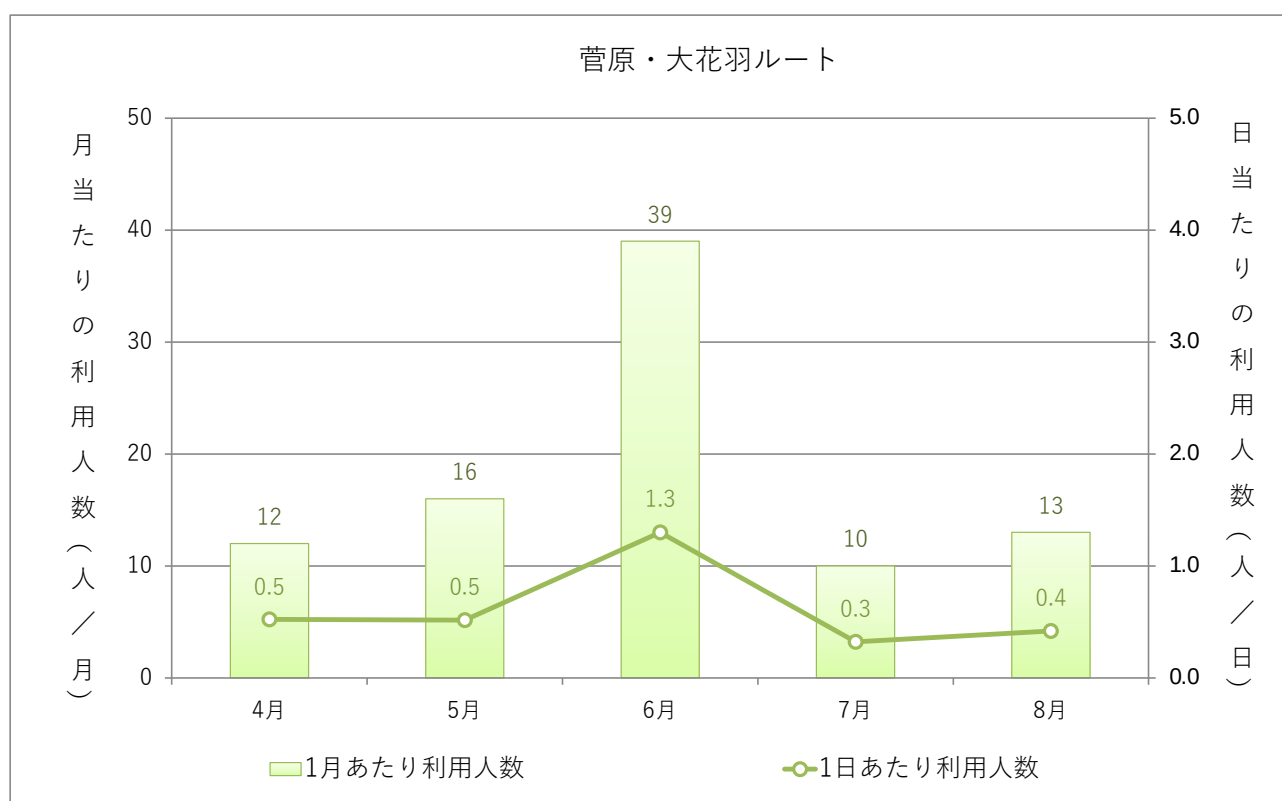


図 路線別・月別利用人数の推移（菅原・大花羽ルート）

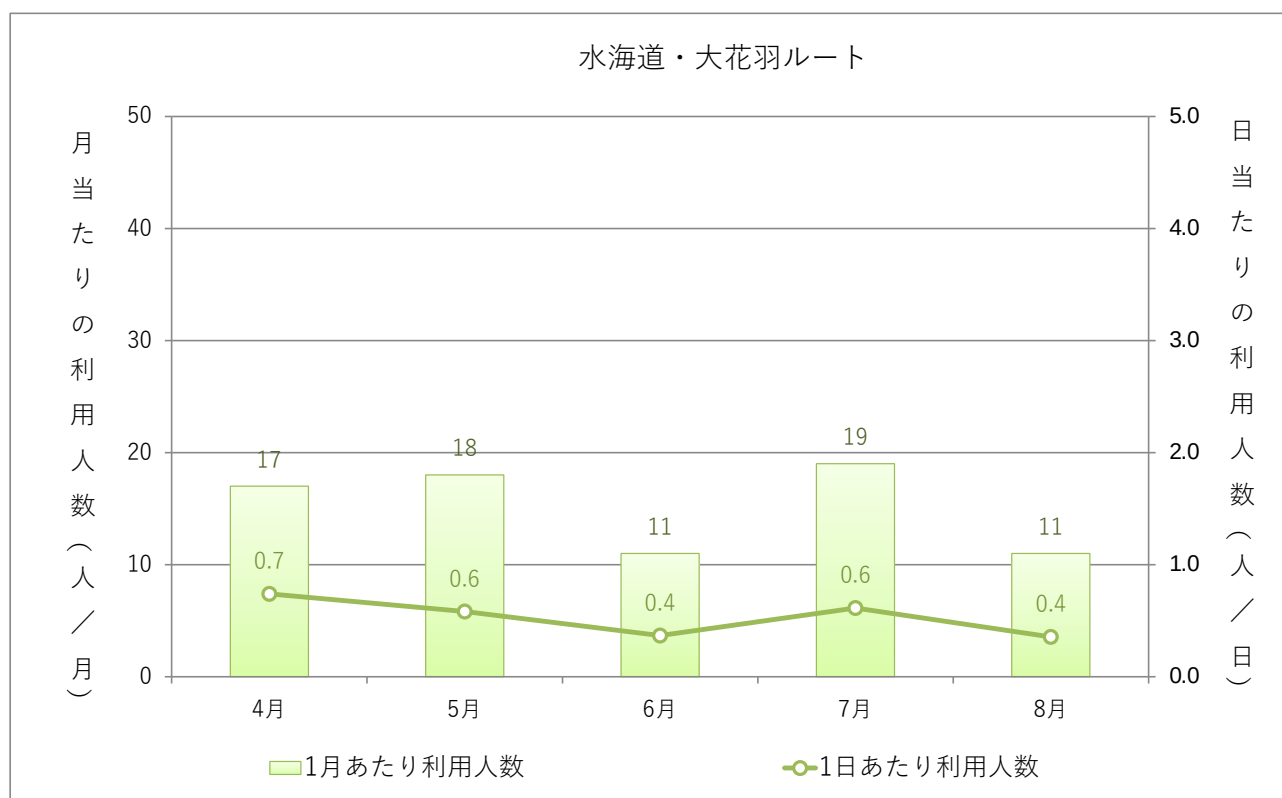


図 路線別・月別利用人数の推移（水海道・大花羽ルート）

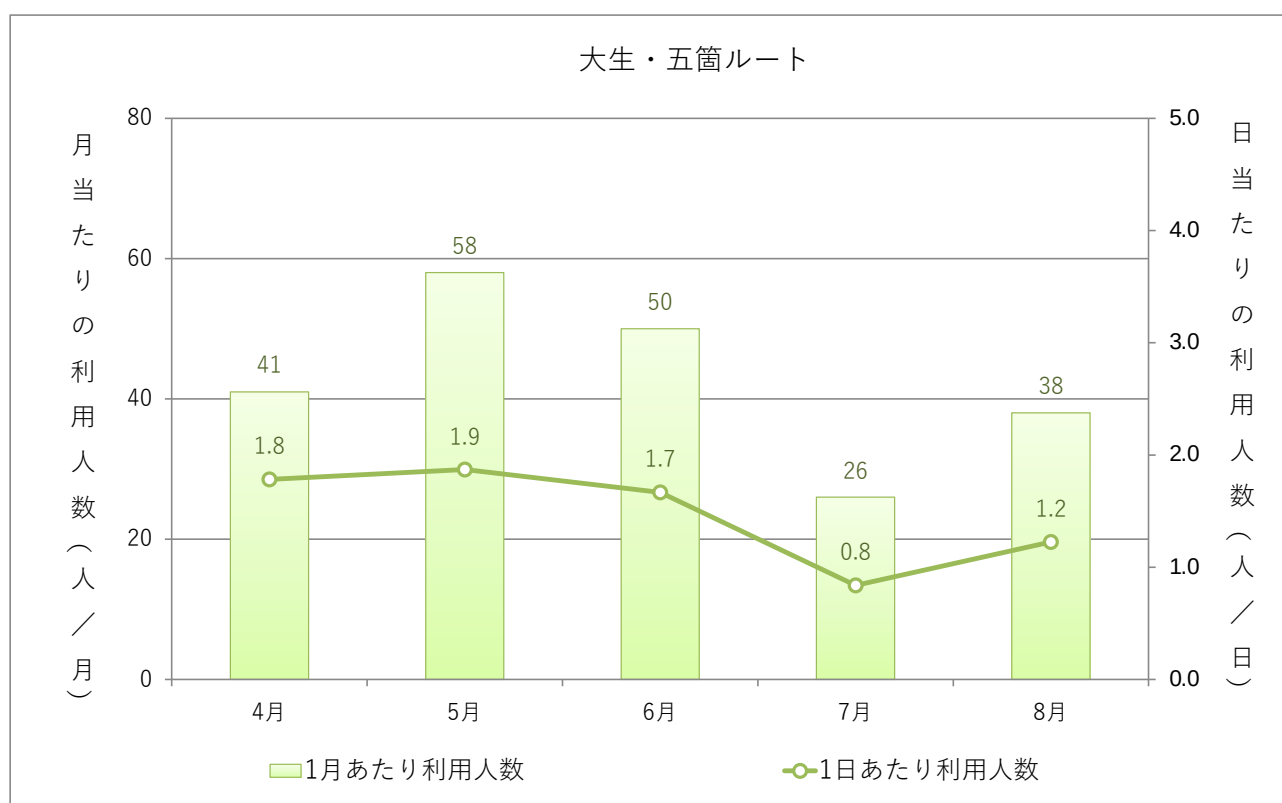


図 路線別・月別利用人数の推移（大生・五箇ルート）

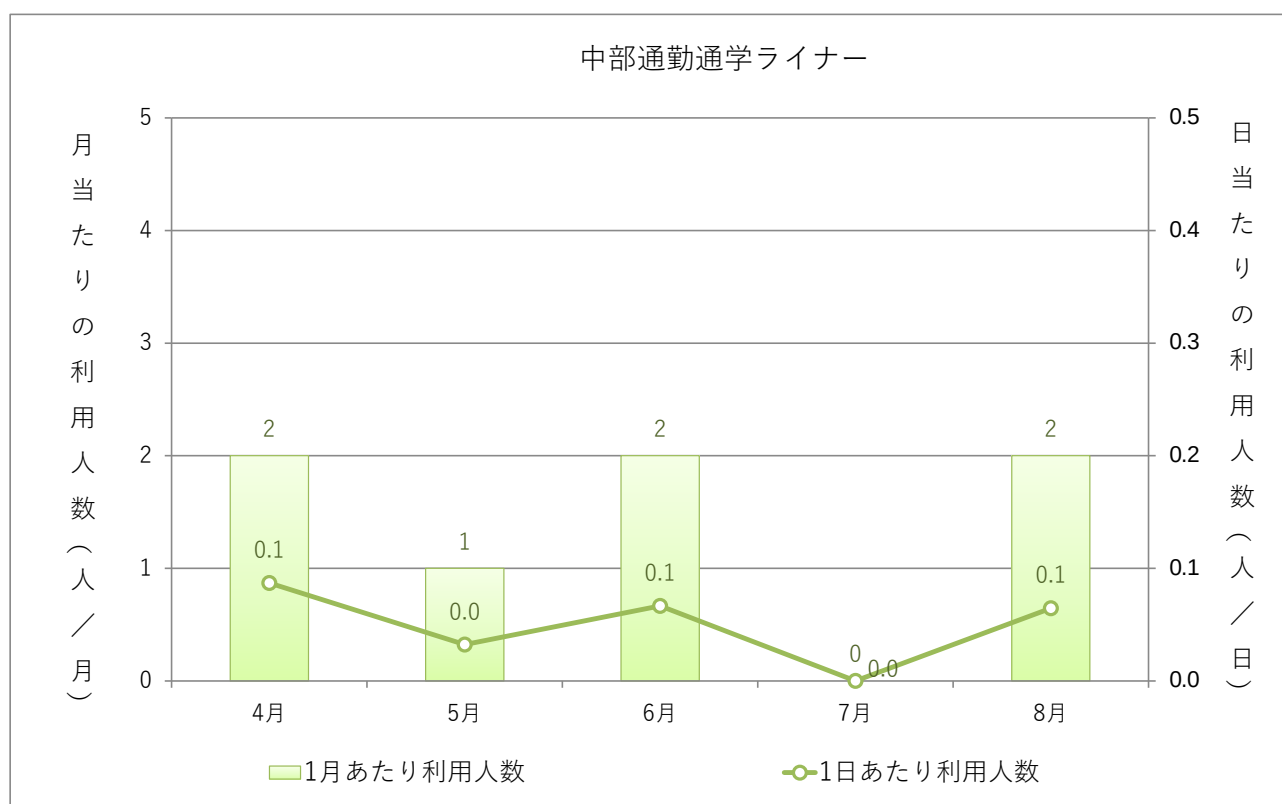


図 路線別・月別利用人数の推移（中部通勤通学ライナー）

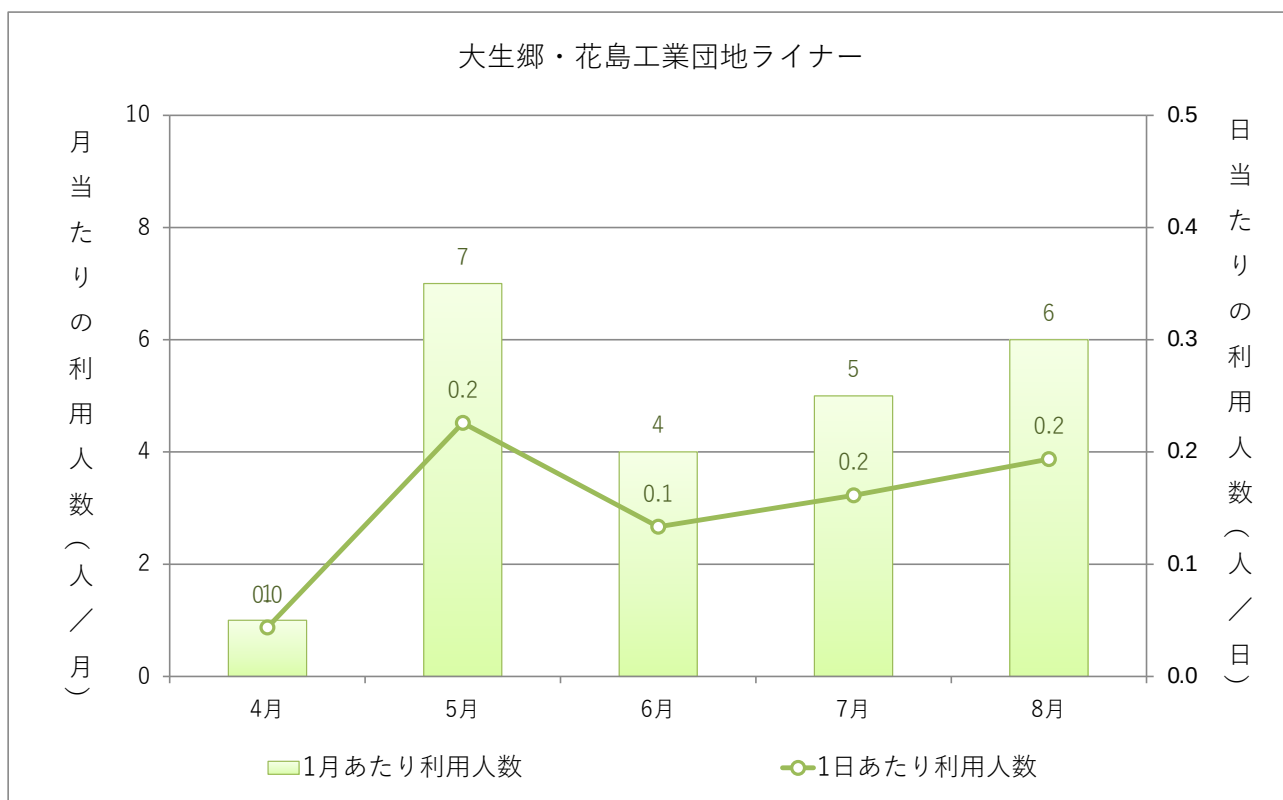


図 路線別・月別利用人数の推移（大生郷・花島工業団地ライナー）

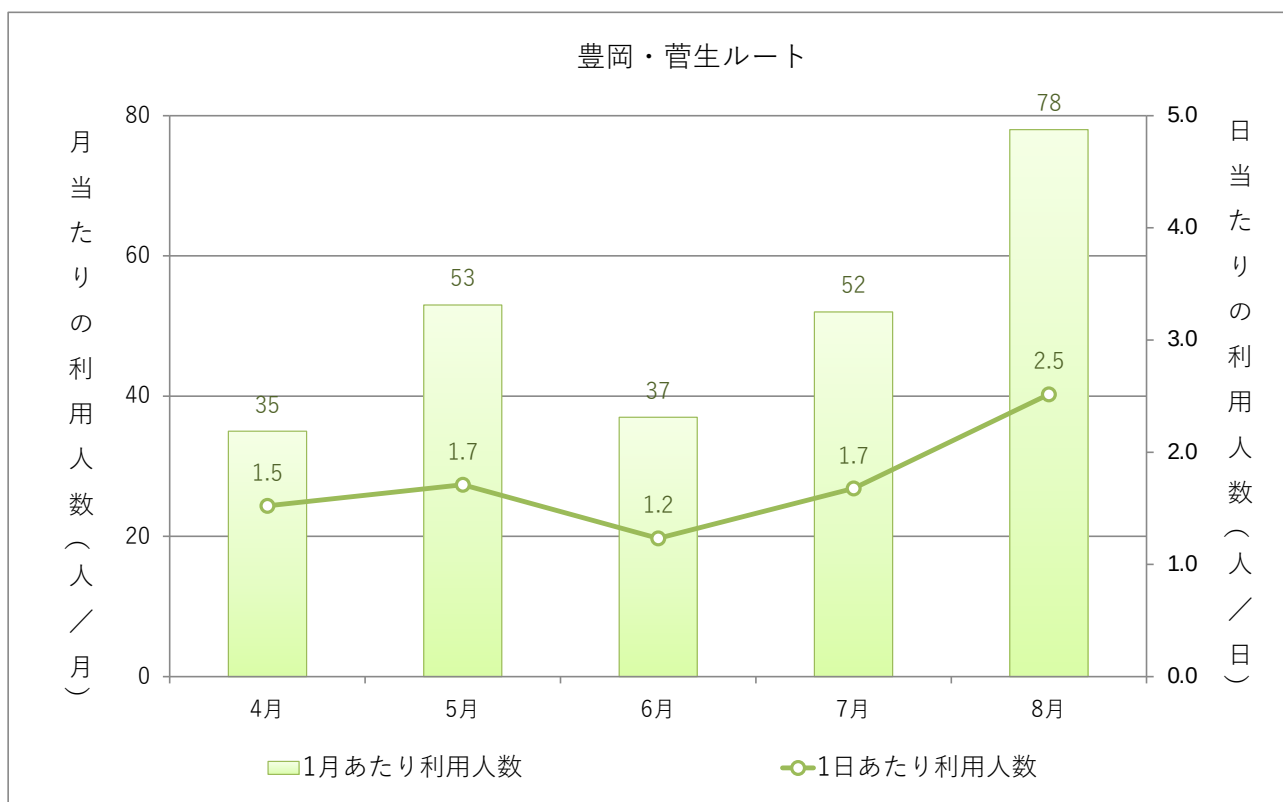


図 路線別・月別利用人数の推移（豊岡・菅生ルート）

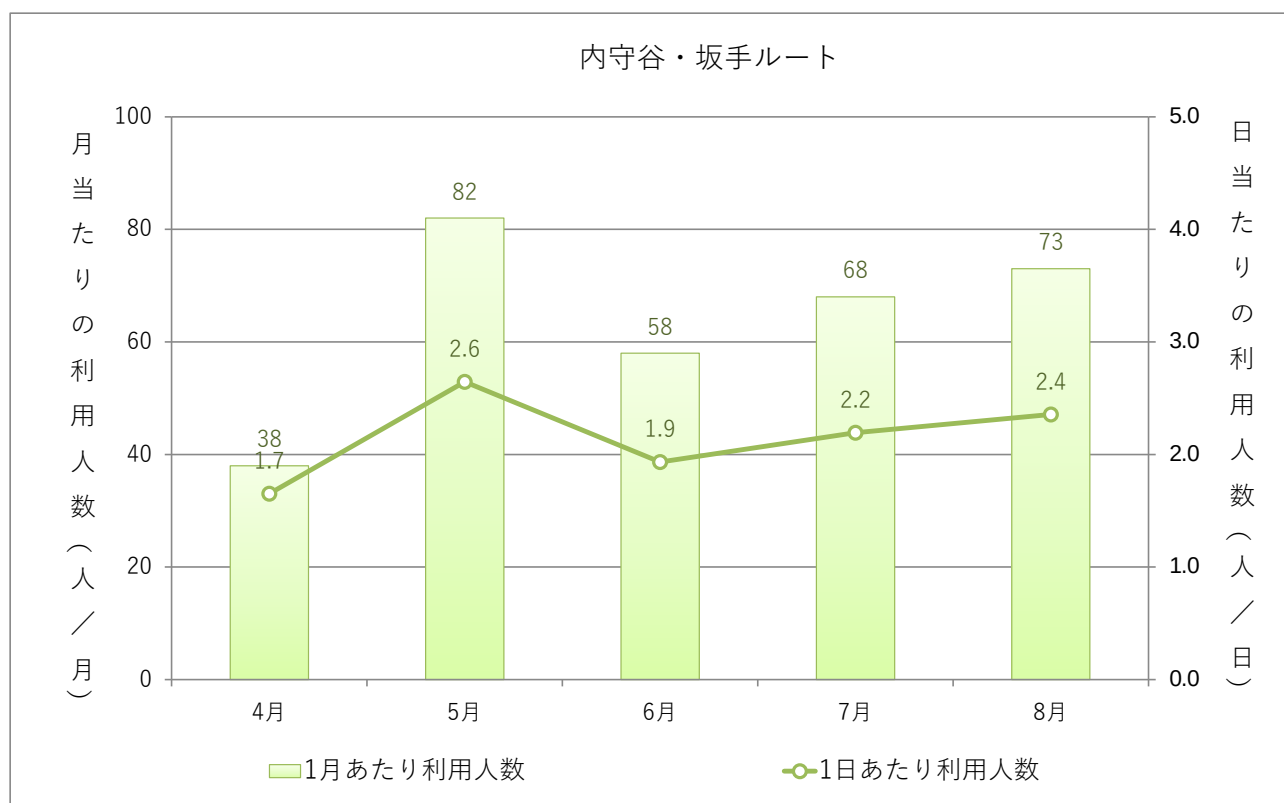


図 路線別・月別利用人数の推移（内守谷・坂手ルート）

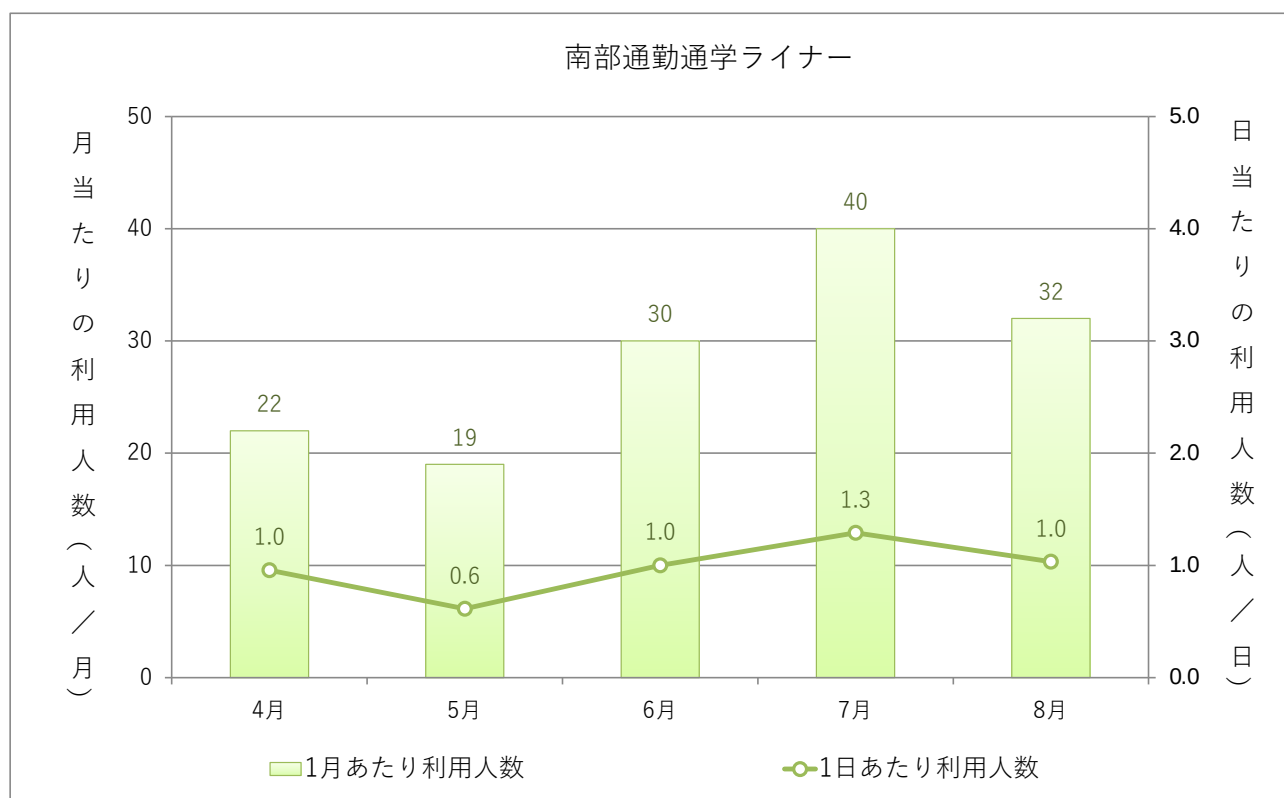


図 路線別・月別利用人数の推移（南部通勤通学ライナー）

<便別利用人数>

- ・8月時点で最も利用が多い便は、三妻・五箇ルートの1便で1日あたり10.63人が利用、次いで三妻・五箇ルートの2便で1日あたり9.36人が利用している。
- ・8月時点で最も利用が少ない便は、中部通勤通学ライナーの1便で1日あたり0.02人が利用、次いで中部通勤通学ライナーの2便で1日あたり0.03人が利用している。

表 便別利用人数の推移（令和6年4月～8月）

路線名	便数	利用人数	1月あたり 利用人数	1日あたり 利用人数
玉・豊田ルート	1便	27	5.4	0.18
	2便	31	6.2	0.21
三妻・五箇ルート	1便	1,552	310.4	10.63
	2便	1,367	273.4	9.36
岡田・飯沼ルート	1便	52	10.4	0.36
	2便	69	13.8	0.47
北部通勤通学ライナー	1便	31	6.2	0.21
	2便	42	8.4	0.29
菅原・大花羽ルート	1便	75	15.0	0.51
	2便	15	3.0	0.10
水海道・大花羽ルート	1便	33	6.6	0.23
	2便	43	8.6	0.29
大生・五箇ルート	1便	121	24.2	0.83
	2便	92	18.4	0.63
中部通勤通学ライナー	1便	3	0.6	0.02
	2便	4	0.8	0.03
大生郷・花島工業団地ライナー	1便	23	4.6	0.16
豊岡・菅生ルート	1便	127	25.4	0.87
	2便	128	25.6	0.88
内守谷・坂手ルート	1便	180	36.0	1.23
	2便	49	9.8	0.34
	3便	90	18.0	0.62
南部通勤通学ライナー	1便	67	13.4	0.46
	2便	76	15.2	0.52
合計		4,297	859.4	29.43
平均		179	35.8	1.23

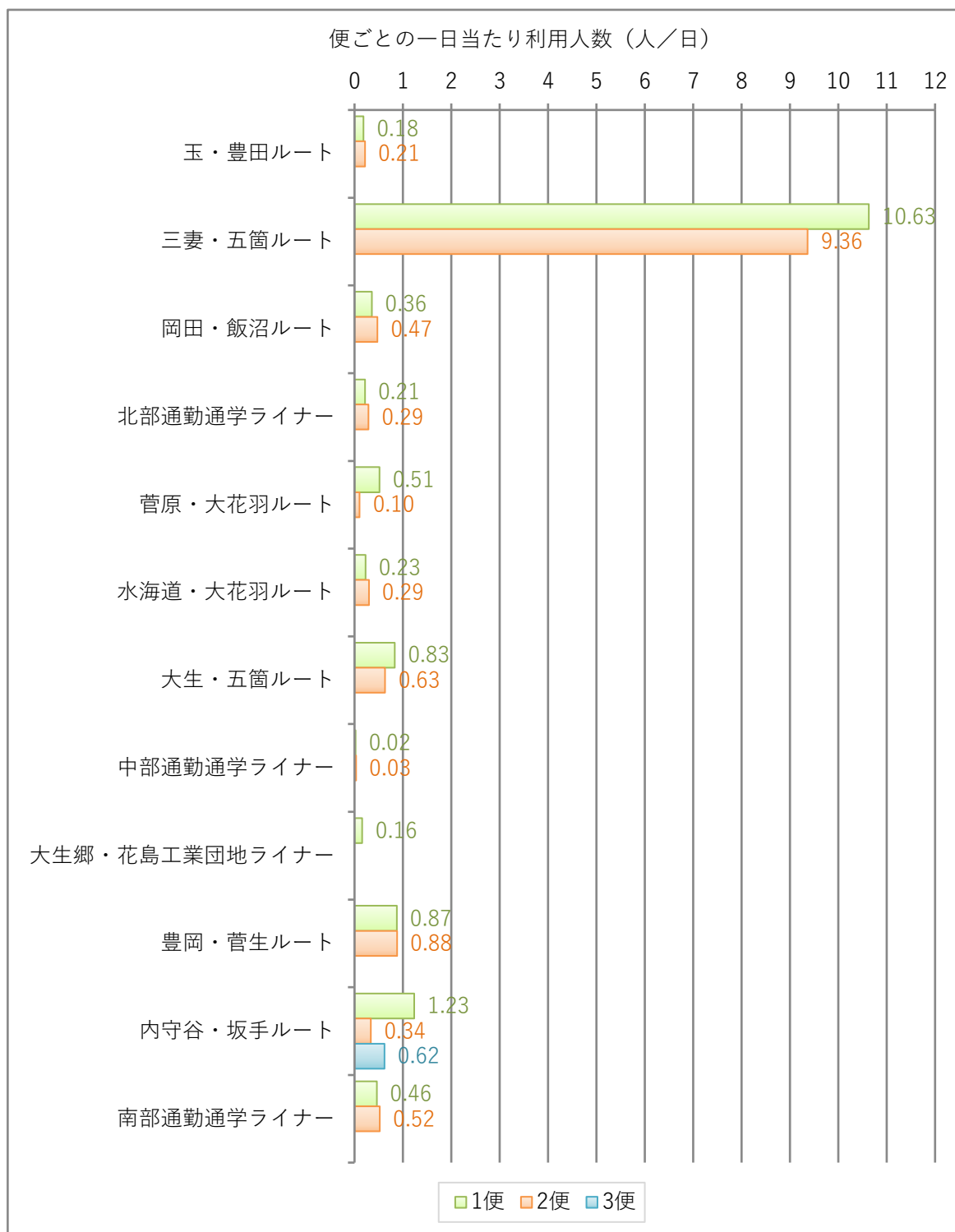


図 便ごとの一日あたり利用人数（令和 6 年 4 月～8 月）

<曜日別利用人数>

①玉・豊田ルート

- ・8月時点で最も利用が多いのは、日曜日の1便で1日あたり0.65人、次いで木曜日の2便で1日あたり0.52人である。
- ・8月時点で最も利用が少ないのは、木曜日の1便で1日あたり0.00人、次いで水曜日の2便で1日あたり0.05人である。

表 曜日別利用人数（令和6年4月～8月）

曜日	日数	利用人数		1日あたり利用人数	
		1便	2便	1便	2便
月曜日	21	4	5	0.19	0.24
火曜日	21	2	3	0.10	0.14
水曜日	21	3	1	0.14	0.05
木曜日	21	0	11	0.00	0.52
金曜日	21	2	5	0.10	0.24
土曜日	21	3	4	0.14	0.19
日曜日	20	13	2	0.65	0.10
合計	146	27	31	1.32	1.48

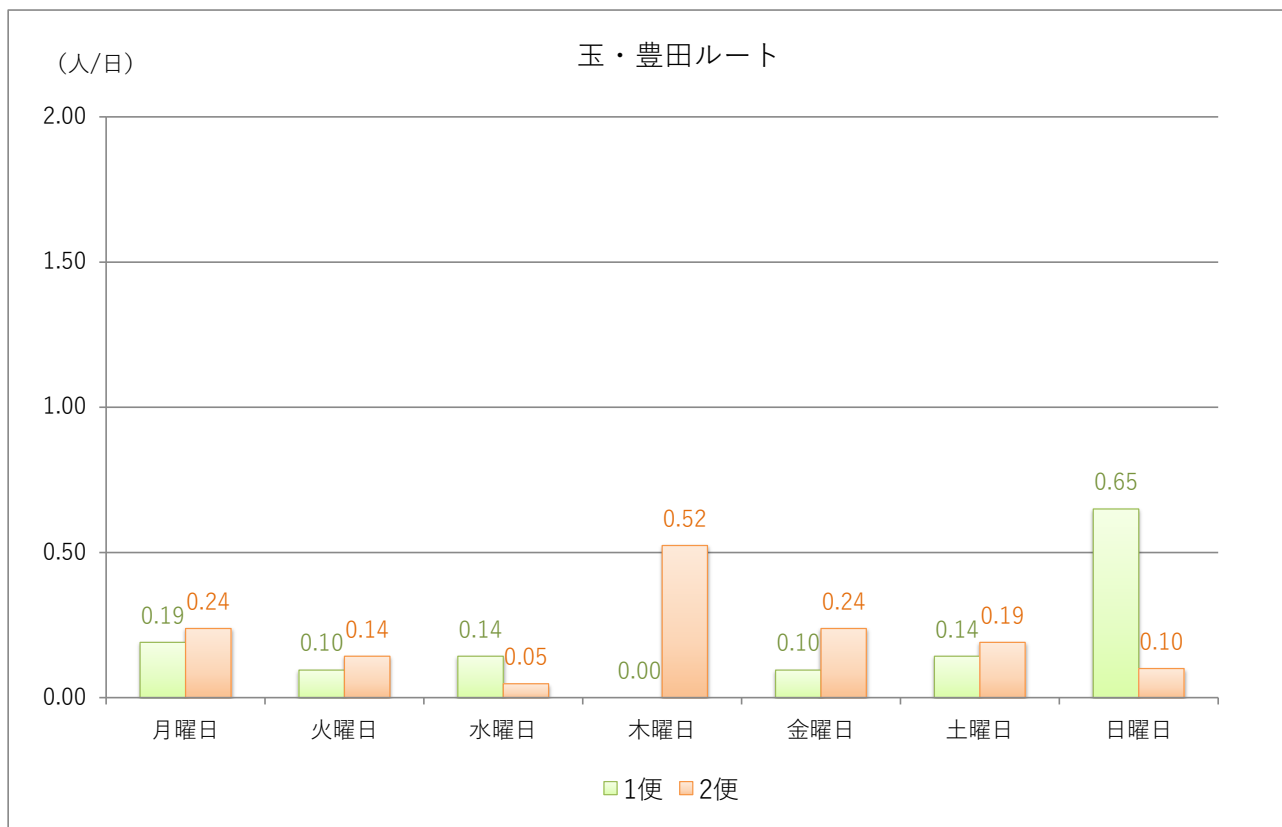


図 曜日別利用人数（令和6年4月～8月）

②三妻・五箇ルート

- ・8月時点で最も利用が多いのは、木曜日の1便で1日あたり16.57人、次いで水曜日の1便で1日あたり16.00人である。
- ・8月時点で最も利用が少ないのは、日曜日の2便で1日あたり0.10人、次いで土曜日の1便で1日あたり0.48人である。

表 曜日別利用人数（令和6年4月～8月）

曜日	日数	利用人数		1日あたり利用人数	
		1便	2便	1便	2便
月曜日	21	236	185	11.24	8.81
火曜日	21	321	269	15.29	12.81
水曜日	21	336	319	16.00	15.19
木曜日	21	348	332	16.57	15.81
金曜日	21	290	246	13.81	11.71
土曜日	21	10	14	0.48	0.67
日曜日	20	11	2	0.55	0.10
合計	146	1,552	1,367	73.93	65.10

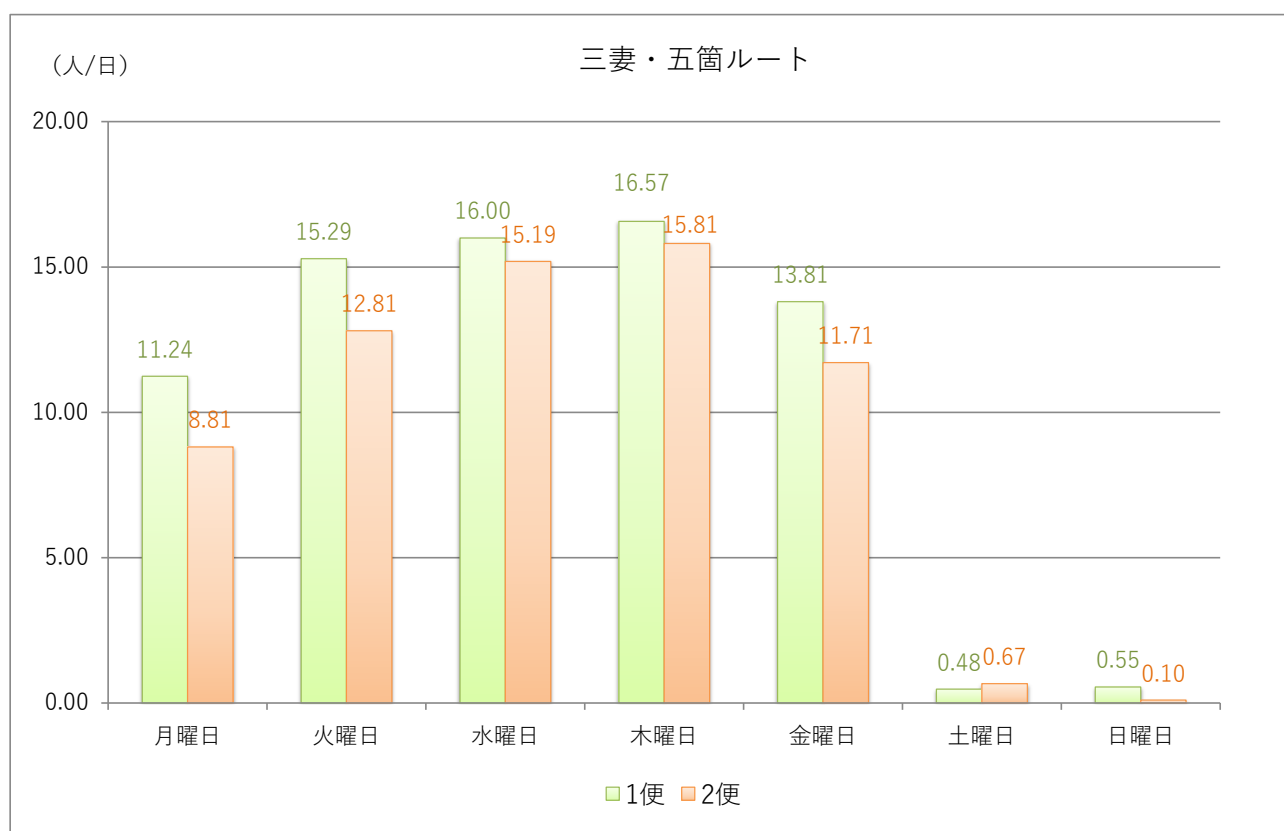


図 曜日別利用人数（令和6年4月～8月）

③岡田・飯沼ルート

- ・8月時点で最も利用が多いのは、日曜日の2便で1日あたり0.85人、次いで土曜日の1便と2便で1日あたり0.76人である。
- ・8月時点で最も利用が少ないのは、木曜日の1便で1日あたり0.05人、次いで木曜日の2便で1日あたり0.14人である。

表 曜日別利用人数（令和6年4月～8月）

曜日	日数	利用人数		1日あたり利用人数	
		1便	2便	1便	2便
月曜日	21	6	12	0.29	0.57
火曜日	21	5	10	0.24	0.48
水曜日	21	8	6	0.38	0.29
木曜日	21	1	3	0.05	0.14
金曜日	21	10	5	0.48	0.24
土曜日	21	16	16	0.76	0.76
日曜日	20	6	17	0.30	0.85
合計	146	52	69	2.49	3.33

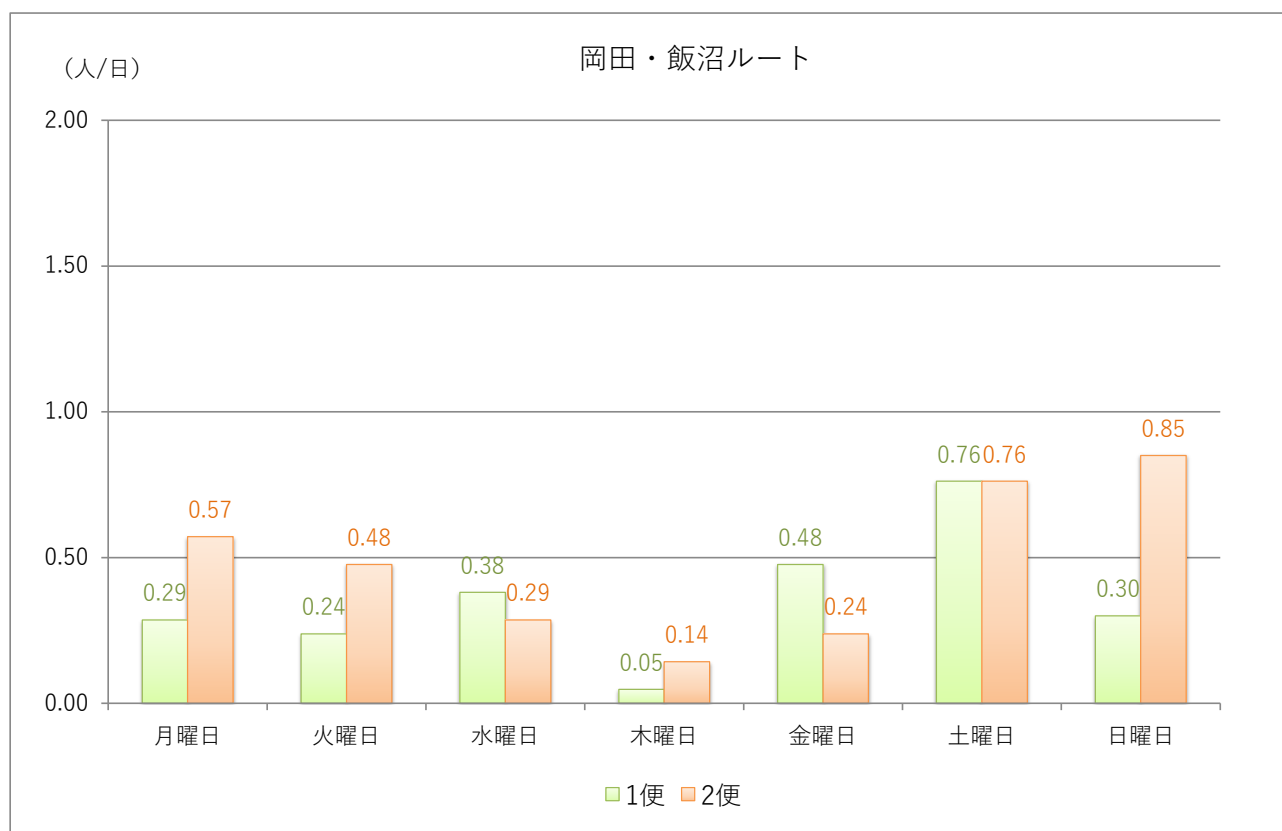


図 曜日別利用人数（令和6年4月～8月）

④北部通勤通学ライナー

- ・8月時点で最も利用が多いのは、月曜日の2便で1日あたり0.48人、次いで日曜日の2便で1日あたり0.40人である。
- ・8月時点で最も利用が少ないのは、月曜日と火曜日と木曜日の1便と土曜日の2便で1日あたり0.14人、次いで日曜日の1便で1日あたり0.15人である。

表 曜日別利用人数（令和6年4月～8月）

曜日	日数	利用人数		1日あたり利用人数	
		1便	2便	1便	2便
月曜日	21	3	10	0.14	0.48
火曜日	21	3	4	0.14	0.19
水曜日	21	7	7	0.33	0.33
木曜日	21	3	5	0.14	0.24
金曜日	21	6	5	0.29	0.24
土曜日	21	6	3	0.29	0.14
日曜日	20	3	8	0.15	0.40
合計	146	31	42	1.48	2.02

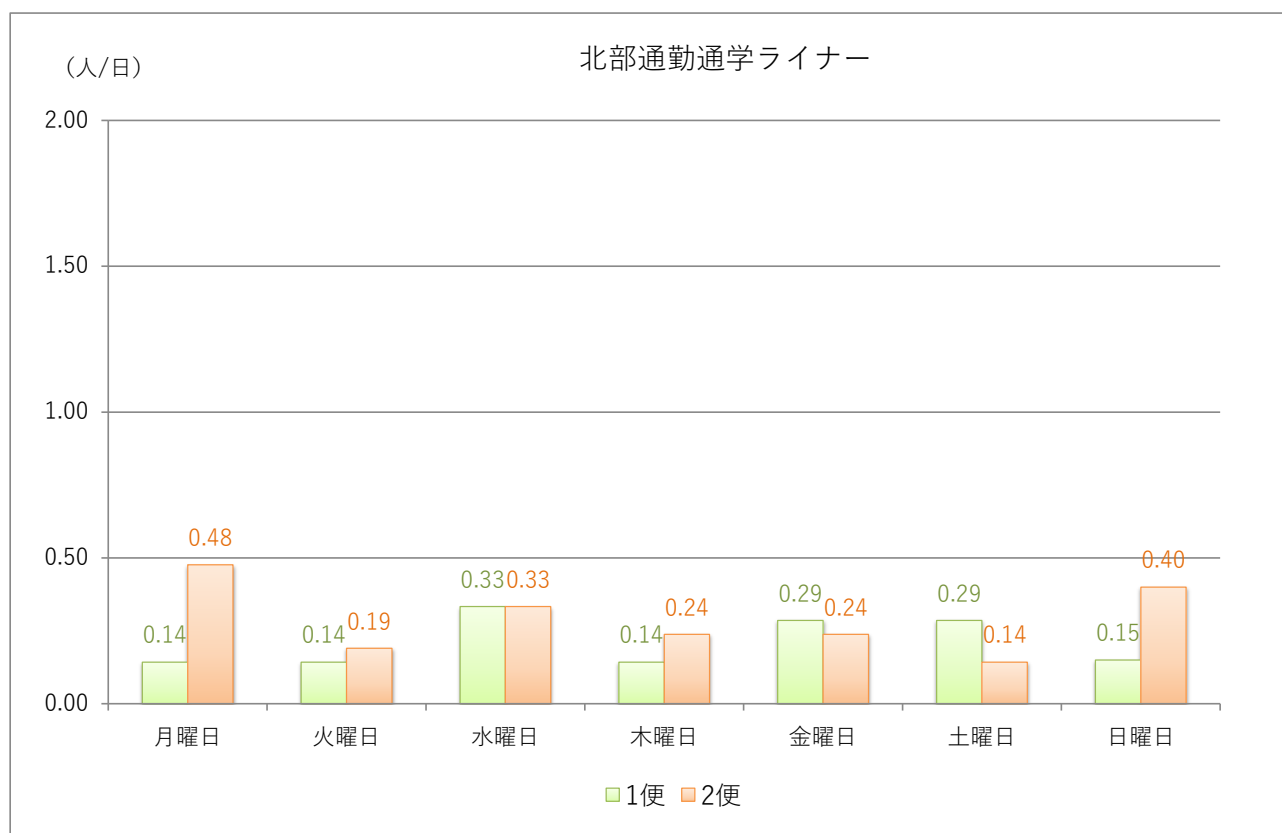


図 曜日別利用人数（令和6年4月～8月）

⑤菅原・大花羽ルート

- ・8月時点で最も利用が多いのは、木曜日の1便で1日あたり0.86人、次いで水曜日の1便で1日あたり0.67人である。
- ・8月時点で最も利用が少ないのは、水曜日と木曜日の2便で1日あたり0.05人、次いで月曜日と火曜日と日曜日の2便で1日あたり0.10人である。

表 曜日別利用人数（令和6年4月～8月）

曜日	日数	利用人数		1日あたり利用人数	
		1便	2便	1便	2便
月曜日	21	8	2	0.38	0.10
火曜日	21	6	2	0.29	0.10
水曜日	21	14	1	0.67	0.05
木曜日	21	18	1	0.86	0.05
金曜日	21	4	4	0.19	0.19
土曜日	21	12	3	0.57	0.14
日曜日	20	13	2	0.65	0.10
合計	146	75	15	3.60	0.72

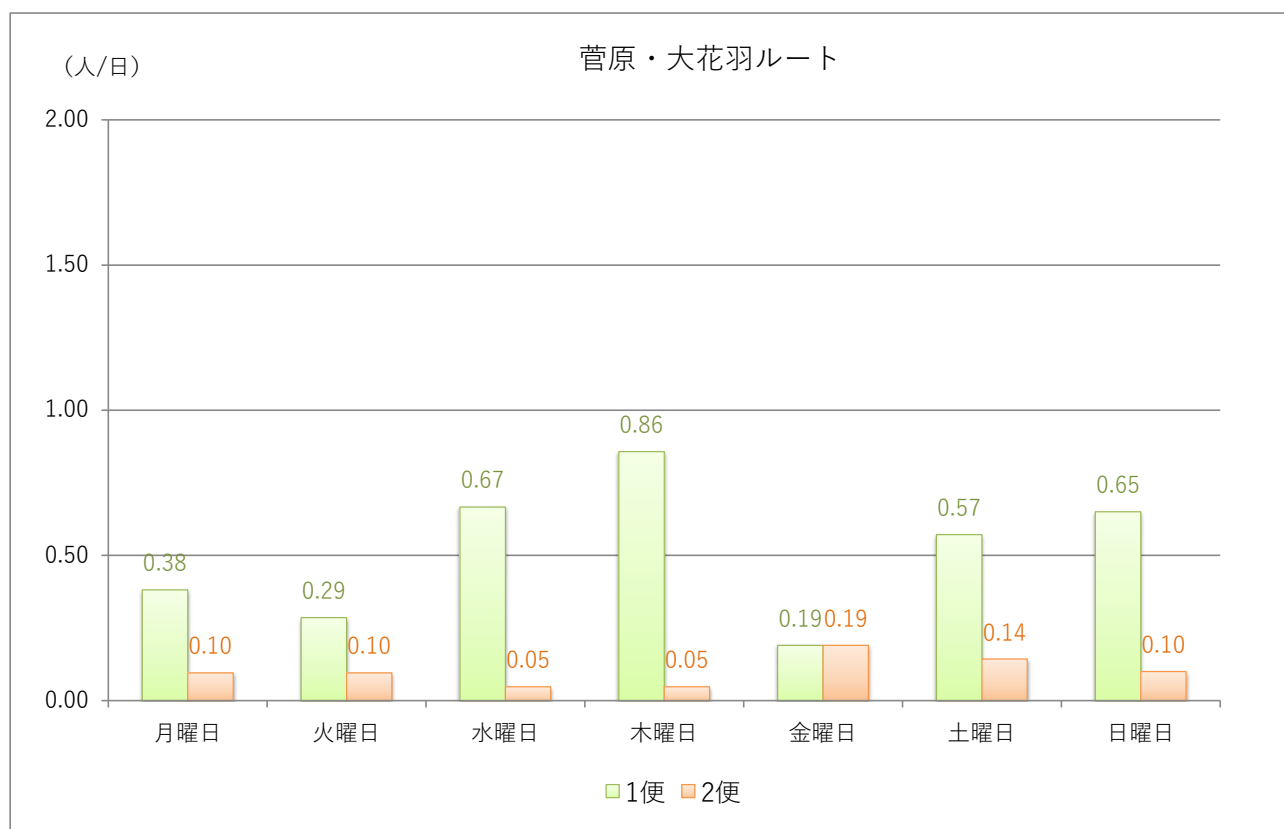


図 曜日別利用人数（令和6年4月～8月）

⑥水海道・大花羽ルート

- ・8月時点で最も利用が多いのは、月曜日の2便で1日あたり0.52人、次いで土曜日の2便で1日あたり0.43人である。
- ・8月時点で最も利用が少ないのは、日曜日の1便で0.00人、次いで金曜日の2便で1日あたり0.05人である。

表 曜日別利用人数（令和6年4月～8月）

曜日	日数	利用人数		1日あたり利用人数	
		1便	2便	1便	2便
月曜日	21	4	11	0.19	0.52
火曜日	21	6	6	0.29	0.29
水曜日	21	6	4	0.29	0.19
木曜日	21	4	5	0.19	0.24
金曜日	21	6	1	0.29	0.05
土曜日	21	7	9	0.33	0.43
日曜日	20	0	7	0.00	0.35
合計	146	33	43	1.57	2.06

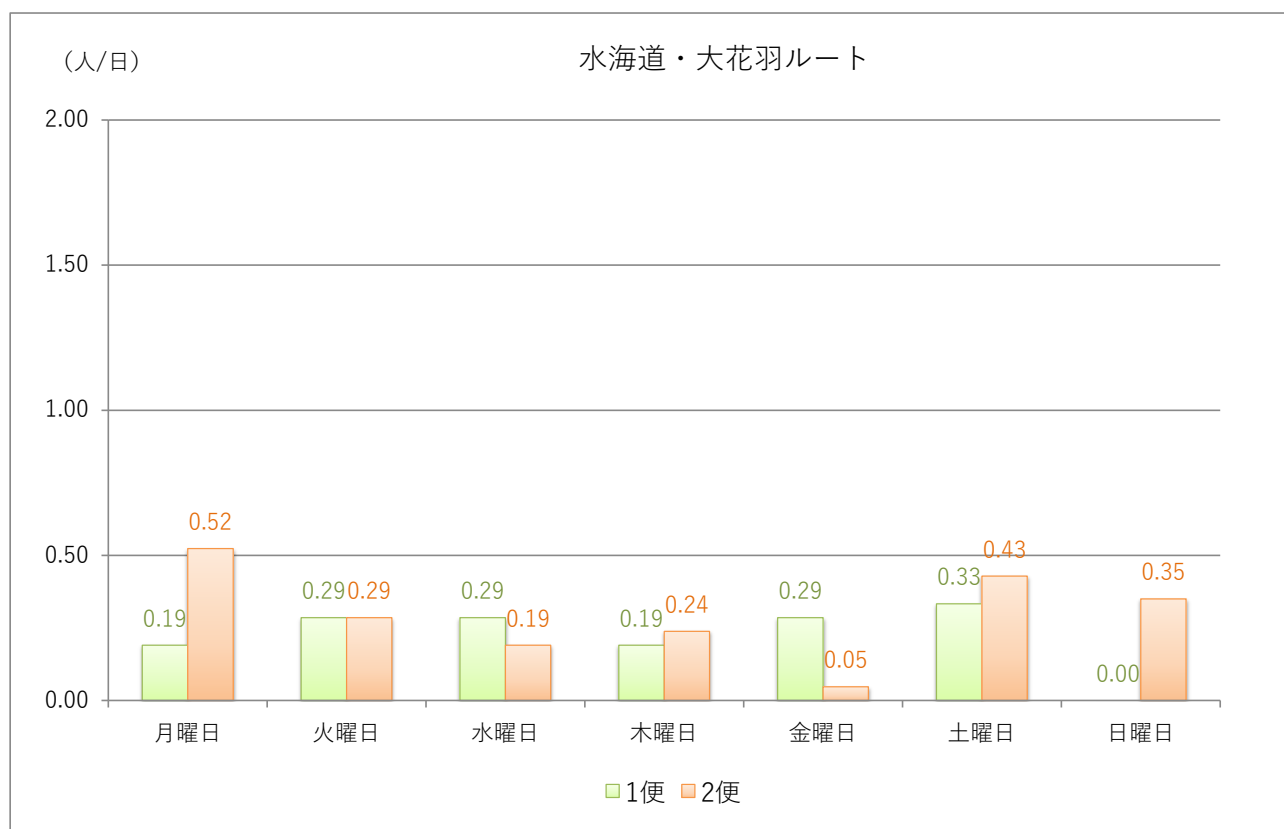


図 曜日別利用人数（令和6年4月～8月）

⑦大生・五箇ルート

- ・8月時点で最も利用が多いのは、金曜日の1便で1日あたり1.33人、次いで水曜日の2便で1日あたり1.19人である。
- ・8月時点で最も利用が少ないのは、木曜日の1便で1日あたり0.24人、次いで日曜日の2便で1日あたり0.25人である。

表 曜日別利用人数（令和6年4月～8月）

曜日	日数	利用人数	1日あたり利用人数		
		1便	2便	1便	2便
月曜日	21	18	15	0.86	0.71
火曜日	21	12	16	0.57	0.76
水曜日	21	24	25	1.14	1.19
木曜日	21	5	9	0.24	0.43
金曜日	21	28	13	1.33	0.62
土曜日	21	17	9	0.81	0.43
日曜日	20	17	5	0.85	0.25
合計	146	121	92	5.80	4.39

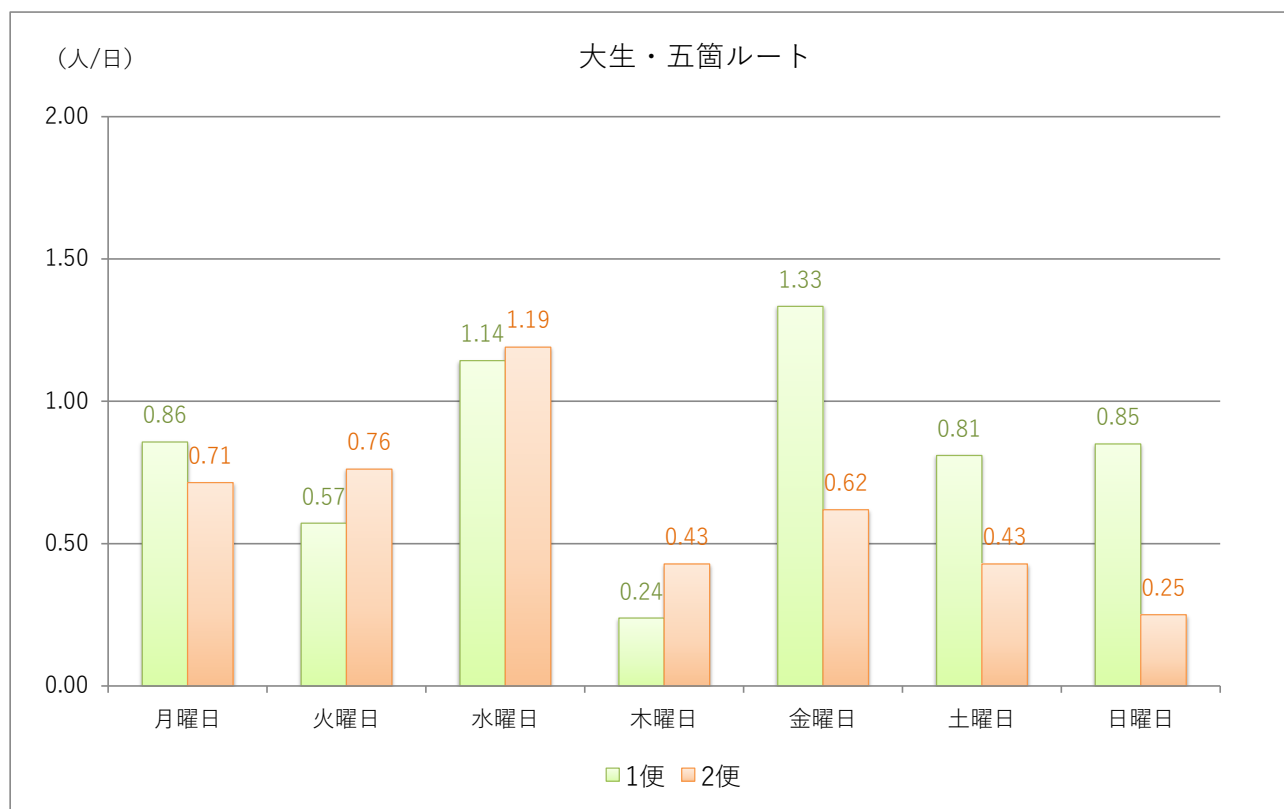


図 曜日別利用人数（令和6年4月～8月）

⑧中部通勤通学ライナー

- ・8月時点で最も利用が多いのは、水曜日の1便と土曜日の2便で1日あたり0.10人である。
- ・8月時点で最も利用が少ないのは、月曜日と火曜日と木曜日と金曜日と日曜日の1便と、水曜日と木曜日と金曜日と日曜日の2便で1日あたり0.00人である。

表 曜日別利用人数（令和6年4月～8月）

曜日	日数	利用人数		1日あたり利用人数	
		1便	2便	1便	2便
月曜日	21	0	1	0.00	0.05
火曜日	21	0	1	0.00	0.05
水曜日	21	2	0	0.10	0.00
木曜日	21	0	0	0.00	0.00
金曜日	21	0	0	0.00	0.00
土曜日	21	1	2	0.05	0.10
日曜日	20	0	0	0.00	0.00
合計	146	3	4	0.14	0.19

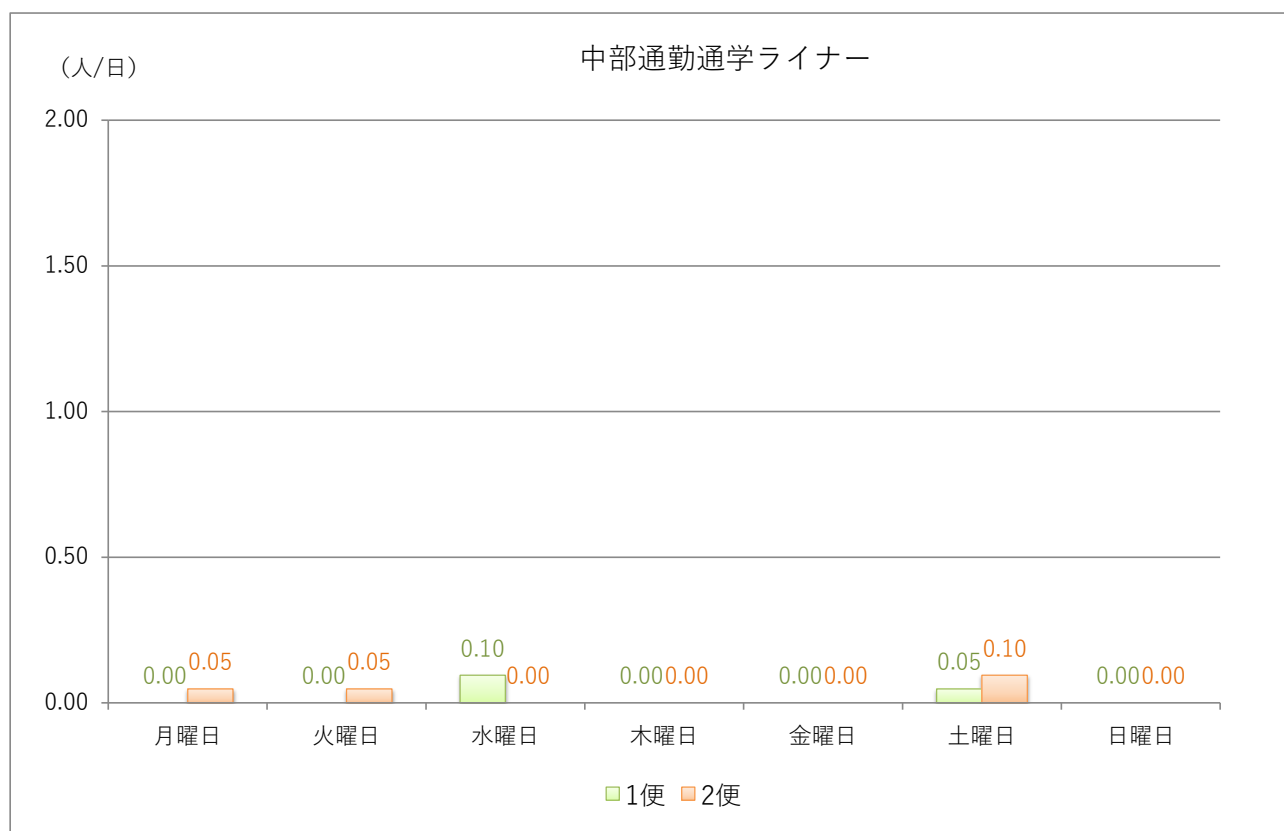


図 曜日別利用人数（令和6年4月～8月）

⑨大生郷・花島工業団地ライナー

- ・8月時点で最も利用が多いのは、水曜日と金曜日の1便で1日あたり0.29人、次いで火曜日と木曜日と土曜日の1便で1日あたり0.14人である。
- ・8月時点で最も利用が少ないのは、日曜日の1便で1日あたり0.00人、次いで月曜日の1便で1日あたり0.10人である。

表 曜日別利用人数（令和6年4月～8月）

曜日	日数	利用人数	1日あたり 利用人数
		1便	1便
月曜日	21	2	0.10
火曜日	21	3	0.14
水曜日	21	6	0.29
木曜日	21	3	0.14
金曜日	21	6	0.29
土曜日	21	3	0.14
日曜日	20	0	0.00
合計	146	23	1.10

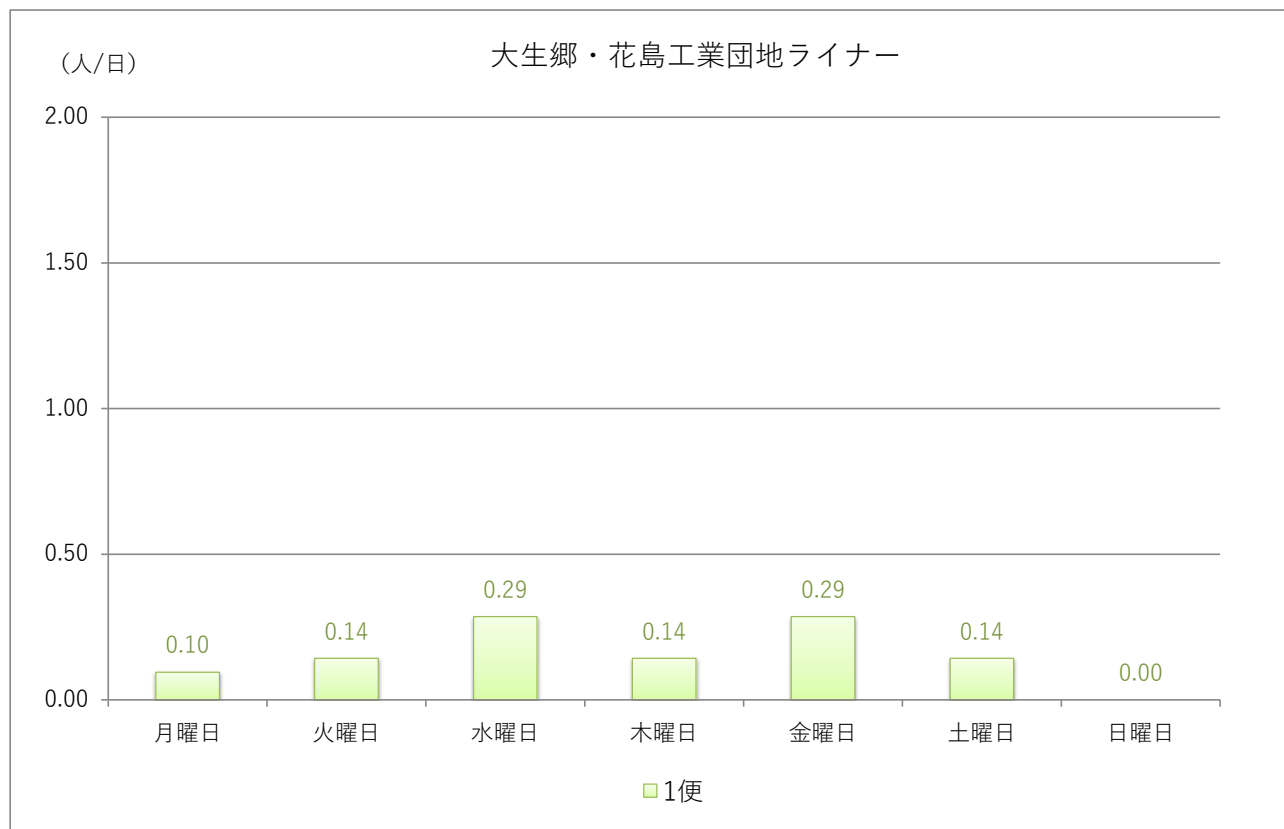


図 曜日別利用人数（令和6年4月～8月）

⑩豊岡・菅生ルート

- ・8月時点で最も利用が多いのは、土曜日の2便で1日あたり1.71人、次いで木曜日と土曜日の1便で1日あたり1.14人である。
- ・8月時点で最も利用が少ないのは、月曜日の1便で1日あたり0.19人、次いで木曜日の2便で1日あたり0.43人である。

表 曜日別利用人数（令和6年4月～8月）

曜日	日数	利用人数		1日あたり利用人数	
		1便	2便	1便	2便
月曜日	21	4	13	0.19	0.62
火曜日	21	21	16	1.00	0.76
水曜日	21	11	14	0.52	0.67
木曜日	21	24	9	1.14	0.43
金曜日	21	23	20	1.10	0.95
土曜日	21	24	36	1.14	1.71
日曜日	20	20	20	1.00	1.00
合計	146	127	128	6.10	6.14

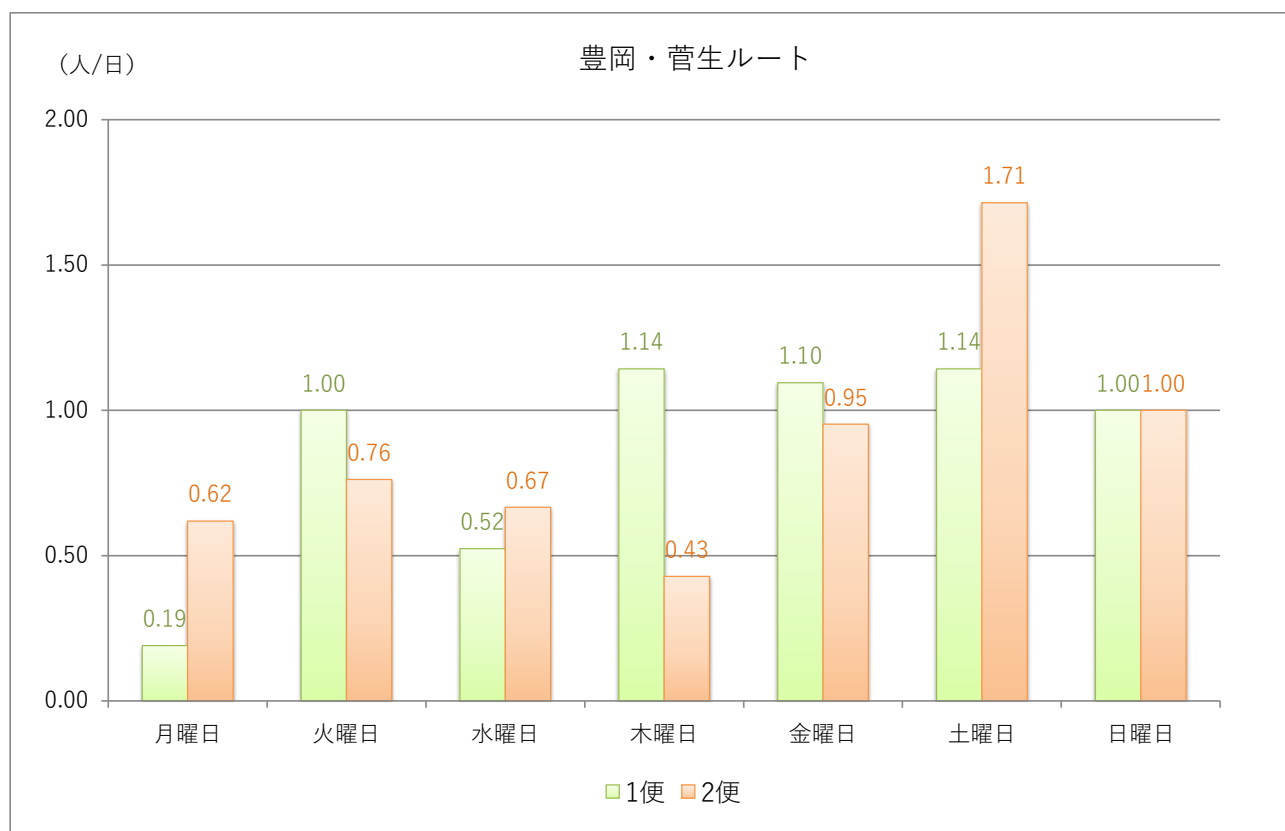


図 曜日別利用人数（令和6年4月～8月）

⑪内守谷・坂手ルート

- ・8月時点で最も利用が多いのは、金曜日の1便で1日あたり1.95人、次いで水曜日の1便で1日あたり1.71人である。
- ・8月時点で最も利用が少ないのは、月曜日の2便で1日あたり0.10人、次いで水曜日の2便と月曜日の3便で1日あたり0.14人である。

表 曜日別利用人数（令和6年4月～8月）

曜日	日数	利用人数			1日あたり利用人数		
		1便	2便	3便	1便	2便	3便
月曜日	21	20	2	3	0.95	0.10	0.14
火曜日	21	31	7	14	1.48	0.33	0.67
水曜日	21	36	3	16	1.71	0.14	0.76
木曜日	21	31	4	5	1.48	0.19	0.24
金曜日	21	41	8	11	1.95	0.38	0.52
土曜日	21	16	15	26	0.76	0.71	1.24
日曜日	20	5	10	15	0.25	0.50	0.75
合計	146	180	49	90	8.58	2.36	4.32

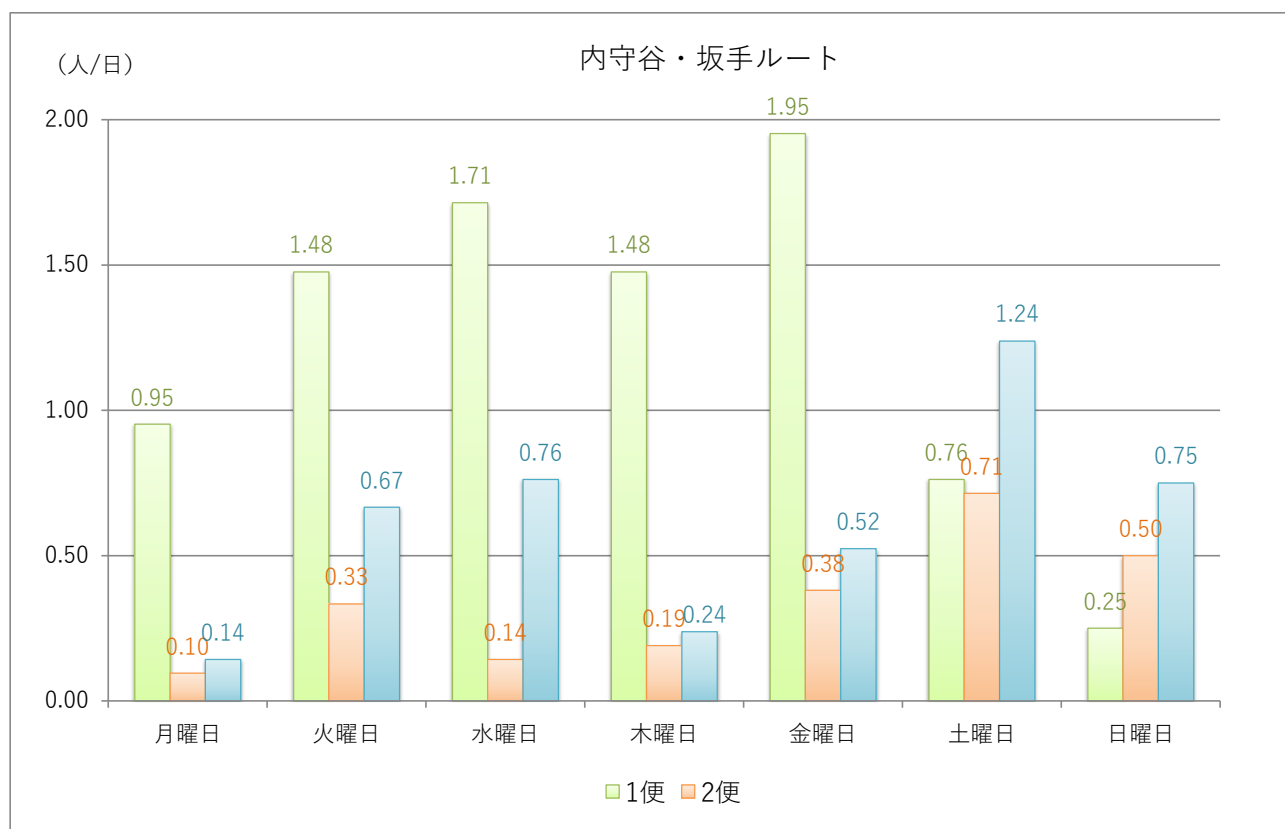


図 曜日別利用人数（令和6年4月～8月）

⑫南部通勤通学ライナー

- ・8月時点で最も利用が多いのは、土曜日の2便で1日あたり0.76人、次いで日曜日の1便で1日あたり0.75人である。
- ・8月時点で最も利用が少ないのは、月曜日の2便で1日あたり0.19人、次いで火曜日の1便で1日あたり0.29人である。

表 曜日別利用人数（令和6年4月～8月）

曜日	日数	利用人数		1日あたり利用人数	
		1便	2便	1便	2便
月曜日	21	10	4	0.48	0.19
火曜日	21	6	12	0.29	0.57
水曜日	21	8	7	0.38	0.33
木曜日	21	8	13	0.38	0.62
金曜日	21	10	10	0.48	0.48
土曜日	21	10	16	0.48	0.76
日曜日	20	15	14	0.75	0.70
合計	146	67	76	3.23	3.65

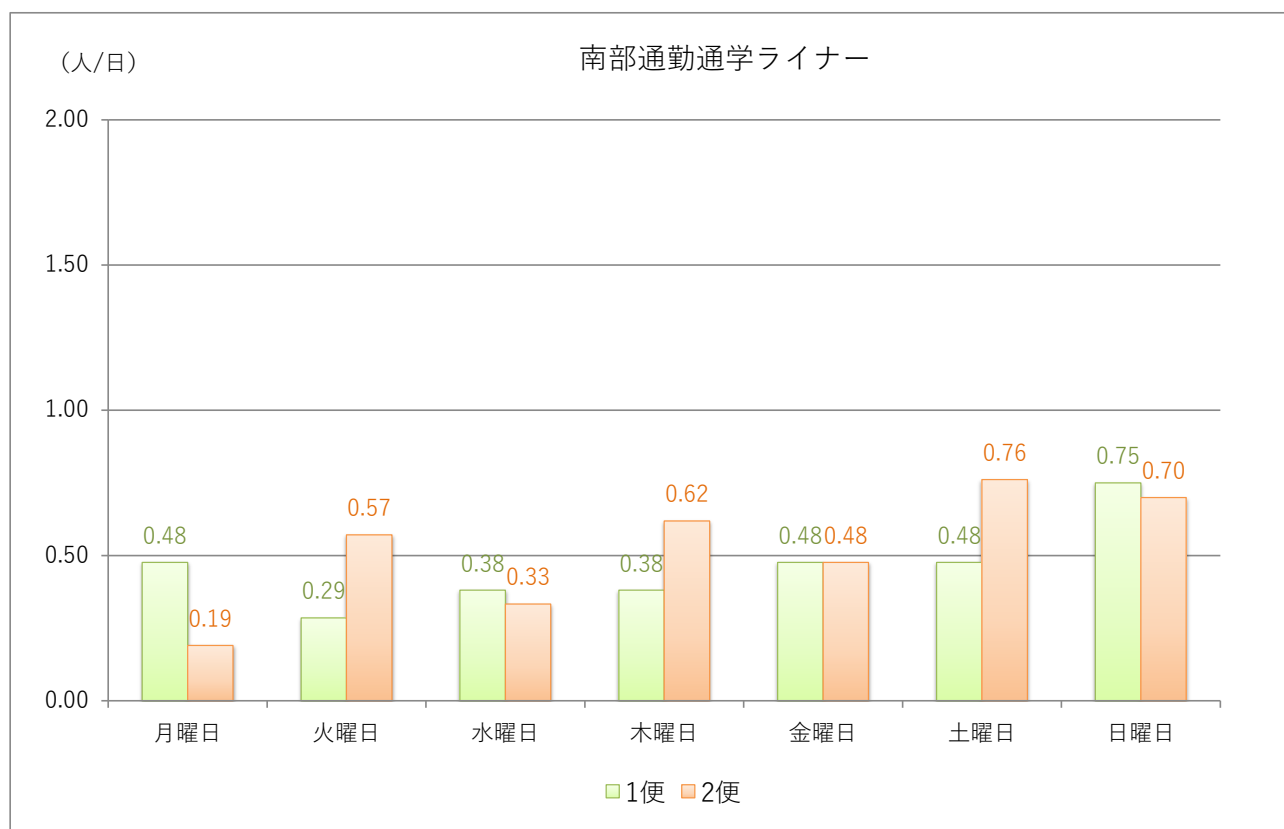


図 曜日別利用人数（令和6年4月～8月）

<便別車内乗客数>

①玉・豊田ルート

- ・1便では、石下駅（東）で乗車する人が多く、石下駅（西）で降車する人が多い。
- ・2便では、石下駅（西）で乗車する人が多く、石下駅（東）で降車する人が多い。

表 玉・豊田ルートの乗降者数状況（令和6年4月～8月）

バス停名	1 便					バス停名	2 便				
	利用者数		乗降状況				利用者数		乗降状況		
	乗車	降車	乗降差	車内乗車 人数	1日あたり 車内乗車 人数		乗車	降車	乗降差	累積	1日あたり 車内乗車 人数
石下駅（東）	18	0	18	18	0.12	石下駅（西）	16	0	16	16	0.11
石下文化センター	0	0	0	18	0.12	石下分署（消防署）	3	0	3	19	0.13
常総市役所石下庁舎	1	0	1	19	0.13	しば医院	0	0	0	19	0.13
豊田小学校	0	0	0	19	0.13	西原	0	2	-2	17	0.12
豊田	2	0	2	21	0.14	原宿	1	1	0	17	0.12
豊田北	0	0	0	21	0.14	玉小学校	6	2	4	21	0.14
館方	1	0	1	22	0.15	玉村駅	0	0	0	21	0.14
小保川	0	0	0	22	0.15	小保川	1	0	1	22	0.15
玉村駅	0	1	-1	21	0.14	館方	2	2	0	22	0.15
原宿	2	0	2	23	0.16	豊田北	0	0	0	22	0.15
玉小学校	0	0	0	23	0.16	豊田	0	0	0	22	0.15
西原	2	5	-3	20	0.14	豊田小学校	2	2	0	22	0.15
しば医院	0	1	-1	19	0.13	常総市役所石下庁舎	0	2	-2	20	0.14
石下分署（消防署）	1	0	1	20	0.14	石下文化センター	0	5	-5	15	0.10
石下駅（西）	0	20	-20	0	0.00	石下駅（東）	0	15	-15	0	0.00
合計	27	27	0			合計	31	31	0		

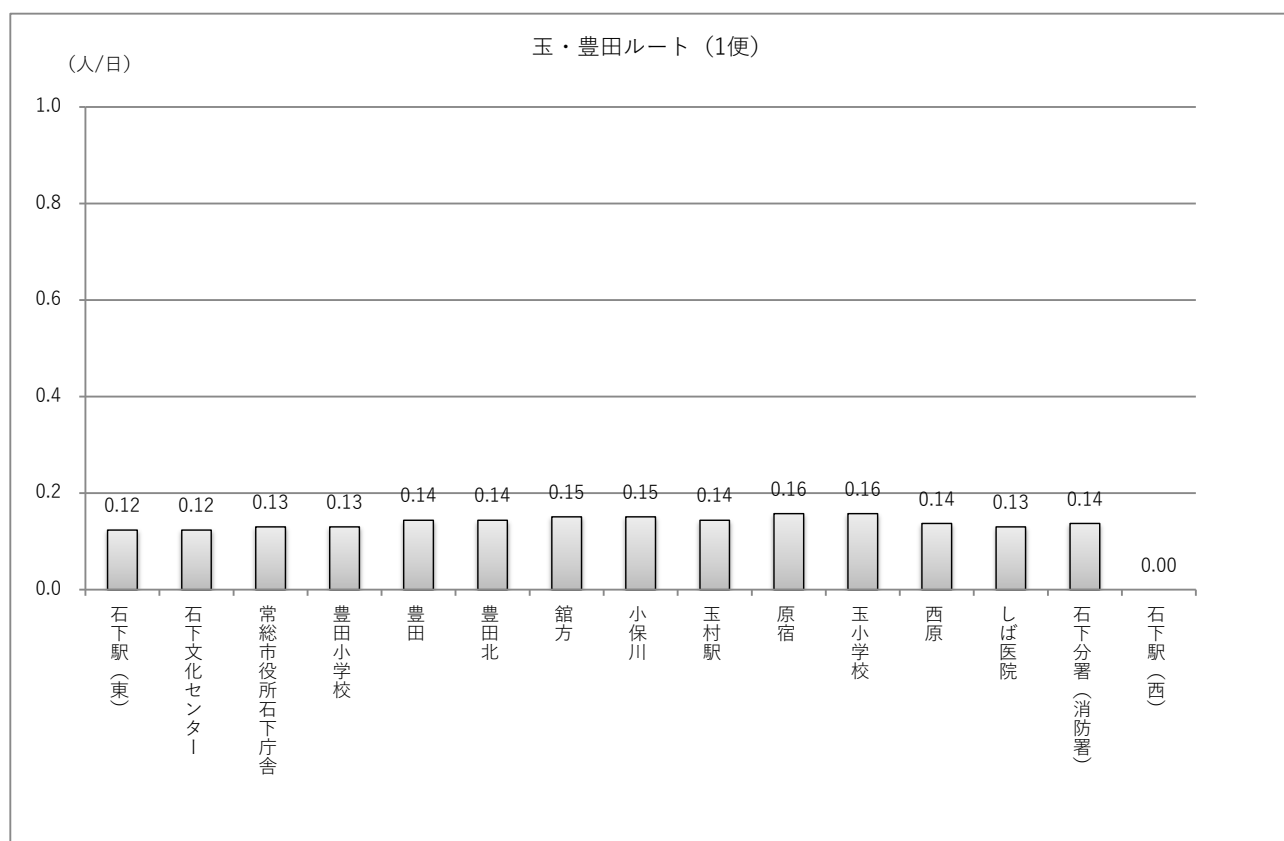


図 玉・豊田ルートの車内乗客数 (1 便) (令和 6 年 4 月～8 月)

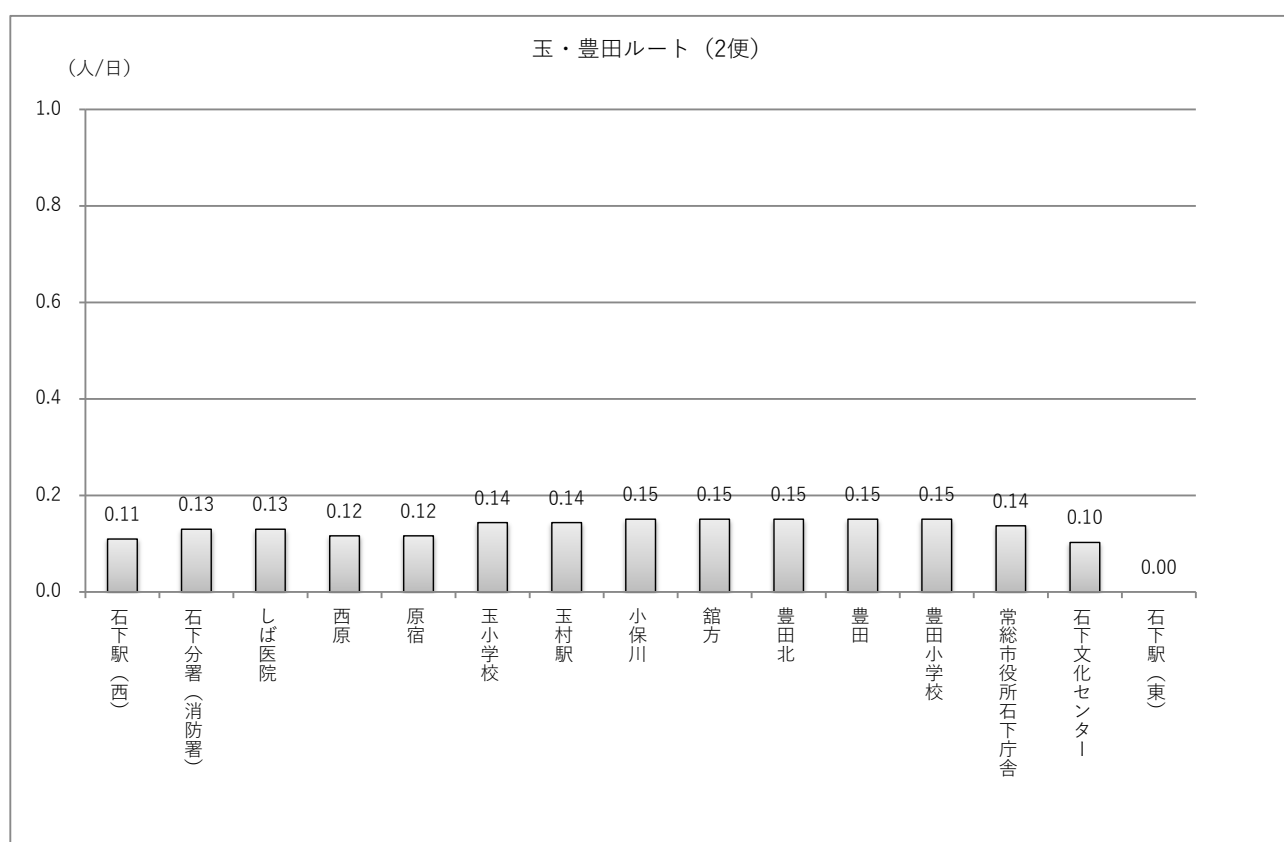


図 玉・豊田ルートの車内乗客数 (2 便) (令和 6 年 4 月～8 月)

②三妻・五箇ルート

- ・1 便では、南石下駅、上三坂、三坂、中三坂、南三坂、山戸内で乗車する人が多く、三妻小学校前で降車する人が多い。
- ・2 便では、三妻小学校で乗車する人が多く、山戸内、南三坂、中三坂、三坂、上三坂、南石下駅で降車する人が多い。

表 三妻・五箇ルートの乗降者数状況（令和 6 年 4 月～8 月）

バス停名	1 便					バス停名	2 便				
	利用者数		乗降状況				利用者数		乗降状況		
	乗車	降車	乗降差	累積	1日あたり 車内乗車 人数		乗車	降車	乗降差	累積	1日あたり 車内乗車 人数
石下駅（西）	64	0	64	64	0.44	石下駅（東）	21	0	21	21	0.14
常陽銀行石下支店前	5	0	5	69	0.47	地域交流センター豊田城	3	2	1	22	0.15
石下郵便局前	3	0	3	72	0.49	石下紫峰高校	4	0	4	26	0.18
常総工事事務所	0	0	0	72	0.49	本豊田	1	0	1	27	0.18
南石下駅	341	0	341	413	2.83	本豊田南宿公民館	0	1	-1	26	0.18
上三坂	117	0	117	530	3.63	中島医科歯科クリニック	0	0	0	26	0.18
三坂	211	0	211	741	5.08	観明寺	0	1	-1	25	0.17
中三坂	356	0	356	1,097	7.51	福二町	0	0	0	25	0.17
南三坂	263	0	263	1,360	9.32	元上蛇公民館	0	3	-3	22	0.15
山戸内	119	0	119	1,479	10.13	グランベリー大地	0	0	0	22	0.15
白畑	0	0	0	1,479	10.13	道の駅常総	37	9	28	50	0.34
三妻小学校	0	1,410	-1,410	69	0.47	三妻駅	0	15	-15	35	0.24
三妻駅	36	0	36	105	0.72	三妻小学校	1,301	1	1,300	1,335	9.14
グランベリー大地	0	0	0	105	0.72	白畑	0	0	0	1,335	9.14
道の駅常総	1	99	-98	7	0.05	山戸内	0	279	-279	1,056	7.23
元上蛇公民館	19	0	19	26	0.18	南三坂	0	293	-293	763	5.23
福二町	4	0	4	30	0.21	中三坂	0	279	-279	484	3.32
観明寺	6	0	6	36	0.25	三坂	0	159	-159	325	2.23
中島医科歯科クリニック	4	0	4	40	0.27	上三坂	0	57	-57	268	1.84
本豊田南宿公民館	3	0	3	43	0.29	南石下駅	0	232	-232	36	0.25
本豊田	0	0	0	43	0.29	常総工事事務所	0	4	-4	32	0.22
石下紫峰高校	0	27	-27	16	0.11	石下郵便局前	0	1	-1	31	0.21
地域交流センター豊田城	0	1	-1	15	0.10	常陽銀行石下支店前	0	0	0	31	0.21
石下駅（東）	0	15	-15	0	0.00	石下駅（西）	0	31	-31	0	0.00
合計	1,552	1,552	0			合計	1,367	1,367	0		

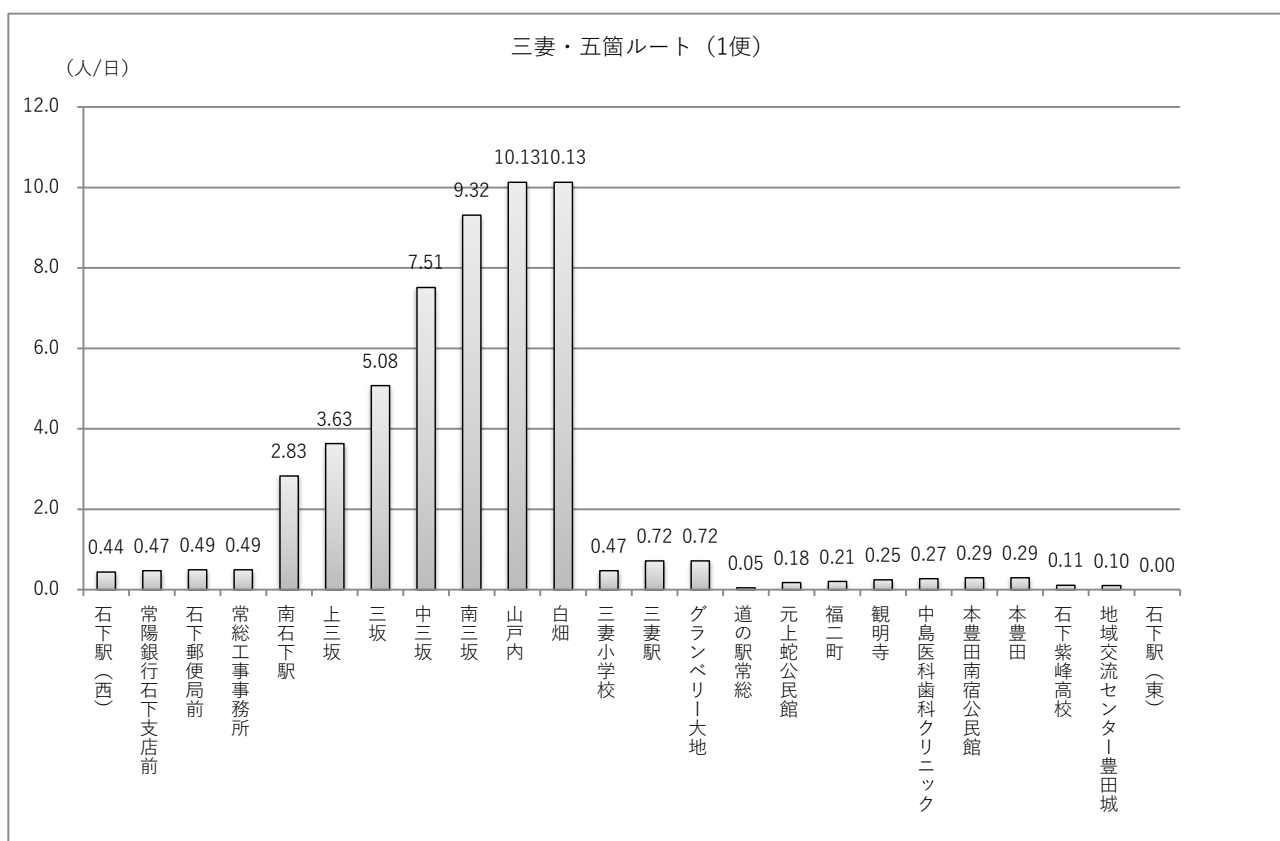


図 三妻・五箇ルートの車内乗客数 (1 便) (令和 6 年 4 月～8 月)

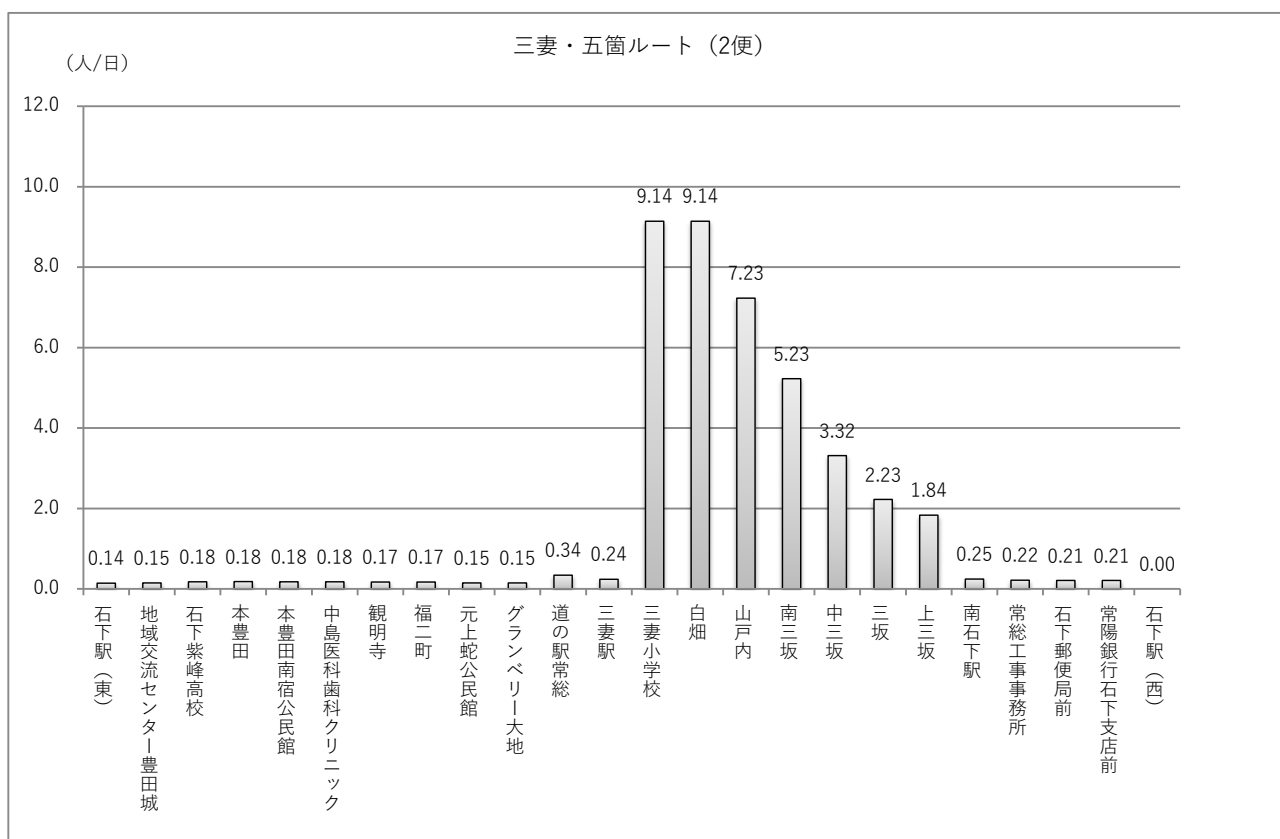


図 三妻・五箇ルートの車内乗客数 (2 便) (令和 6 年 4 月～8 月)

③岡田・飯沼ルート

- ・1便では、石下駅（西）で乗車する人が多く、石下駅（西）で降車する人が多い。
- ・2便では、石下駅（西）で乗車する人が多く、古間木十字路北、石下駅（西）で降車する人が多い。

表 岡田・飯沼ルートの乗降者数状況（令和6年4月～8月）

バス停名	1便					バス停名	2便				
	利用者数		乗降状況				利用者数		乗降状況		
	乗車	降車	乗降差	累積	1日あたり 車内乗車 人数		乗車	降車	乗降差	累積	1日あたり 車内乗車 人数
石下駅（西）	18	0	18	18	0.12	石下駅（西）	25	0	25	25	0.17
向石下公民館	5	0	5	23	0.16	常陽銀行石下支店前	0	0	0	25	0.17
杉山	0	1	-1	22	0.15	石下郵便局前	2	0	2	27	0.18
民俗資料館	0	3	-3	19	0.13	石下大橋西	0	0	0	27	0.18
北杉山	0	0	0	19	0.13	篠山	0	0	0	27	0.18
長塚節生家入口	0	0	0	19	0.13	篠山農村集落センター入口	0	0	0	27	0.18
将門団地入口	5	1	4	23	0.16	蔵持	10	0	10	37	0.25
岡田田園都市センター	4	2	2	25	0.17	古間木	9	1	8	45	0.31
馬場	3	0	3	28	0.19	古間木十字路北	2	15	-13	32	0.22
鴻野山北	0	0	0	28	0.19	富士見橋東	0	9	-9	23	0.16
大沢	9	4	5	33	0.23	石下総合運動公園	3	1	2	25	0.17
石下総合運動公園	3	3	0	33	0.23	大沢	4	4	0	25	0.17
富士見橋東	0	0	0	33	0.23	鴻野山北	0	0	0	25	0.17
古間木十字路北	1	3	-2	31	0.21	馬場	1	1	0	25	0.17
古間木	1	0	1	32	0.22	岡田田園都市センター	2	3	-1	24	0.16
蔵持	1	1	0	32	0.22	将門団地入口	5	6	-1	23	0.16
篠山農村集落センター入口	0	0	0	32	0.22	長塚節生家入口	1	1	0	23	0.16
篠山	1	0	1	33	0.23	北杉山	0	0	0	23	0.16
石下大橋西	0	0	0	33	0.23	民俗資料館	1	3	-2	21	0.14
石下郵便局前	0	9	-9	24	0.16	杉山	4	0	4	25	0.17
常陽銀行石下支店前	1	0	1	25	0.17	向石下公民館	0	3	-3	22	0.15
石下駅（西）	0	25	-25	0	0.00	石下駅（西）	0	22	-22	0	0.00
合計	52	52	0			合計	69	69	0		

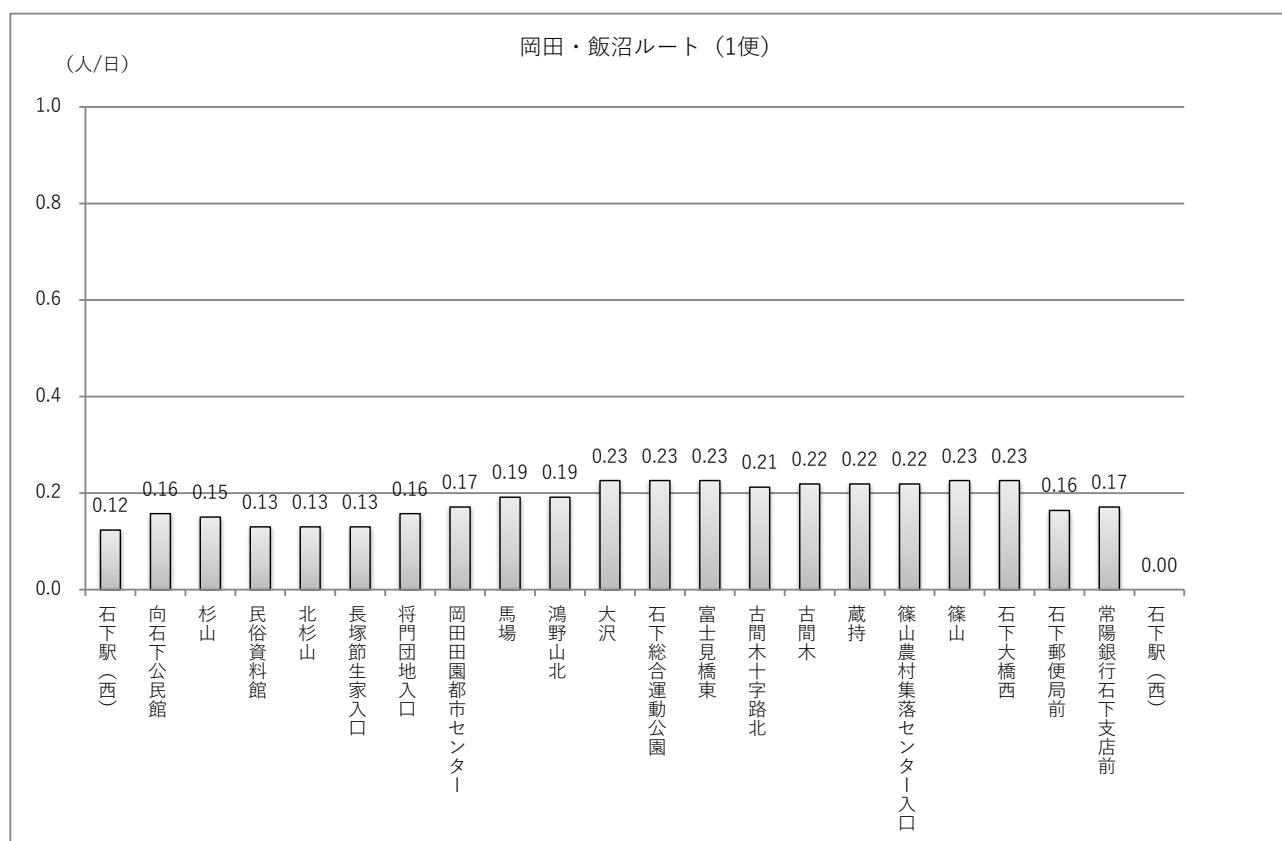


図 岡田・飯沼ルートの車内乗客数 (1 便) (令和 6 年 4 月～8 月)

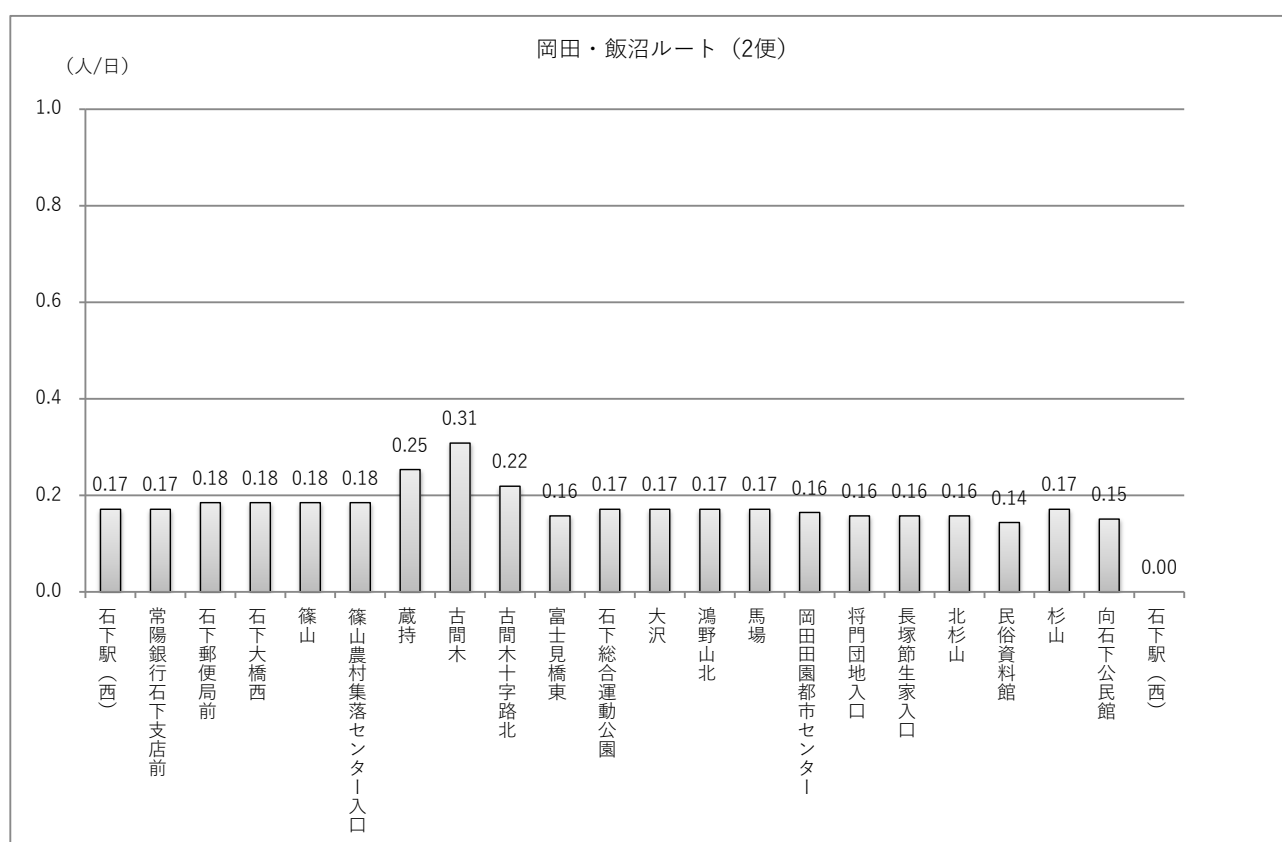


図 岡田・飯沼ルートの車内乗客数 (2 便) (令和 6 年 4 月～8 月)

④北部通勤通学ライナー

- ・1便では、紅葉橋、石下西中学校で乗車する人が多く、石下駅（西）で降車する人が多い。
- ・2便では、石下駅（西）で乗車する人が多く、石下西中学校で降車する人が多い。

表 北部通勤通学ライナーの乗降者数状況（令和6年4月～8月）

バス停名	1 便					バス停名	2 便				
	利用者数		乗降状況				利用者数		乗降状況		
	乗車	降車	乗降差	累積	1日あたり 車内乗車 人数		乗車	降車	乗降差	累積	1日あたり 車内乗車 人数
馬場	1	0	1	1	0.01	石下駅（西）	42	0	42	42	0.29
馬場農村公園	0	0	0	1	0.01	向石下公民館	0	0	0	42	0.29
馬場集落改善センター	0	0	0	1	0.01	杉山	0	4	-4	38	0.26
崎房北松山	4	0	4	5	0.03	石下西中学校	0	23	-23	15	0.10
崎房北	0	0	0	5	0.03	大沢農村集落センター	0	1	-1	14	0.10
崎房本田	0	0	0	5	0.03	飯沼小学校	0	0	0	14	0.10
紅葉橋	6	0	6	11	0.08	石下西公民館	0	0	0	14	0.10
左平太新田	0	0	0	11	0.08	栗山新田	0	1	-1	13	0.09
栗山新田	1	0	1	12	0.08	左平太新田	0	0	0	13	0.09
石下西公民館	2	0	2	14	0.10	紅葉橋	0	3	-3	10	0.07
飯沼小学校	5	0	5	19	0.13	崎房本田	0	2	-2	8	0.05
大沢農村集落センター	3	0	3	22	0.15	崎房北	0	4	-4	4	0.03
石下西中学校	7	0	7	29	0.20	崎房北松山	0	2	-2	2	0.01
杉山	0	0	0	29	0.20	馬場集落改善センター	0	1	-1	1	0.01
向石下公民館	2	0	2	31	0.21	馬場農村公園	0	0	0	1	0.01
石下駅（西）	0	31	-31	0	0.00	馬場	0	1	-1	0	0.00
合計	31	31	0			合計	42	42	0		

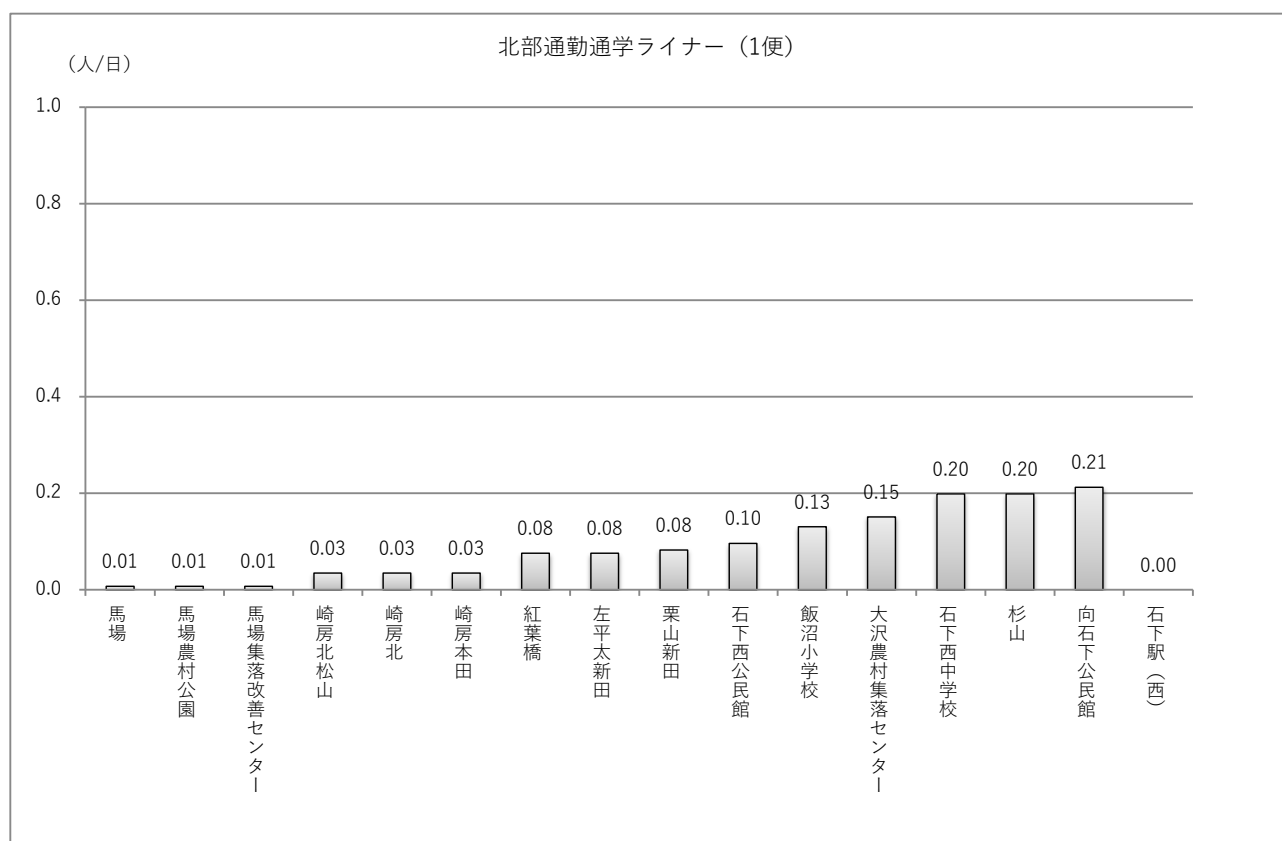


図 北部通勤通学ライナーの車内乗客数（1 便）（令和 6 年 4 月～8 月）

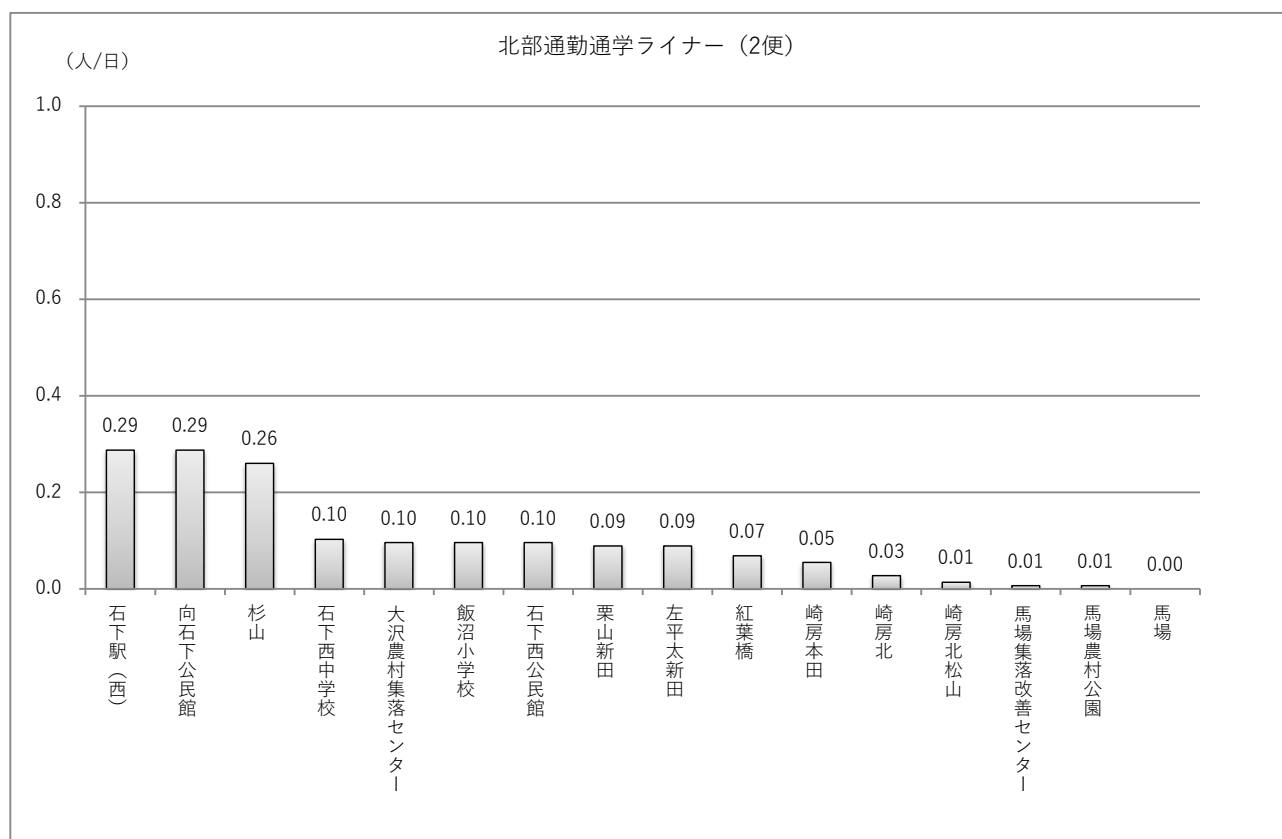


図 北部通勤通学ライナーの車内乗客数（2 便）（令和 6 年 4 月～8 月）

⑤菅原・大花羽ルート

- ・1便では、三妻駅、道の駅常総で乗車する人が多く、道の駅常総、三妻駅で降車する人が多い。
- ・2便では、三妻駅で乗車する人が多く、三妻駅で降車する人が多い。

表 菅原・大花羽ルートの乗降者数状況（令和6年4月～8月）

バス停名	1 便					バス停名	2 便				
	利用者数		乗降状況				利用者数		乗降状況		
	乗車	降車	乗降差	累積	1日あたり 車内乗車 人数		乗車	降車	乗降差	累積	1日あたり 車内乗車 人数
三妻駅	35	0	35	35	0.24	三妻駅	6	0	6	6	0.04
グランベリー大地	0	2	-2	33	0.23	グランベリー大地	0	0	0	6	0.04
道の駅常総	10	26	-16	17	0.12	道の駅常総	2	4	-2	4	0.03
金谷	0	3	-3	14	0.10	大花羽公民館	0	0	0	4	0.03
柏木	0	0	0	14	0.10	下花島公民館	0	0	0	4	0.03
満蔵	0	0	0	14	0.10	上花島	0	0	0	4	0.03
向ヶ丘	3	0	3	17	0.12	花島近隣公園	0	1	-1	3	0.02
大生郷天満宮	3	0	3	20	0.14	大生郷工業団地中	1	0	1	4	0.03
坂野家住宅	2	2	0	20	0.14	大生郷工業団地北	0	0	0	4	0.03
筑波キングス・ガーデン	0	0	0	20	0.14	古間木十字路南	1	0	1	5	0.03
菅原郵便局	0	0	0	20	0.14	大生郷新田町中央橋	3	1	2	7	0.05
中坪集落センター	0	0	0	20	0.14	大生郷新田町白郷橋	0	0	0	7	0.05
大生郷新田町白郷橋	0	0	0	20	0.14	中坪集落センター	0	0	0	7	0.05
大生郷新田町中央橋	0	0	0	20	0.14	菅原郵便局	0	0	0	7	0.05
古間木十字路南	0	1	-1	19	0.13	筑波キングス・ガーデン	0	1	-1	6	0.04
大生郷工業団地北	0	0	0	19	0.13	坂野家住宅	1	1	0	6	0.04
大生郷工業団地中	0	0	0	19	0.13	大生郷天満宮	0	0	0	6	0.04
花島近隣公園	1	0	1	20	0.14	向ヶ丘	0	0	0	6	0.04
上花島	0	0	0	20	0.14	満蔵	0	1	-1	5	0.03
下花島公民館	0	0	0	20	0.14	柏木	0	0	0	5	0.03
大花羽公民館	1	0	1	21	0.14	金谷	1	0	1	6	0.04
グランベリー大地	2	0	2	23	0.16	三妻駅	0	6	-6	0	0.00
道の駅常総	18	11	7	30	0.21	合計	15	15	0		
三妻駅	0	30	-30	0	0.00						
合計	75	75	0								

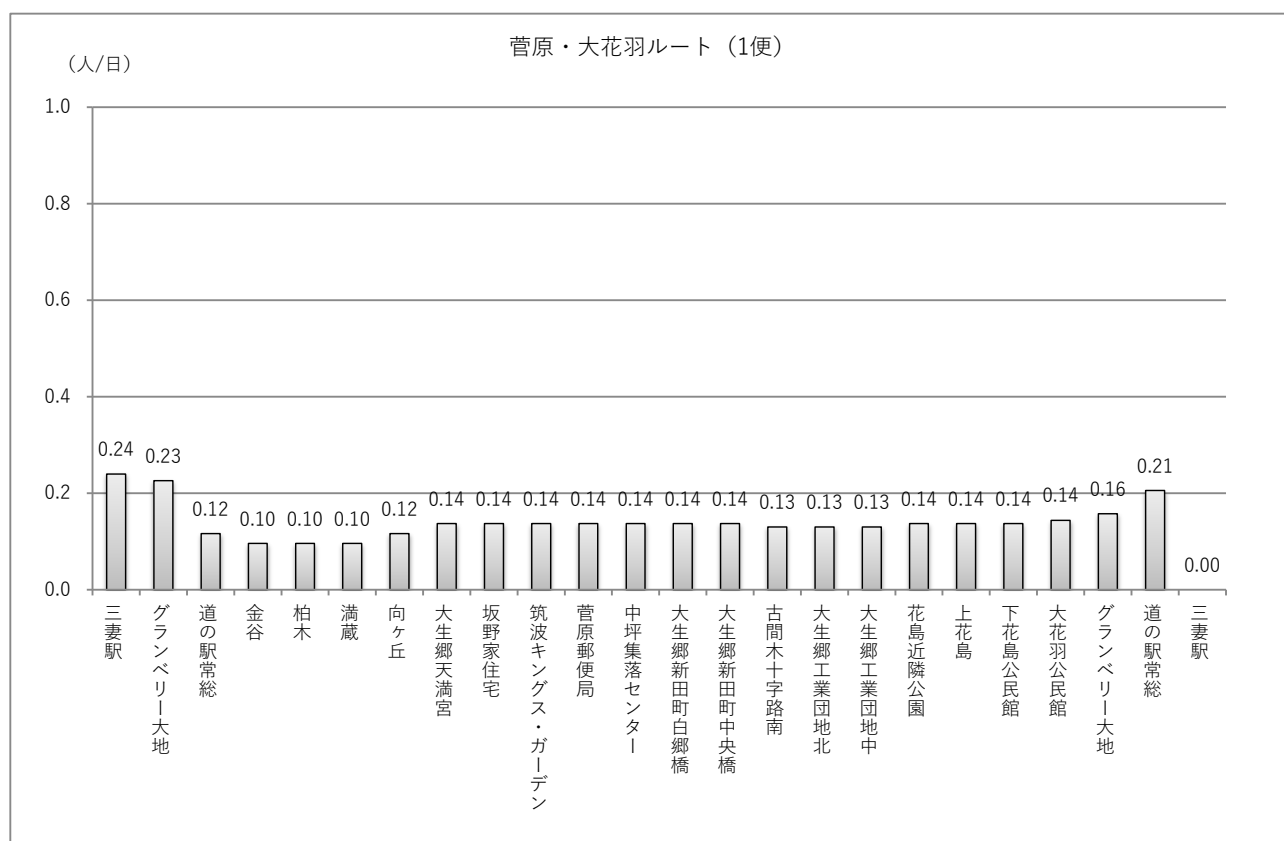


図 菅原・大花羽ルートの車内乗客数（1 便）（令和 6 年 4 月～8 月）

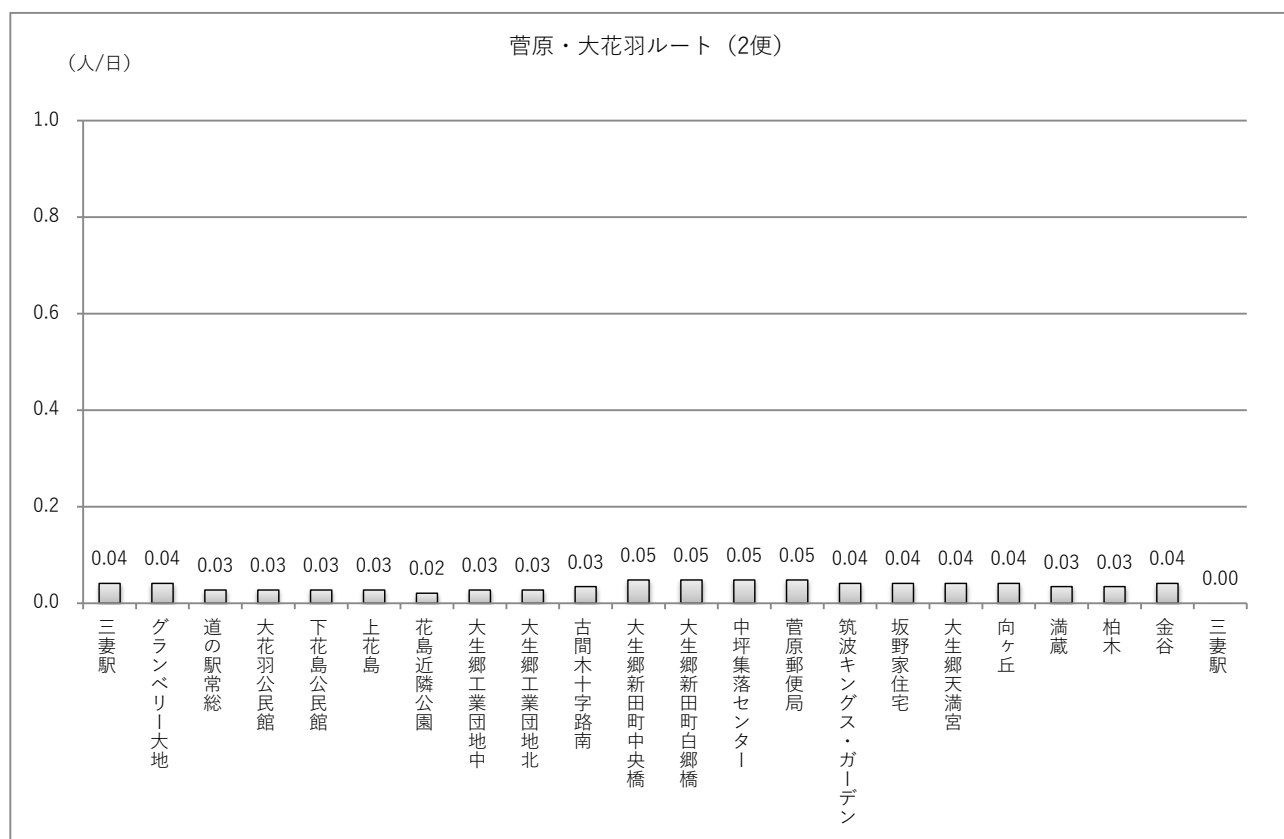


図 菅原・大花羽ルートの車内乗客数（2 便）（令和 6 年 4 月～8 月）

⑥水海道・大花羽ルート

- ・1便では、三妻駅、法蔵寺で乗車する人が多く、水海道駅で降車する人が多い。
- ・2便では、水海道駅、道の駅常総で乗車する人が多く、道の駅常総、三妻駅で降車する人が多い。

表 水海道・大花羽ルートの乗降者数状況（令和6年4月～8月）

バス停名	1 便					バス停名	2 便				
	利用者数		乗降状況				利用者数		乗降状況		
	乗車	降車	乗降差	累積	1日あたり 車内乗車 人数		乗車	降車	乗降差	累積	1日あたり 車内乗車 人数
三妻駅	8	0	8	8	0.05	水海道駅	27	0	27	27	0.18
グランベリー大地	2	0	2	10	0.07	水海道山田町	0	0	0	27	0.18
道の駅常総	1	5	-4	6	0.04	水海道山田町北	0	0	0	27	0.18
三坂新田町	4	0	4	10	0.07	水海道淵頭町	0	0	0	27	0.18
沖新田	0	0	0	10	0.07	きぬ医師会病院	0	0	0	27	0.18
沖の内公民館	0	0	0	10	0.07	水海道郵便局西	0	3	-3	24	0.16
十家	1	0	1	11	0.08	水海道二高入口	1	1	0	24	0.16
大花羽郵便局	2	0	2	13	0.09	北水海道駅	2	0	2	26	0.18
大輪	0	0	0	13	0.09	水海道さくら病院	1	0	1	27	0.18
羽生	1	0	1	14	0.10	水海道中学校入口	0	0	0	27	0.18
法蔵寺	7	0	7	21	0.14	法蔵寺	0	1	-1	26	0.18
水海道中学校入口	0	1	-1	20	0.14	羽生	0	0	0	26	0.18
水海道さくら病院	2	0	2	22	0.15	大輪	0	0	0	26	0.18
北水海道駅	3	1	2	24	0.16	大花羽郵便局	1	0	1	27	0.18
水海道二高入口	1	3	-2	22	0.15	十家	0	0	0	27	0.18
水海道郵便局西	0	1	-1	21	0.14	沖の内公民館	0	0	0	27	0.18
きぬ医師会病院	1	6	-5	16	0.11	沖新田	0	0	0	27	0.18
水海道淵頭町	0	4	-4	12	0.08	三坂新田町	0	0	0	27	0.18
水海道山田町北	0	0	0	12	0.08	グランベリー大地	0	0	0	27	0.18
水海道山田町	0	0	0	12	0.08	道の駅常総	11	18	-7	20	0.14
水海道駅	0	12	-12	0	0.00	三妻駅	0	20	-20	0	0.00
合計	33	33	0			合計	43	43	0		

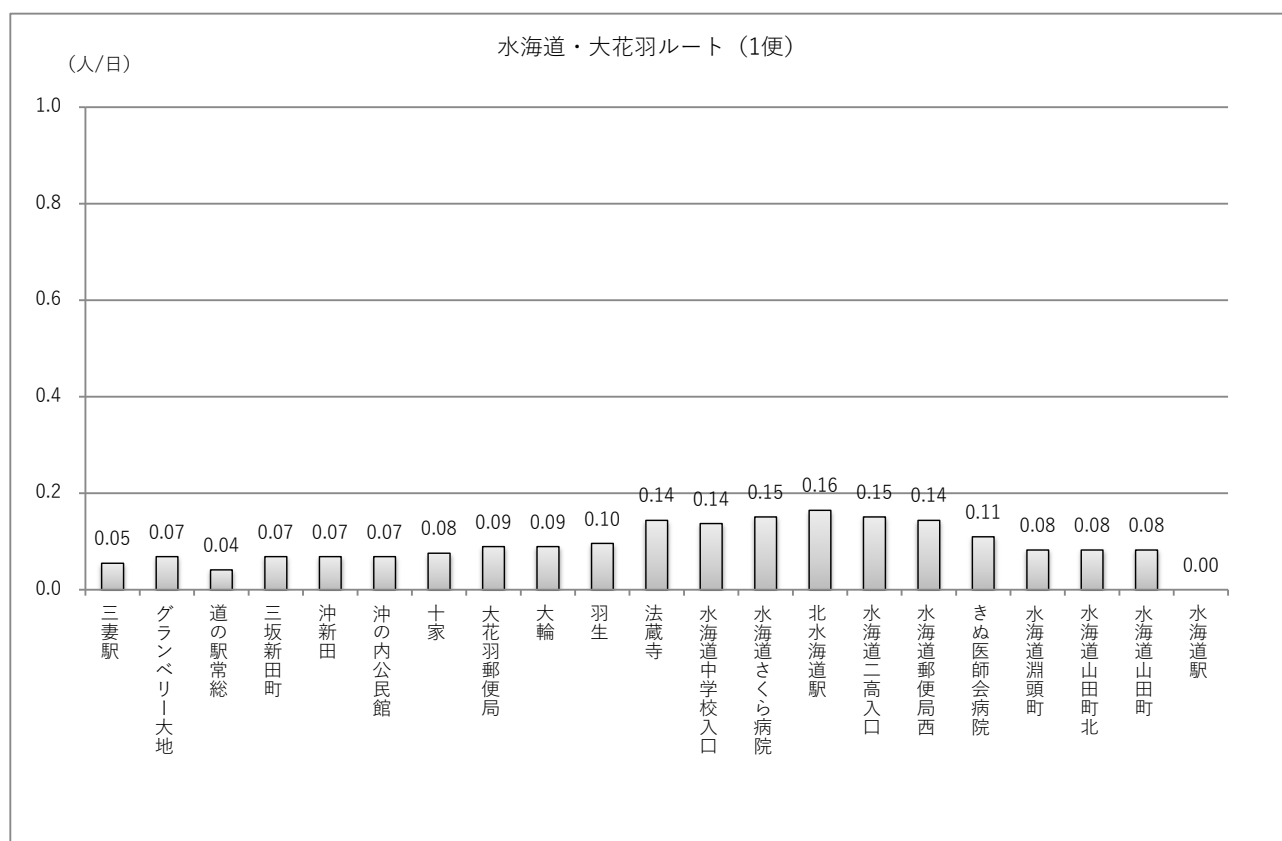


図 水海道・大花羽ルートの車内乗客数（1 便）（令和 6 年 4 月～8 月）

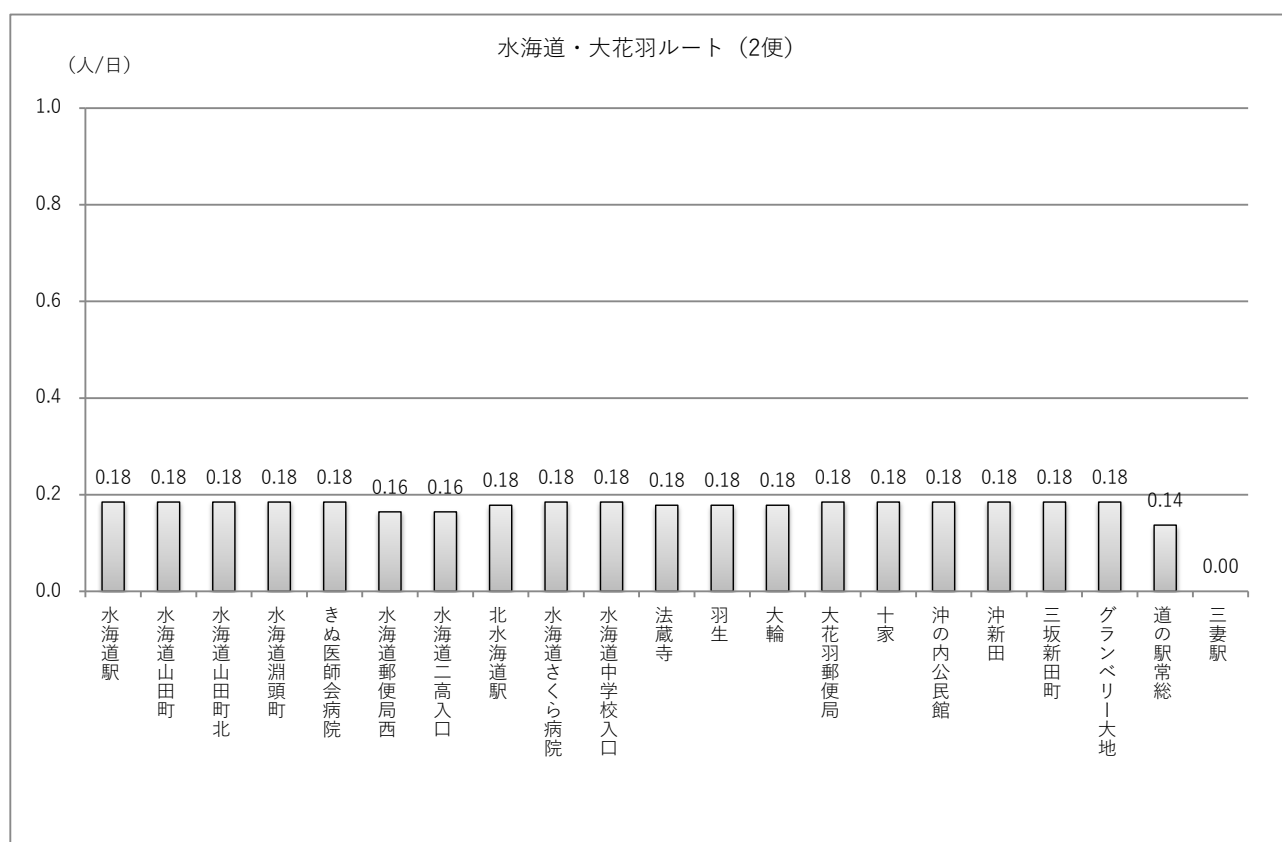


図 水海道・大花羽ルートの車内乗客数（2 便）（令和 6 年 4 月～8 月）

⑦大生・五箇ルート

- ・1 便では、水海道駅で乗車する人が多く、道の駅常総で降車する人が多い。
- ・2 便では、道の駅常総で乗車する人が多く、水海道駅で降車する人が多い。

表 大生・五箇ルートの乗降者数状況（令和 6 年 4 月～8 月）

バス停名	1 便					バス停名	2 便				
	利用者数		乗降状況				利用者数		乗降状況		
	乗車	降車	乗降差	累積	1日あたり 車内乗車 人数		乗車	降車	乗降差	累積	1日あたり 車内乗車 人数
水海道駅	77	0	77	77	0.53	三妻駅	15	0	15	15	0.10
淵頭町踏切	12	0	12	89	0.61	グランベリー大地	0	0	0	15	0.10
常総市役所前	17	1	16	105	0.72	道の駅常総	53	0	53	68	0.47
きぬ医師会病院	0	17	-17	88	0.60	吉野公園	12	1	11	79	0.54
大生小学校	1	0	1	89	0.61	五箇小学校	6	0	6	85	0.58
仲新田公民館	0	0	0	89	0.61	上川崎	2	0	2	87	0.60
上十花公民館	2	4	-2	87	0.60	中川崎集落センター	0	0	0	87	0.60
下川崎	5	0	5	92	0.63	下川崎	0	6	-6	81	0.55
中川崎集落センター	0	4	-4	88	0.60	上十花公民館	3	0	3	84	0.58
上川崎	0	0	0	88	0.60	仲新田公民館	0	0	0	84	0.58
五箇小学校	2	1	1	89	0.61	大生小学校	0	0	0	84	0.58
吉野公園	1	7	-6	83	0.57	きぬ医師会病院	1	4	-3	81	0.55
グランベリー大地	0	5	-5	78	0.53	常総市役所前	0	8	-8	73	0.50
道の駅常総	4	72	-68	10	0.07	淵頭町踏切	0	2	-2	71	0.49
三妻駅	0	10	-10	0	0.00	水海道駅	0	71	-71	0	0.00
合計	121	121	0			合計	92	92	0		

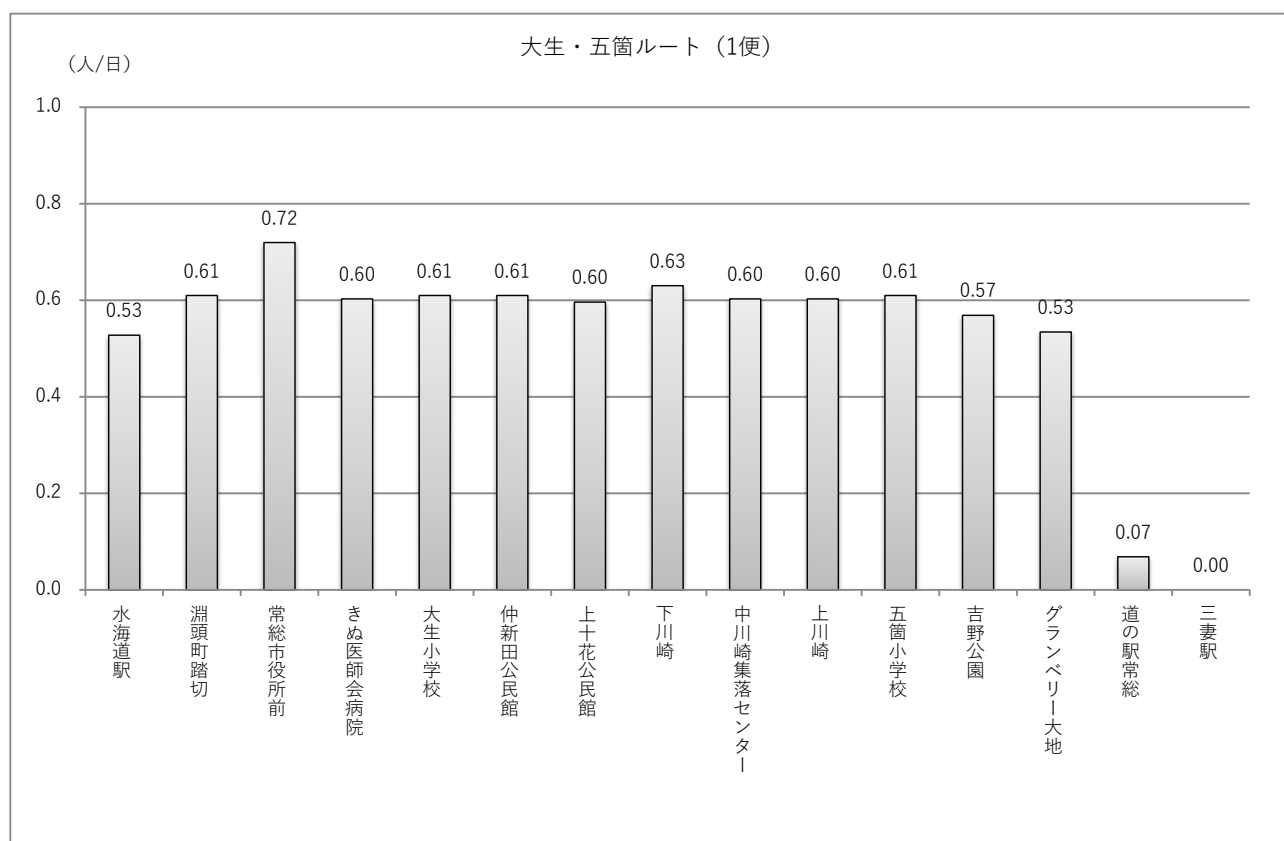


図 大生・五箇ルートの車内乗客数 (1 便) (令和 6 年 4 月～8 月)

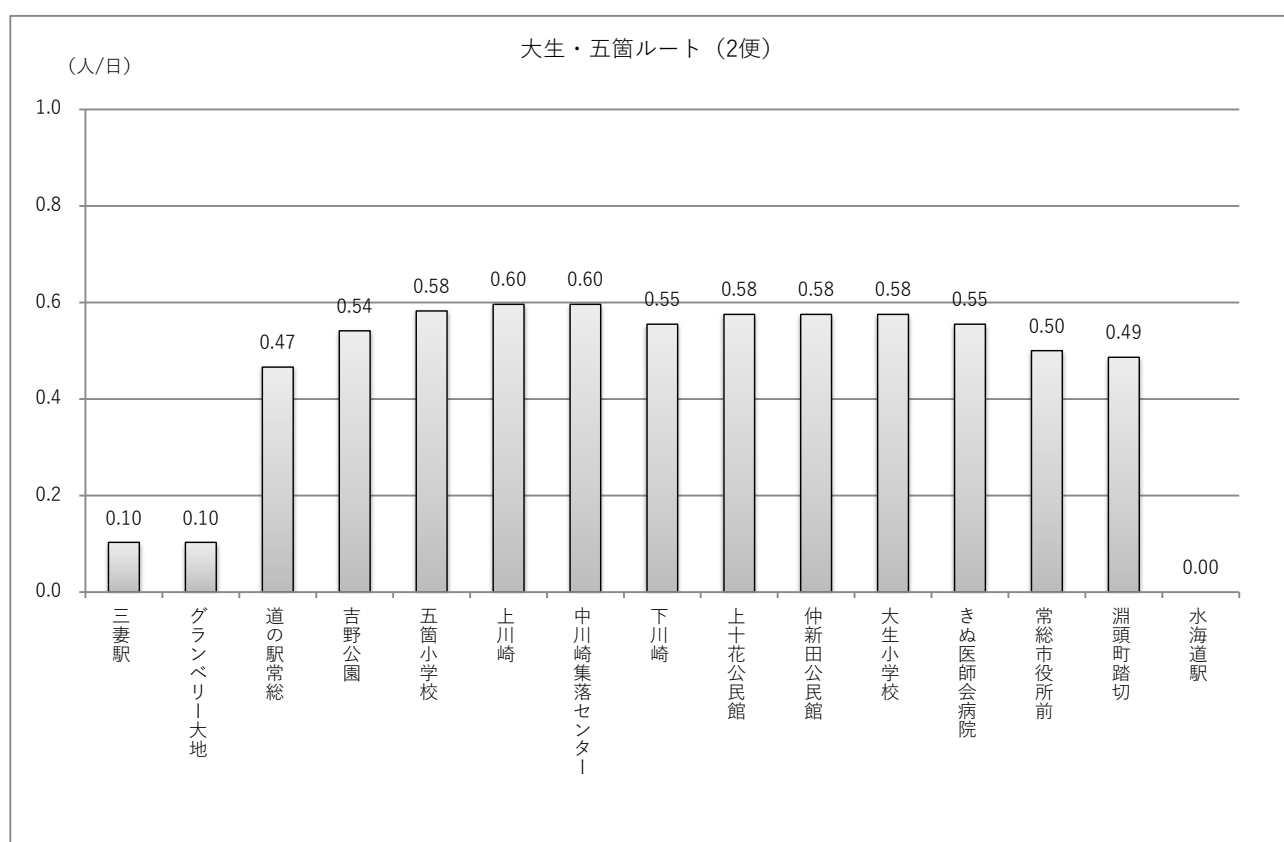


図 大生・五箇ルートの車内乗客数 (2 便) (令和 6 年 4 月～8 月)

⑧中部通勤通学ライナー

- ・1 便では、後宿で乗車する人が多く、三妻駅で降車する人が多い。
- ・2 便では、三妻駅で乗車する人が多く、後宿で降車する人が多い。

表 中部通勤通学ライナーの乗降者数状況（令和 6 年 4 月～8 月）

バス停名	1 便					バス停名	2 便				
	利用者数		乗降状況				利用者数		乗降状況		
	乗車	降車	乗降差	累積	1日あたり 車内乗車 人数		乗車	降車	乗降差	累積	1日あたり 車内乗車 人数
後宿	3	0	3	3	0.02	三妻駅	4	0	4	4	0.03
中妻駅入口	0	0	0	3	0.02	大塚クリニック	0	0	0	4	0.03
中妻町中部	0	0	0	3	0.02	中妻町中部	0	0	0	4	0.03
大塚クリニック	0	0	0	3	0.02	中妻駅入口	0	1	-1	3	0.02
三妻駅	0	3	-3	0	0.00	後宿	0	3	-3	0	0.00
合計	3	3	0			合計	4	4	0		

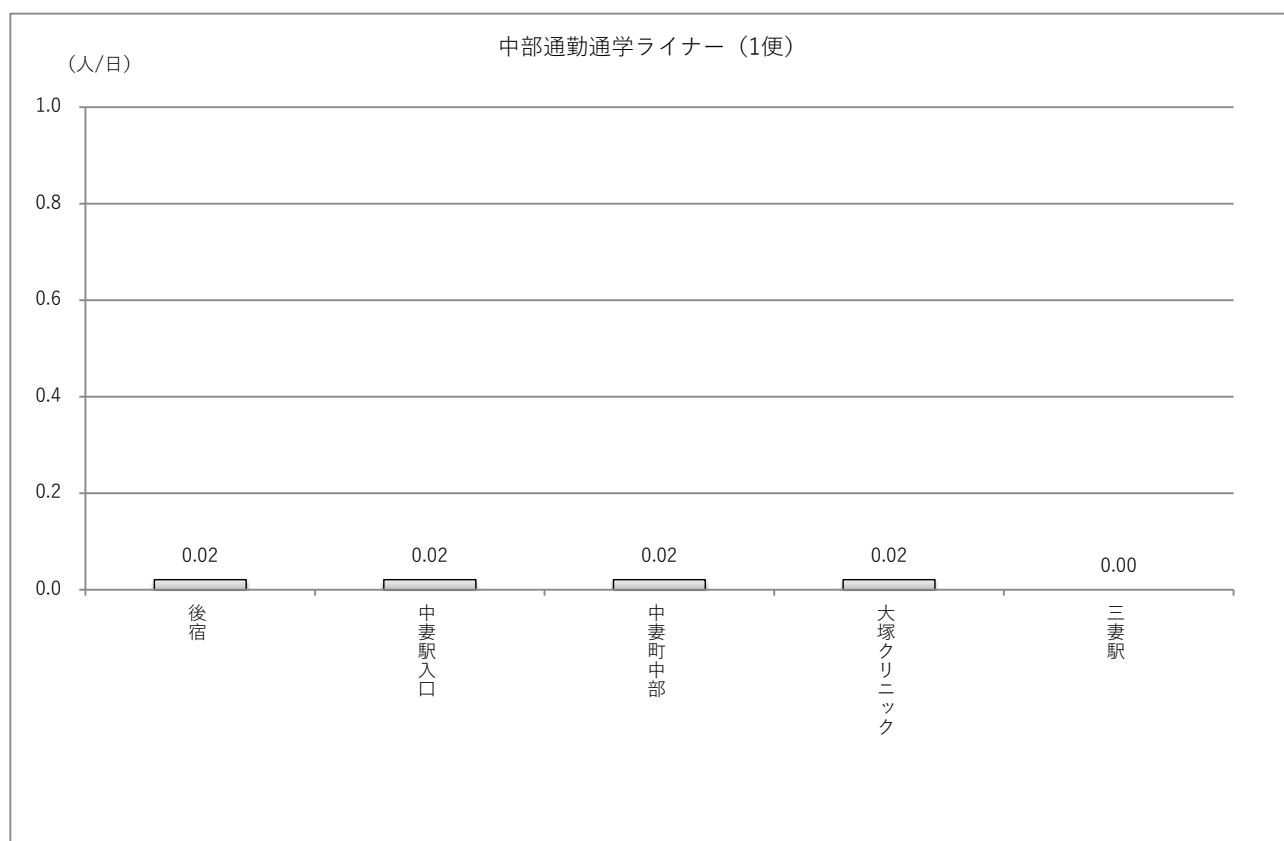


図 中部通勤通学ライナーの車内乗客数（1 便）（令和 6 年 4 月～8 月）

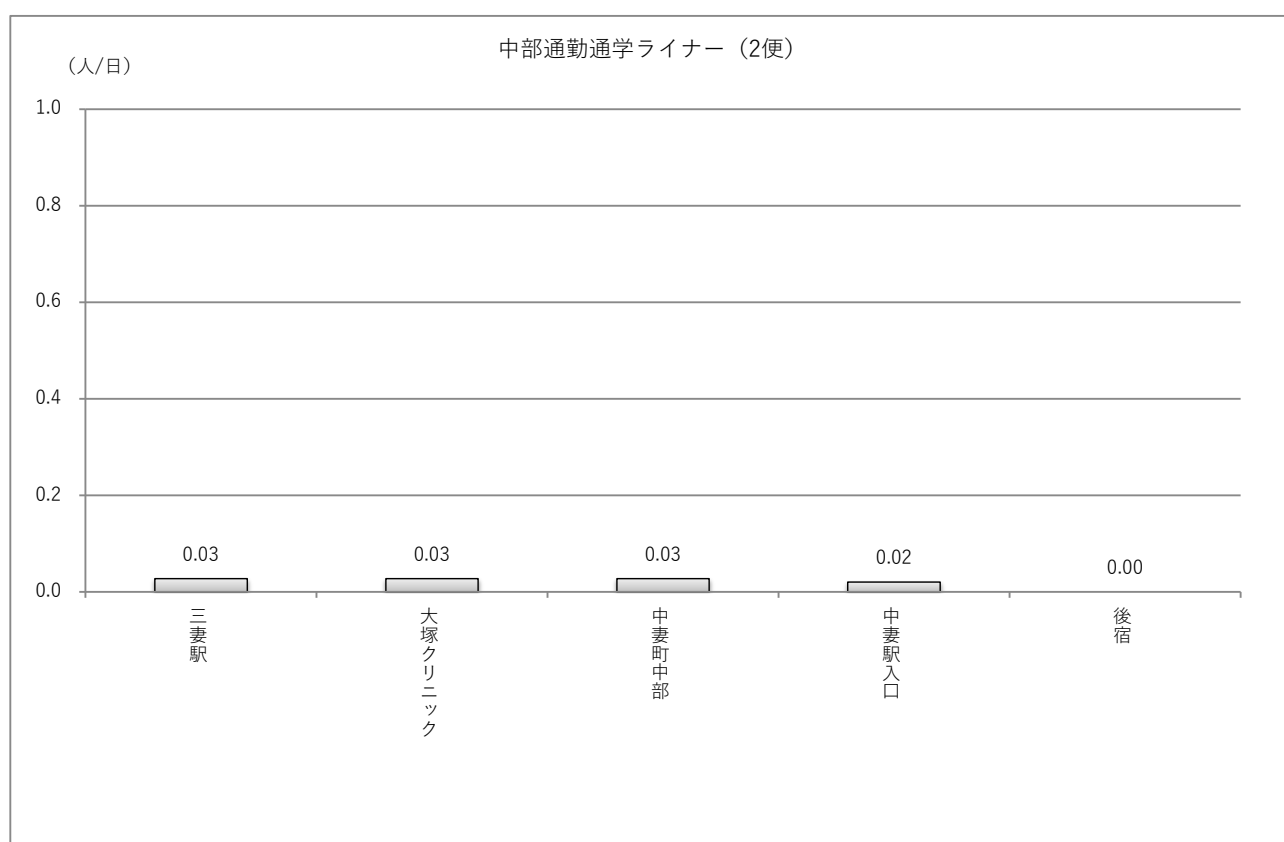


図 中部・通勤通学ライナーの車内乗客数（2 便）（令和 6 年 4 月～8 月）

⑨大生郷・花島工業団地ライナー

- ・1 便では、三妻駅で乗車する人が多く、大生郷工業団地北、三妻駅で降車する人が多い。

表 大生郷・花島工業団地ライナーの乗降者数状況（令和6年4月～8月）

バス停名	1 便				
	利用者数		乗降状況		
	乗車	降車	乗降差	累積	1日あたり 車内乗車 人数
三妻駅	21	0	21	21	0.14
金谷	0	1	-1	20	0.14
大生郷工業団地南	0	2	-2	18	0.12
原山公園	0	1	-1	17	0.12
大生郷工業団地北	0	9	-9	8	0.05
大生郷工業団地中	0	0	0	8	0.05
花島近隣公園	1	2	-1	7	0.05
花島工業団地	1	1	0	7	0.05
金谷	0	0	0	7	0.05
三妻駅	0	7	-7	0	0.00
合計	23	23	0		

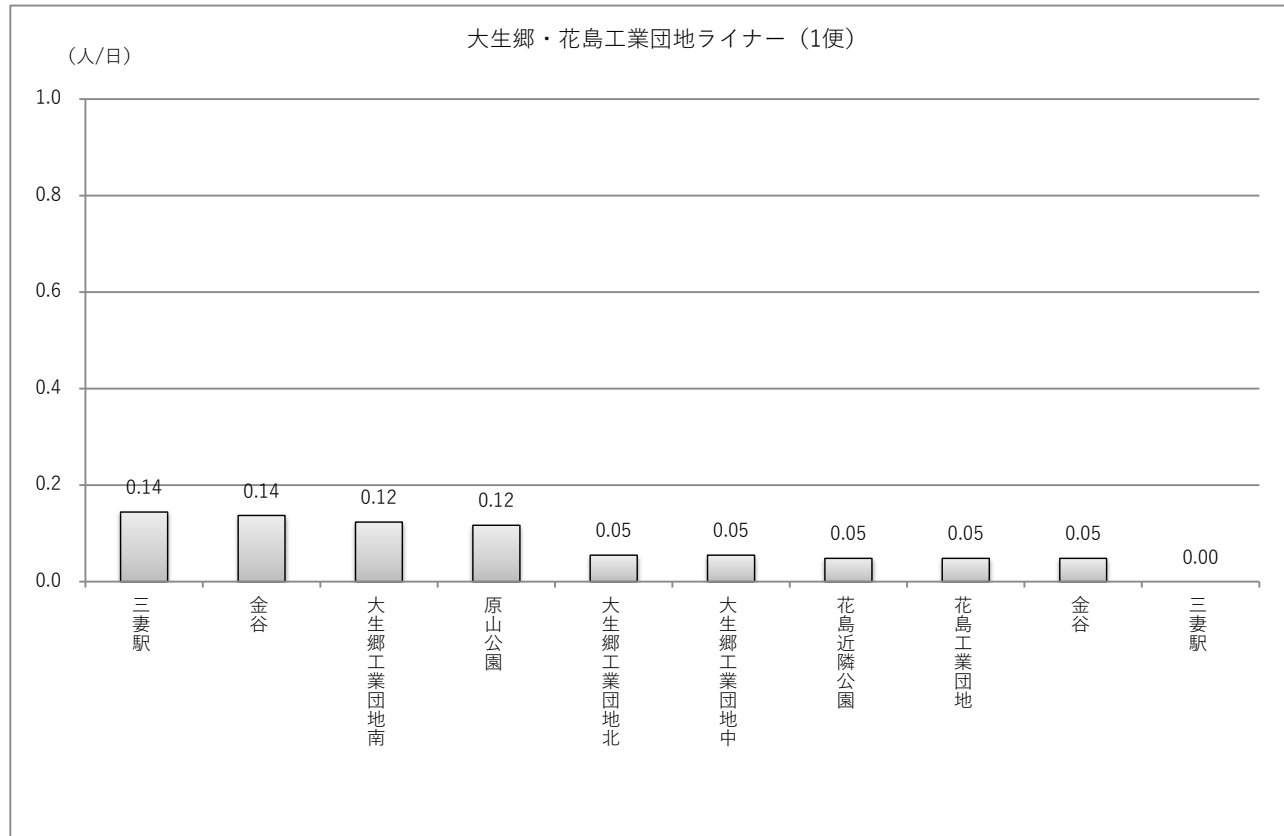


図 大生郷・花島工業団地ライナーの車内乗客数（1 便）（令和6年4月～8月）

⑩豊岡・菅生ルート

- ・1便では、小絹駅、横曽根下、河原で乗車する人が多く、宝栄サンロード南、水海道駅で降車する人が多い。
- ・2便では、水海道駅、宝栄サンロード南で乗車する人が多く、河原、横曽根下、小絹駅で降車する人が多い。

表 豊岡・菅生ルートの乗降者数状況（令和6年4月～8月）

バス停名	1 便					バス停名	2 便				
	利用者数		乗降状況				利用者数		乗降状況		
	乗車	降車	乗降差	累積	1日あたり 車内乗車 人数		乗車	降車	乗降差	累積	1日あたり 車内乗車 人数
小絹駅	21	0	21	21	0.14	水海道駅	48	0	48	48	0.33
長ノ入東	0	0	0	21	0.14	宝栄サンロード南	31	0	31	79	0.54
長ノ入西	0	1	-1	20	0.14	宝栄サンロード北	5	0	5	84	0.58
内守谷公民館	2	0	2	22	0.15	水海道元町	1	0	1	85	0.58
向地	0	0	0	22	0.15	河原	0	18	-18	67	0.46
水海道厚生病院	0	0	0	22	0.15	横曽根下	2	25	-23	44	0.30
大並	0	0	0	22	0.15	横曽根上	0	7	-7	37	0.25
下香	0	0	0	22	0.15	水海道大橋西	0	0	0	37	0.25
樽井	0	0	0	22	0.15	台羽生	0	0	0	37	0.25
下香	1	0	1	23	0.16	弘経寺	2	3	-1	36	0.25
大並	0	1	-1	22	0.15	豊岡学校給食センター	0	1	-1	35	0.24
寺田医院	6	0	6	28	0.19	水海道西部病院	2	1	1	36	0.25
平松	0	2	-2	26	0.18	貫通道路入口	1	0	1	37	0.25
上野	3	0	3	29	0.20	坂手町篠山公民館	0	0	0	37	0.25
堀込	0	0	0	29	0.20	きぬ総合運動公園	2	2	0	37	0.25
水海道あすなろの里	6	3	3	32	0.22	染色団地	0	0	0	37	0.25
一言主神社	6	2	4	36	0.25	絹西出張所（消防署）	0	3	-3	34	0.23
大塚戸北	11	0	11	47	0.32	上野	0	4	-4	30	0.21
松山	0	0	0	47	0.32	堀込	1	0	1	31	0.21
堀込	0	0	0	47	0.32	水海道あすなろの里	15	0	15	46	0.32
上野	0	0	0	47	0.32	一言主神社	2	5	-3	43	0.29
絹西出張所（消防署）	1	0	1	48	0.33	大塚戸北	0	13	-13	30	0.21
染色団地	11	0	11	59	0.40	松山	2	0	2	32	0.22
きぬ総合運動公園	4	0	4	63	0.43	堀込	0	0	0	32	0.22
坂手町篠山公民館	2	0	2	65	0.45	上野	0	0	0	32	0.22
貫通道路入口	0	0	0	65	0.45	平松	0	0	0	32	0.22
水海道西部病院	1	1	0	65	0.45	寺田医院	0	0	0	32	0.22
豊岡学校給食センター	1	0	1	66	0.45	大並	1	4	-3	29	0.20
弘経寺	0	0	0	66	0.45	下香	0	1	-1	28	0.19
台羽生	4	0	4	70	0.48	樽井	0	0	0	28	0.19
水海道大橋西	0	0	0	70	0.48	下香	1	0	1	29	0.20
横曽根上	1	0	1	71	0.49	大並	5	0	5	34	0.23
横曽根下	28	1	27	98	0.67	水海道厚生病院	5	2	3	37	0.25
河原	18	1	17	115	0.79	向地	0	0	0	37	0.25
水海道元町	0	5	-5	110	0.75	内守谷公民館	2	6	-4	33	0.23
宝栄サンロード北	0	7	-7	103	0.71	長ノ入西	0	0	0	33	0.23
宝栄サンロード南	0	23	-23	80	0.55	長ノ入東	0	0	0	33	0.23
水海道駅	0	75	-75	5	0.03	小絹駅	0	33	-33	0	0.00
水海道小学校	0	2	-2	3	0.02	合計	128	128	0		
水海道高野町	0	3	-3	0	0.00						
合計	127	127	0								

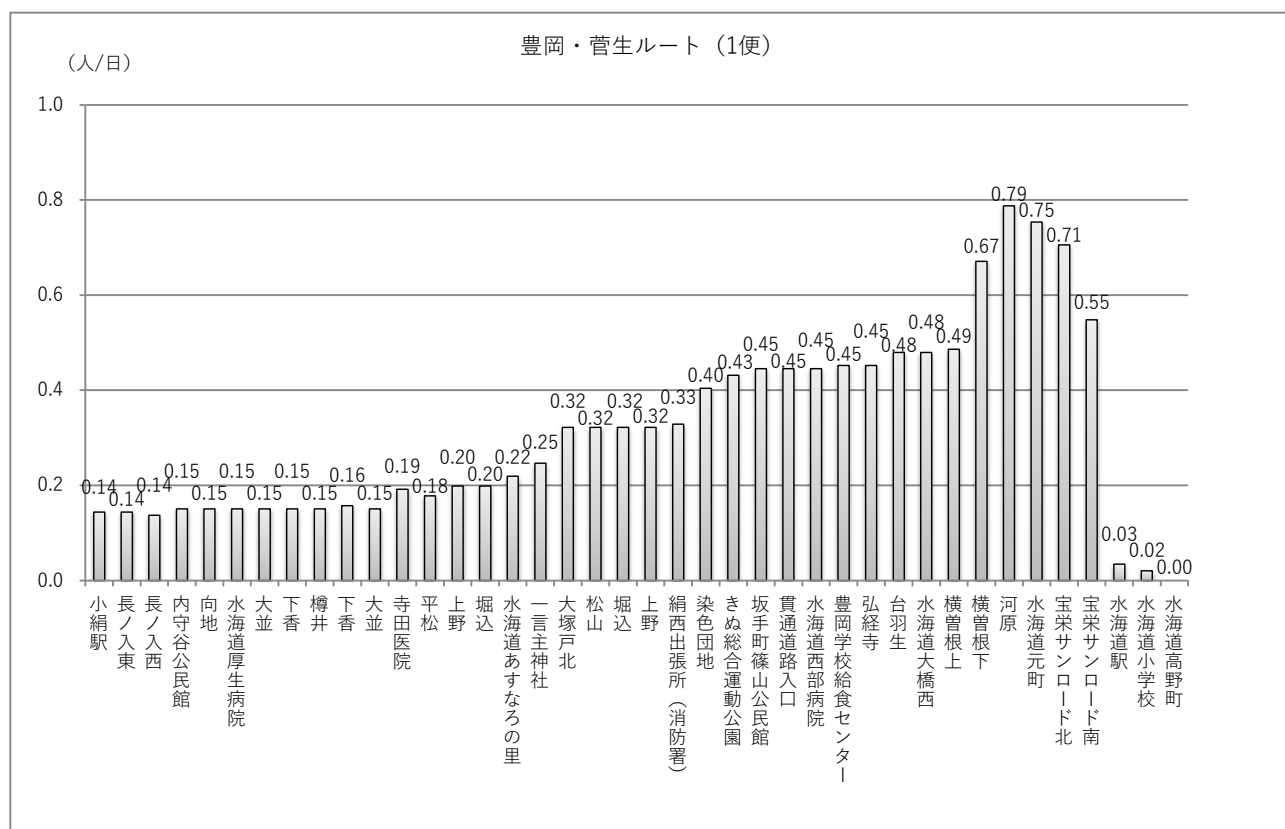


図 豊岡・菅生ルートの車内乗客数 (1 便) (令和 6 年 4 月～8 月)

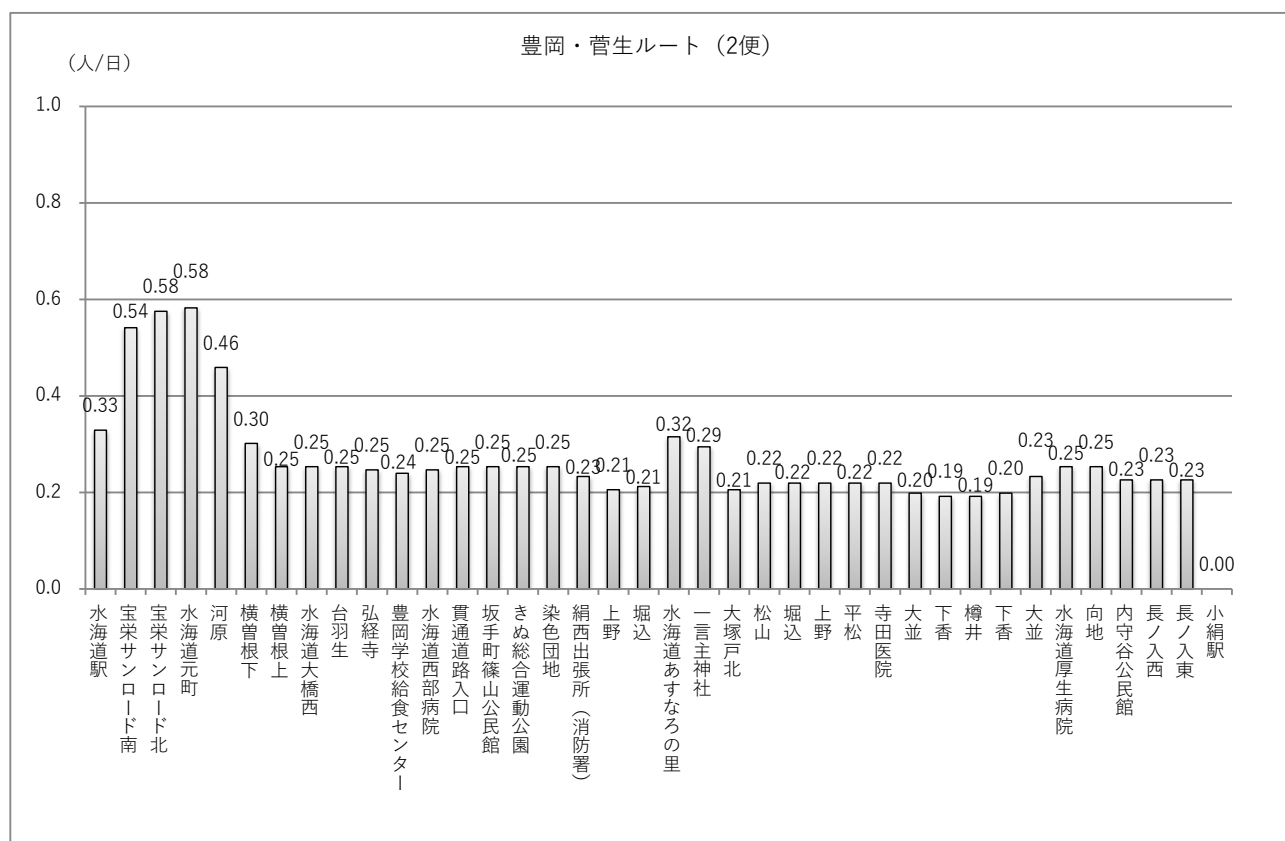


図 豊岡・菅生ルートの車内乗客数 (2 便) (令和 6 年 4 月～8 月)

⑪内守谷・坂手ルート

- ・1 便では、小絹駅、横曽根下、豊岡横曽根で乗車する人が多く、きぬの湯、水海道駅で降車する人が多い。
- ・2 便では、水海道駅で乗車する人が多く、小絹駅で降車する人が多い。
- ・3 便では、水海道駅で乗車する人が多く、横曽根下、水海道厚生病院東、小絹駅で降車する人が多い。

表 内守谷・坂手ルートの乗降者数状況（令和6年4月～8月）

バス停名	1 便					バス停名	2 便				
	利用者数		乗降状況				利用者数		乗降状況		
	乗車	降車	乗降差	累積	1日あたり 車内乗車 人数		乗車	降車	乗降差	累積	1日あたり 車内乗車 人数
小絹駅	66	0	66	66	0.45	水海道駅	20	0	20	20	0.14
内守谷簡易郵便局	13	0	13	79	0.54	淵頭町踏切	0	0	0	20	0.14
きぬの湯	0	61	-61	18	0.12	常総市役所前	1	0	1	21	0.14
水海道厚生病院東	15	1	14	32	0.22	水海道諏訪町	1	0	1	22	0.15
向地	5	0	5	37	0.25	市民の広場	3	0	3	25	0.17
内守谷町本郷	0	0	0	37	0.25	水海道元町	1	0	1	26	0.18
北向梅	1	0	1	38	0.26	河原	0	2	-2	24	0.16
米山	0	0	0	38	0.26	豊岡横曽根	4	3	1	25	0.17
坂手町本郷	0	0	0	38	0.26	小谷原	0	0	0	25	0.17
かしわ学園	6	0	6	44	0.30	水海道西部病院	0	1	-1	24	0.16
江島生活改善センター	6	0	6	50	0.34	豊岡小学校南	0	2	-2	22	0.15
砂原	0	0	0	50	0.34	横曽根上	0	0	0	22	0.15
出山団地	5	1	4	54	0.37	横曽根下	4	3	1	23	0.16
横曽根下	21	0	21	75	0.51	出山団地	4	0	4	27	0.18
横曽根上	3	0	3	78	0.53	砂原	0	0	0	27	0.18
豊岡小学校南	0	0	0	78	0.53	江島生活改善センター	0	0	0	27	0.18
水海道西部病院	1	0	1	79	0.54	かしわ学園	1	3	-2	25	0.17
小谷原	0	0	0	79	0.54	坂手町本郷	2	0	2	27	0.18
豊岡横曽根	30	0	30	109	0.75	米山	0	3	-3	24	0.16
河原	8	0	8	117	0.80	北向梅	4	0	4	28	0.19
水海道元町	0	1	-1	116	0.79	内守谷町本郷	0	0	0	28	0.19
市民の広場	0	10	-10	106	0.73	向地	0	0	0	28	0.19
水海道諏訪町	0	9	-9	97	0.66	水海道厚生病院東	0	2	-2	26	0.18
常総市役所前	0	11	-11	86	0.59	きぬの湯	3	2	1	27	0.18
淵頭町踏切	0	3	-3	83	0.57	内守谷簡易郵便局	1	6	-5	22	0.15
水海道駅	0	83	-83	0	0.00	小絹駅	0	22	-22	0	0.00
合計	180	180	0			合計	49	49	0		

バス停名	3便				
	利用者数		乗降状況		
	乗車	降車	乗降差	累積	1日あたり 車内乗車 人数
水海道高野町	6	0	6	6	0.04
水海道小学校	0	0	0	6	0.04
水海道駅	51	1	50	56	0.38
淵頭町踏切	1	0	1	57	0.39
常総市役所前	0	0	0	57	0.39
水海道諏訪町	2	0	2	59	0.40
市民の広場	9	0	9	68	0.47
水海道元町	2	0	2	70	0.48
河原	2	5	-3	67	0.46
豊岡横曽根	1	8	-7	60	0.41
小谷原	0	1	-1	59	0.40
水海道西部病院	0	0	0	59	0.40
豊岡小学校南	2	0	2	61	0.42
横曽根上	1	0	1	62	0.42
横曽根下	0	13	-13	49	0.34
出山団地	1	0	1	50	0.34
砂原	0	0	0	50	0.34
江島生活改善センター	0	0	0	50	0.34
かしわ学園	1	5	-4	46	0.32
坂手町本郷	2	0	2	48	0.33
米山	3	2	1	49	0.34
北向梅	0	0	0	49	0.34
内守谷町本郷	1	0	1	50	0.34
向地	1	4	-3	47	0.32
水海道厚生病院東	2	13	-11	36	0.25
きぬの湯	1	5	-4	32	0.22
内守谷簡易郵便局	1	9	-8	24	0.16
小絹駅	0	24	-24	0	0.00
合計	90	90	0		

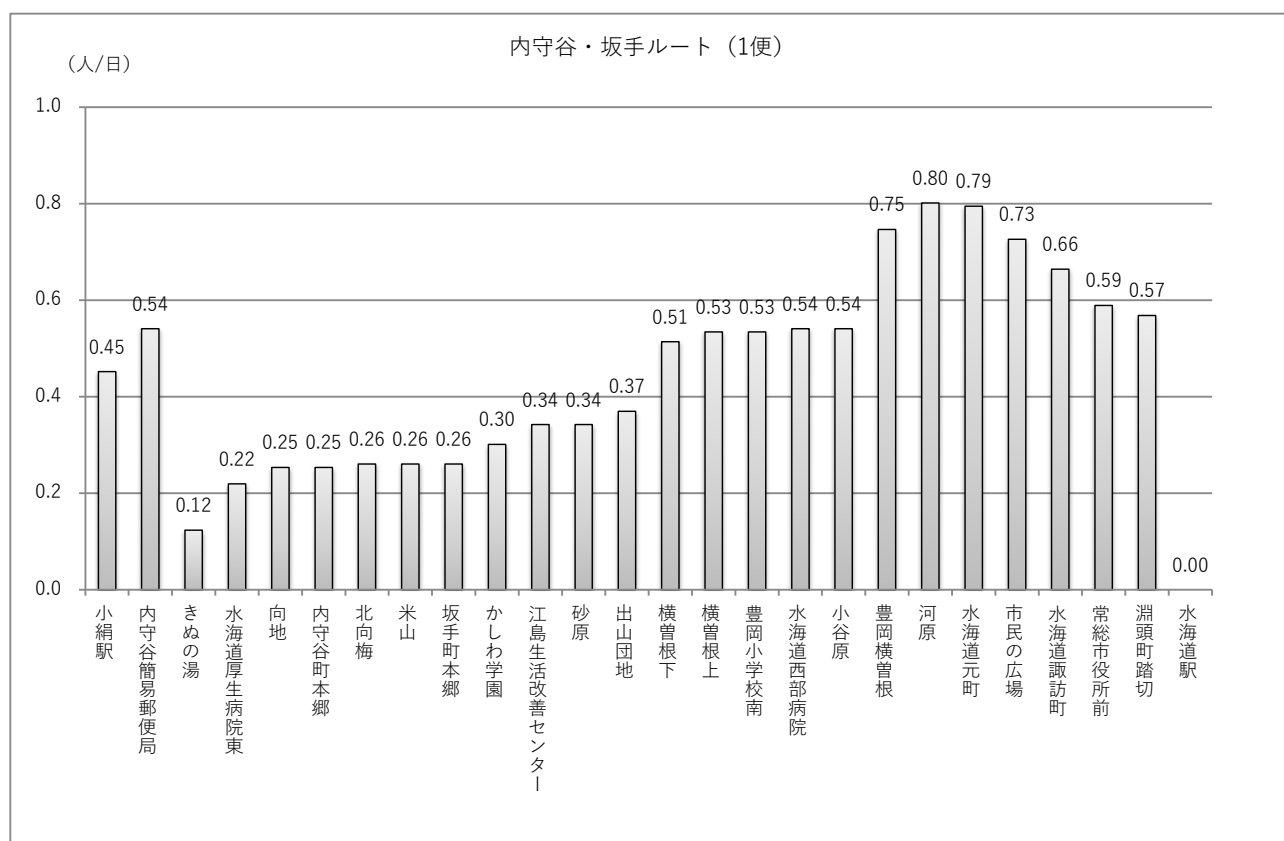


図 内守谷・坂手ルートの車内乗客数 (1 便) (令和 6 年 4 月～8 月)

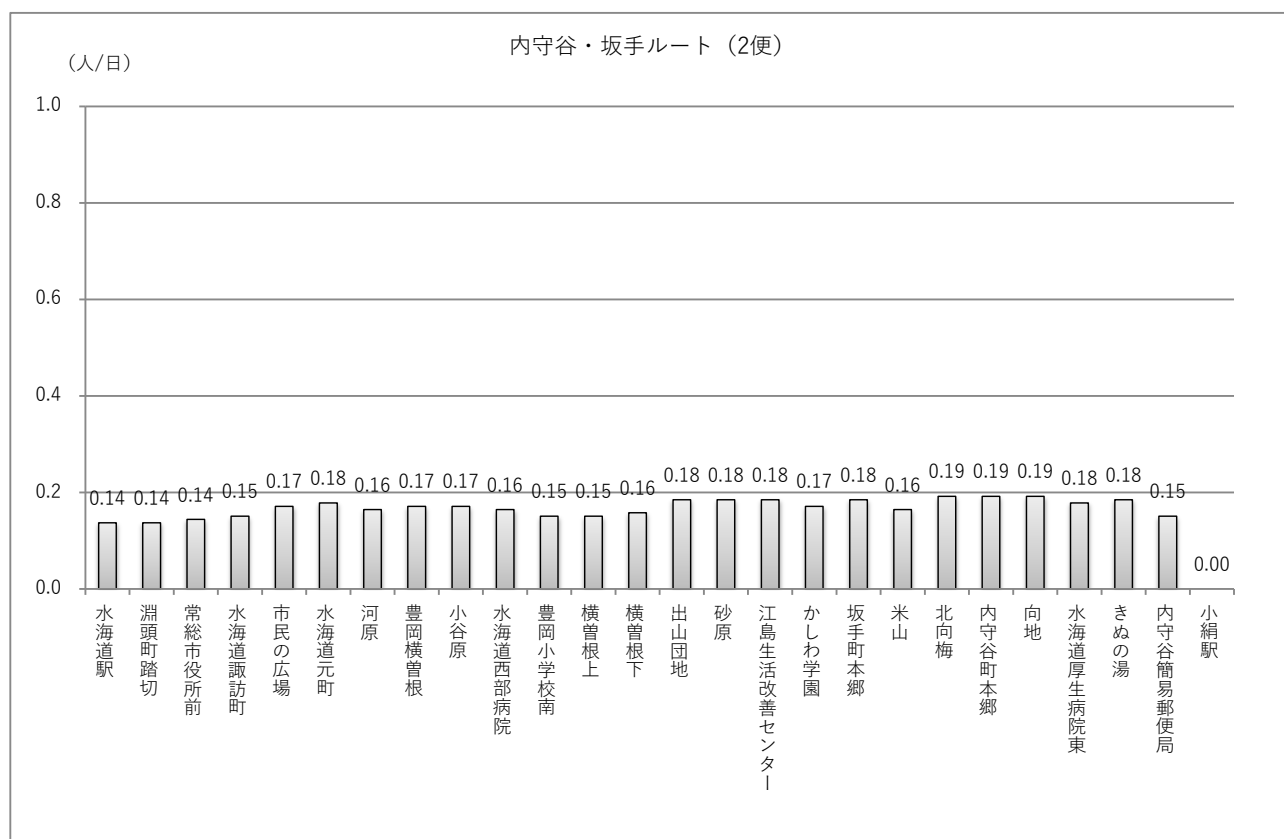


図 内守谷・坂手ルートの車内乗客数 (2 便) (令和 6 年 4 月～8 月)

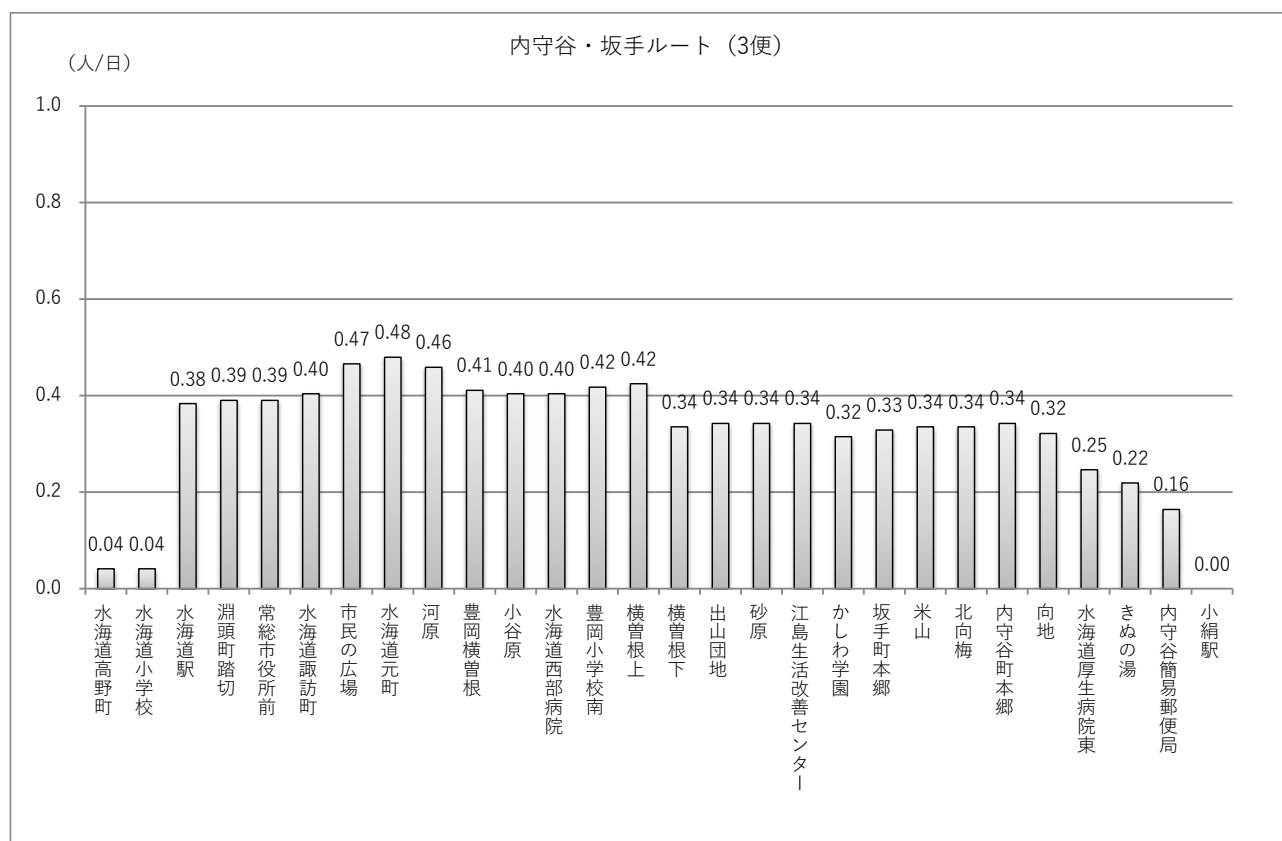


図 内守谷・坂手ルートの車内乗客数（3便）（令和6年4月～8月）

⑫南部通勤通学ライナー

- ・1便では、小絹駅で乗車する人が多く、きぬ総合運動公園、小絹駅で降車する人が多い。
- ・2便では、小絹駅で乗車する人が多く、水海道駅で降車する人が多い。

表 南部通勤通学ライナーの乗降者数状況（令和6年4月～8月）

バス停名	1 便					バス停名	2 便				
	利用者数		乗降状況				利用者数		乗降状況		
	乗車	降車	乗降差	累積	1日あたり 車内乗車 人数		乗車	降車	乗降差	累積	1日あたり 車内乗車 人数
小絹駅	34	0	34	34	0.23	小絹駅	33	0	33	33	0.23
内守谷簡易郵便局	1	0	1	35	0.24	内守谷簡易郵便局	1	3	-2	31	0.21
きぬの湯	0	0	0	35	0.24	きぬの湯	1	0	1	32	0.22
水海道厚生病院東	0	3	-3	32	0.22	内守谷工業団地北	1	0	1	33	0.23
坂手工業団地中	2	0	2	34	0.23	大並	0	0	0	33	0.23
坂手工業団地北	7	6	1	35	0.24	水海道厚生病院	6	0	6	39	0.27
坂手工業団地入口	1	4	-3	32	0.22	絹西小学校入口	0	7	-7	32	0.22
きぬ総合運動公園	3	17	-14	18	0.12	坂手公民館	0	3	-3	29	0.20
遠大久保会館	2	0	2	20	0.14	遠大久保会館	4	1	3	32	0.22
坂手公民館	1	0	1	21	0.14	坂手工業団地入口	0	14	-14	18	0.12
絹西小学校入口	0	0	0	21	0.14	きぬ総合運動公園	4	0	4	22	0.15
水海道厚生病院	0	0	0	21	0.14	坂手町篠山公民館	2	0	2	24	0.16
大並	6	0	6	27	0.18	貫通道路入口	0	0	0	24	0.16
内守谷工業団地北	6	4	2	29	0.20	小谷原	12	1	11	35	0.24
きぬの湯	2	0	2	31	0.21	豊岡横曽根	12	3	9	44	0.30
内守谷簡易郵便局	2	0	2	33	0.23	河原	0	0	0	44	0.30
小絹駅	0	33	-33	0	0.00	水海道元町	0	0	0	44	0.30
合計	67	67	0			市民の広場	0	13	-13	31	0.21
						水海道諏訪町	0	5	-5	26	0.18
						常総市役所前	0	1	-1	25	0.17
						淵頭町踏切	0	0	0	25	0.17
						水海道駅	0	25	-25	0	0.00
						合計	76	76	0		

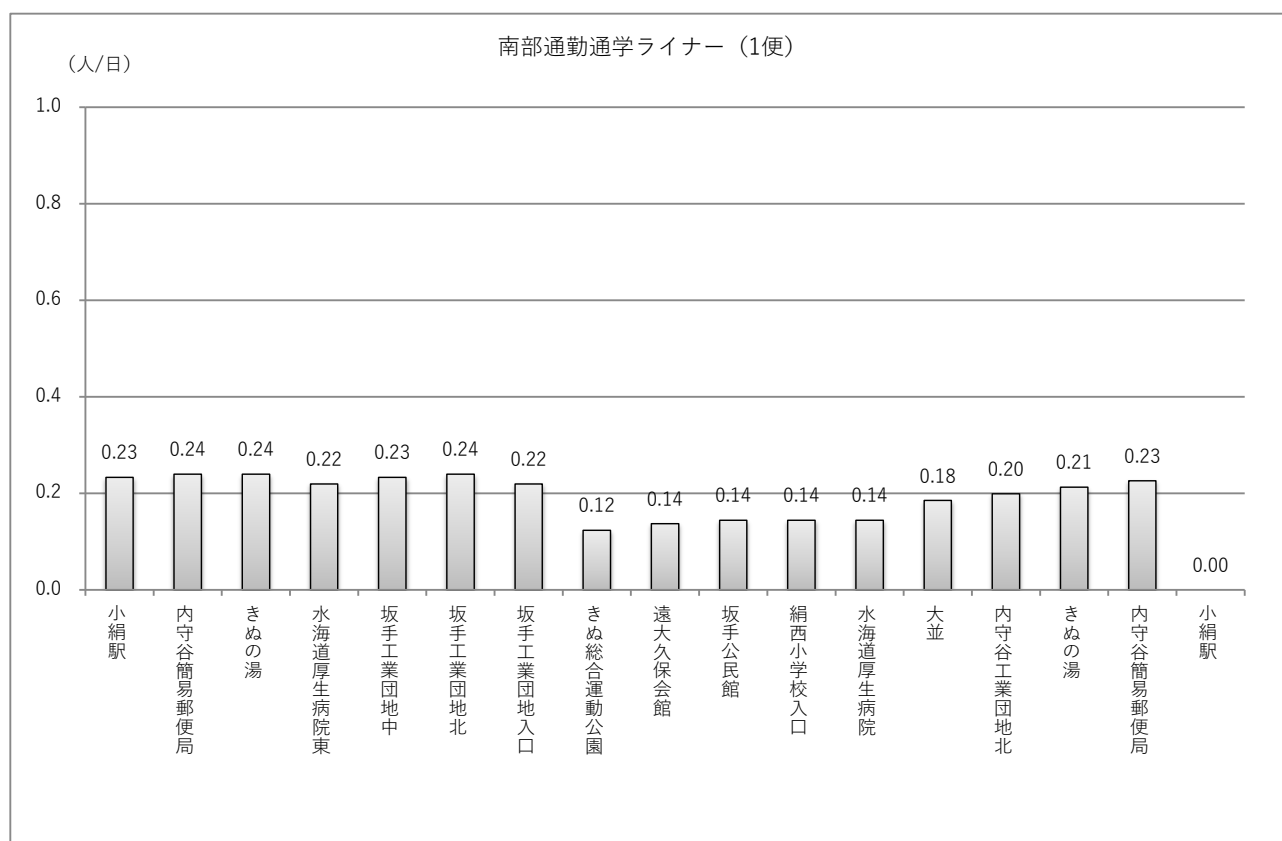


図 南部通勤通学ライナーの車内乗客数（1 便）（令和 6 年 4 月～8 月）

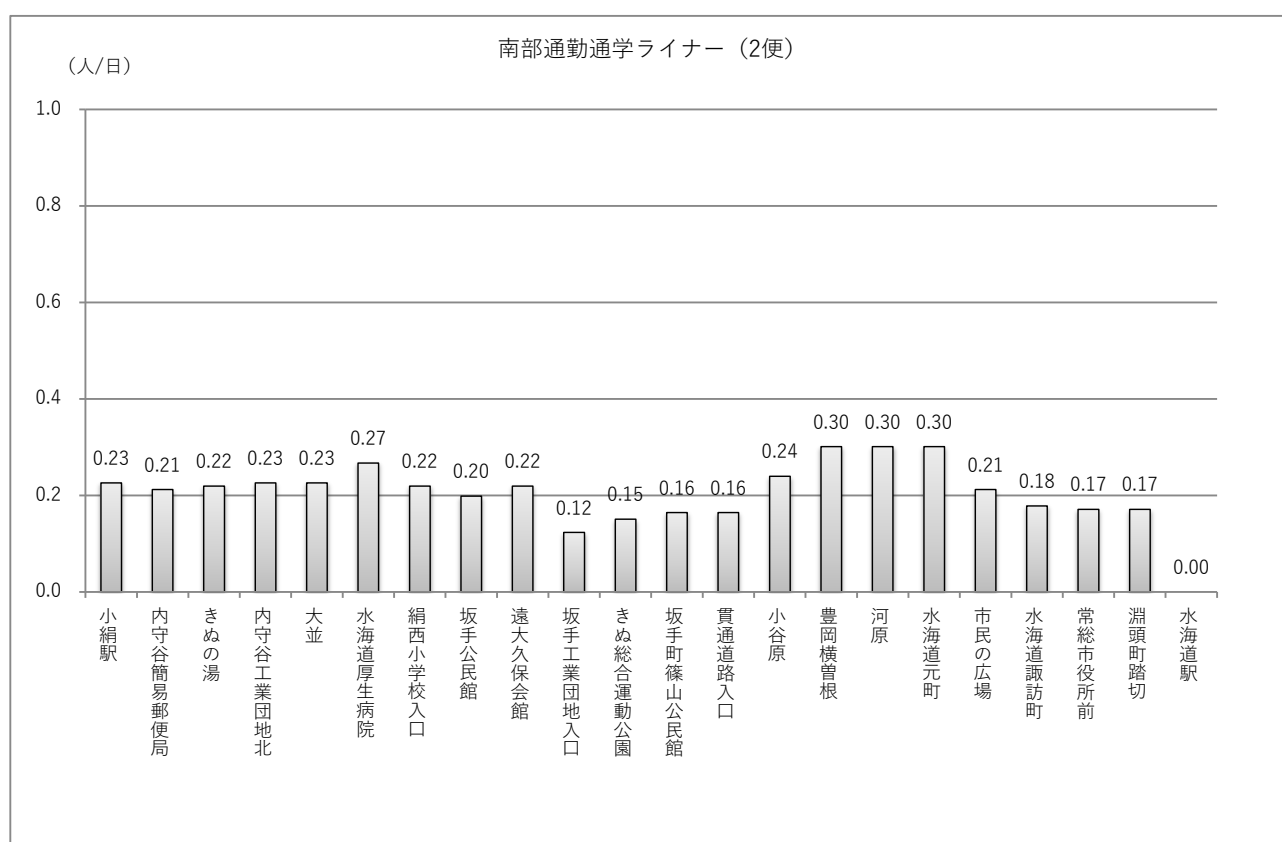


図 南部通勤通学ライナーの車内乗客数（2 便）（令和 6 年 4 月～8 月）

2. 評価指標①

＜まちづくりに寄与した移動手段の提供＞

＜公共交通が不便な交通不便地域を解消した公共交通サービスの提供＞

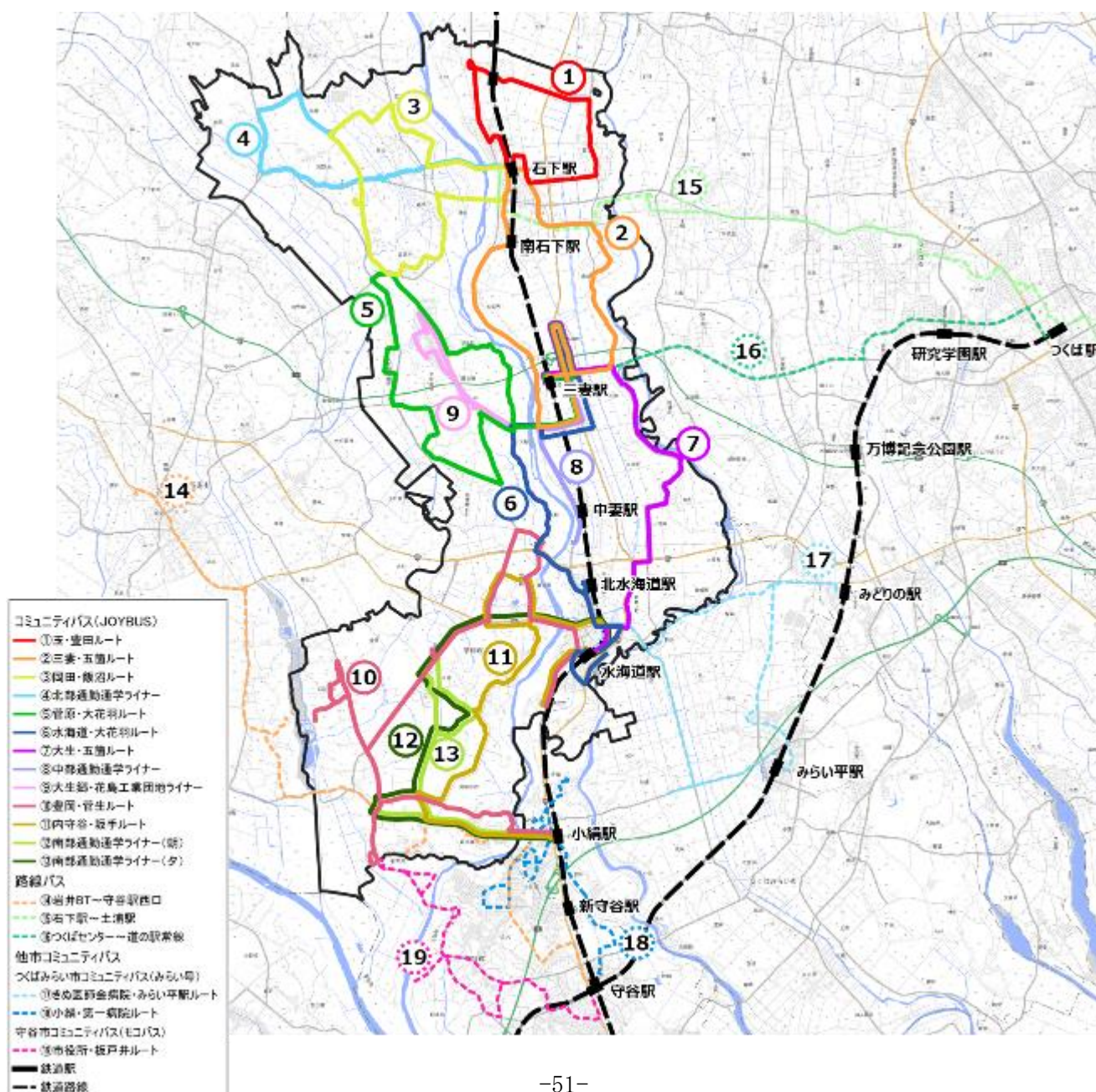
＜既存の公共交通サービスとの連携＞

＜関東鉄道常総線や広域路線バスと接続した交通ネットワークの構築＞

コミュニティバス（JOYバス）は、常総市内全域を網羅的にカバーしており、公共交通が不便な交通不便地域の解消に寄与しています。

また、水海道駅、石下駅、三妻駅に接続することで、鉄道や路線バスとの乗り継ぎができ、常総市外の広域に移動できるような運行を実施しています。

さらに、道の駅常総にも接続しており、道の駅常総の拠点としての機能性の向上など、まちづくりにも寄与する移動手段となっています。



3. 評価指標②

＜利用者数の変化＞

コミュニティバス（JOYバス）は、4月から運行を開始していますが、全体の利用者数は減少傾向にあります。

ルート別に見ると、利用者数が増加傾向となっている路線も一部見られます。

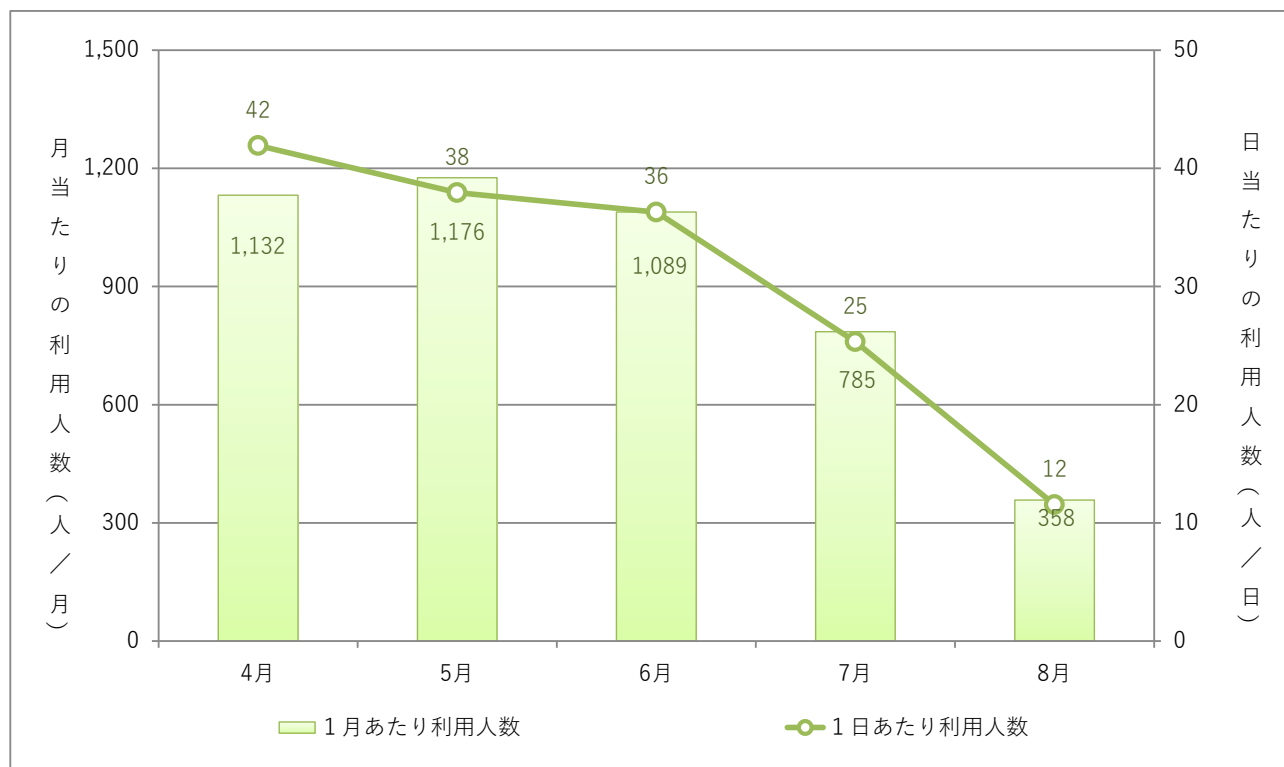


図 月別利用人数の推移 ※再掲

コミュニティバス（JOYバス）の1日あたりの利用人数を見ると、一部のルートを除き、1日1人を下回っている状況です。

公共交通のヘビーユーザーとなる通勤・通学利用を想定して運行を開始した、北部・中部・南部の通勤通学ライナーの利用者数が少ない状況です。

表 便別利用人数の推移（令和6年4月～8月） ※再掲

路線名	便数	利用人数	1月あたり 利用人数	1日あたり 利用人数
玉・豊田ルート	1便	38	7.6	0.25
	2便	44	8.8	0.29
三妻・五箇ルート	1便	1,557	311.4	10.38
	2便	1,384	276.8	9.23
岡田・飯沼ルート	1便	64	12.8	0.43
	2便	80	16.0	0.53
北部通勤通学ライナー	1便	34	6.8	0.23
	2便	47	9.4	0.31
菅原・大花羽ルート	1便	101	20.2	0.67
	2便	15	3.0	0.10
水海道・大花羽ルート	1便	44	8.8	0.29
	2便	52	10.4	0.35
大生・五箇ルート	1便	140	28.0	0.93
	2便	107	21.4	0.71
中部通勤通学ライナー	1便	4	0.8	0.03
	2便	5	1.0	0.03
大生郷・花島工業団地ライナー	1便	25	5.0	0.17
豊岡・菅生ルート	1便	156	31.2	1.04
	2便	133	26.6	0.89
内守谷・坂手ルート	1便	184	36.8	1.23
	2便	69	13.8	0.46
	3便	107	21.4	0.71
南部通勤通学ライナー	1便	69	13.8	0.46
	2便	81	16.2	0.54
合計		4,540	908.0	30.27
平均		189	37.8	1.26

4. 評価検証の結果

- ・フローに沿った評価検証の結果は以下のとおりとなります。

評価指標①

- ・コミュニティバス（JOYバス）の運行により、まちづくりに寄与した移動手段の提供、公共交通が不便な交通不便地域を解消した公共交通サービスの提供、既存の公共交通サービスとの連携、関東鉄道常総線や広域路線バスと接続した交通ネットワークの構築が実現されています。



運行継続
(運行内容の改善の必要性の検討へ)
(利用促進の必要性の検討へ)



評価指標②

<利用者数の変化>

- ・一部のルートは利用者数が増加傾向となっているものの、全体の利用者数は減少傾向にあり、一部のルートを除き、1日の利用者数は、1日1人を下回っている状況です。
- ・公共交通のヘビーユーザーとなる通勤・通学利用を想定して運行を開始した、北部・中部・南部の通勤通学ライナーの利用者数が少ない状況です。



持続可能な移動手段の確保に向けて、
運行内容の一部改善及び利用促進の展開による運行継続の検討

5. 今後の方針(案)

前項までに示した評価検証結果とコミュニティバス（JOYバス）の導入時における基本的な考え方を踏まえて、今後の方針（案）を示します。

5-1. 利用率の向上に向けた基本方針

＜基本方針：1ルートあたり1運行日4便以上運行の実現を目指す＞

- ・現在のコミュニティバス（JOYバス）は、市内全域を網羅的にカバーすることができているものの、1ルートあたり1往復（2便）の運行となっており、利便性が低い状況にあります。
- ・このため、1ルートあたり2往復（4便）の運行を実現することで、サービス水準を向上させて、利用状況の改善を図ることが考えられます。
- ・午前の時間帯に1往復、午後の時間帯に1往復を運行することで、午前中に往路と復路の移動、午前に往路の移動と午後に復路の移動など、様々な目的での外出に対応します。
- ・令和7年4月の再編実施を目指します。

5-2. 基本方針に対する検討

- ・上記の1ルートあたり1運行日4便以上の運行の実現を目指すために、以下の2つの手法による再編が考えられます。

再編方法	メリット・デメリット	調査名	把握項目
ルート削減	＜メリット＞ ・ルートの統廃合を行い、ルート削減を行うことで、1ルートあたりの運行本数が増えて、利用率の向上に向けた基本方針が達成できる。 ＜デメリット＞ ・公共交通が不便な交通不便地域が発生する可能性がある。	・利用実績の分析 ・関係者ヒアリング	・ルート別の利用実績 ・区間別の利用実績 ・通勤通学の公共交通に対するニーズ（企業や中高生など）
曜日別運行	＜メリット＞ ・現状のルートを維持しつつ、1ルート、1日あたりの運行本数が増えて、利用率の向上に向けた基本方針が達成できる。 ＜デメリット＞ ・曜日固定により、外出したい曜日と運行曜日のミスマッチが生じ、利便性の低下が起こる可能性がある。	・利用実績の分析 ・関係者ヒアリング	・曜日別の利用実績 ・通勤通学の公共交通に対するニーズ（企業や中高生など）

5-2-1. ルート削減の検討

①ルート別の利用実績

- ・ルート別及び曜日別の利用者数を見ると、以下のルートは、1日1人以上を上回る曜日の利用がないルートとなっている。

＜1日1人を超える曜日の利用があるルート＞

②三妻・五箇ルート、⑦大生・五箇ルート、⑩豊岡・菅生ルート、⑪内守谷・坂手ルート

＜1日1人を超える曜日の利用がないルート＞

①玉・豊田ルート、③岡田・飯沼ルート、⑤菅原・大花羽ルート、④北部通勤通学ライナー、⑥水海道・大花羽ルート、⑧中部通勤通学ライナー、⑨大生郷・花島工業団地ライナー、⑫南部通勤通学ライナー

■分析結果

- ・傾向としては、通勤通学ライナーとして鉄道駅に接続するルートや工業団地を経由するルートは、利用が伸び悩んでいる。
- ・企業等については、業務打合せや営業等の目的による企業への訪問者からコミュニティバスに関する問い合わせはあるものの、通勤者からの問い合わせはない状況となっており、企業等の通勤におけるニーズは低い状況となっている。
- ・通学については、学生の鉄道利用が多い時間帯に合わせた運行を行っているものの、ニーズは低い状況となっている。

■分析結果に基づく対応方策

- ・そのため、通勤通学の移動に対応する目的で運行している、④北部通勤通学ライナー、⑧中部通勤通学ライナー、⑨大生郷・花島工業団地ライナー、⑫南部通勤通学ライナーは、効率化に向けた検討を行うことが考えられる。

②区間別の利用実績

■分析結果

- ・ルート別及び区間別の利用者数を見ると、共通して、「水海道駅周辺」、「石下駅周辺」、「道の駅常総周辺」のバス停での乗車と降車が多くなっている。

■分析結果に基づく対応方策

- ・そのため、駅周辺エリアについては、一定のニーズが見込まれると想定され、駅周辺を重点的に運行することが考えられる。

5-2-2. 曜日別運行の検討

①曜日別の利用実績

■分析結果

- 一部のルートでは、木曜日（玉・豊田ルート、菅原・大花羽ルート）や金曜日（大生・五箇ルート、内守谷・坂手ルート）の利用が多く見られたり、木曜日の利用が一部少ない（岡田・飯沼ルート、大生・五箇ルート）状況も見られるが、極端に利用が低迷している曜日は存在しない。
- 休日（土曜日と日曜日）の利用についても、ルートによっては、平日よりも利用者数が多いルートも見られる。

■分析結果に基づく対応方策

- そのため、曜日別の運行へのシフトは、現在の利用者に大きな影響を与えないと考えられる。

5-3. ルート再編の方向性(案)

- 5-2 において、再編方法に沿って、分析等を行った結果、以下のルート再編の方向性（案）を進めていく。

方向性①

- 通勤通学の移動に対応する目的で運行している「北部通勤通学ライナー」、「中部通勤通学ライナー」、「南部通勤通学ライナー」、「大生郷・花島工業団地ライナー」については、利用が少ないこと及び通勤通学のニーズも低い状況となっていることから廃止とする。

方向性②

- 水海道駅周辺、石下駅周辺の利用者が多く、利用ニーズも見込まれるエリアについては、重点的に運行する。

方向性③

- 曜日別の運行は、現在の利用者に大きな影響を与えないと想定し、曜日別の運行を行う。

5-4. ルート再編の方向性に沿った路線再編(案)

- ・前項の方向性に沿って、水海道駅周辺、石下駅周辺の市街地を循環する「循環ルート」を新規に設定し、ライナー便以外の「日中ルート」を曜日別運行で組み合わせる。

路線再編①：居住地～市街地間の1日あたりの運行本数の増加（曜日運行）

- ・ライナー便以外の日中ルートを曜日別運行で組み合わせて運行する。
- ・それにより、毎日運行ではなくなり、曜日限定の運行になるものの、基本方針に定めた1ルートあたり、2往復（4便）以上のサービス水準が確保できる。
- ・ただし、三妻・五箇ルートは、小学生の通学移動手段として機能していることから、毎日運行する。

路線再編②：市街地循環ルートの新設（毎日運行）

- ・水海道駅周辺及び石下駅周辺の循環するルートを新規で運行する。
- ・毎日運行しつつ、1ルートあたり、2往復（4便）以上のサービス水準を確保する。

路線再編③：居住地～市街地間ルートと市街地循環ルートの接続強化

- ・路線再編①の居住地～市街地間ルートにより、居住地から市街地に移動することで、買物や通院を行うことができるが、「居住地～市街地間ルート」から「市街地循環ルート」に乗り継ぐことで、市街地周遊もできるようにする。
- ・そのために、居住地～市街地間ルートと市街地循環ルートの接続を強化し、円滑に乗り継げるようにする。（例：待ち時間や乗り継ぎ移動を短くする、など）
- ・これにより、「居住地⇒市街地⇒市街地回遊⇒居住地」という移動ができるようにする。

路線再編④：観光・買物ルートの新設（日曜日運行）

- ・日曜日は医療機関の多くが休診となることから、買い物や観光に特化したルートを重点的に運行する。それにより、市民だけでなく、市外からの来訪者の観光二次交通を確保し、新規利用者の獲得を目指す。

■月曜日～土曜日の運行

エリア	居住地～市街地間ルート (曜日運行)	接続	市街地循環ルート (毎日運行)
北部エリア (※1)	①玉・豊田ルート（月・木） ②三妻・五箇ルート（水・土） ③岡田・飯沼ルート（火・金）	⇔	石下駅循環ルート
中部エリア (※2、3)	⑤菅原・大花羽ルート（火・金） ⑥水海道・大花羽ルート（月・木） ⑦大生・五箇ルート（水・土）	⇔	水海道駅循環ルート
南部エリア (※4、5)	⑩豊岡・菅生ルート（水・土） ⑪内守谷・坂手ルート（月・火・木・金）	⇔	水海道駅循環ルート

※1 ②三妻・五箇ルートの「石下駅（西）」～「三妻小学校」間は毎日運行とする。

※2 ⑤菅原・大花羽ルートについては、現状、水海道駅、石下駅への接続が運行時間の面から厳しいことから、増便のみとなる。

※3 南部エリアとの水海道駅到着時刻を合わせることで乗り継ぎを可能とする。

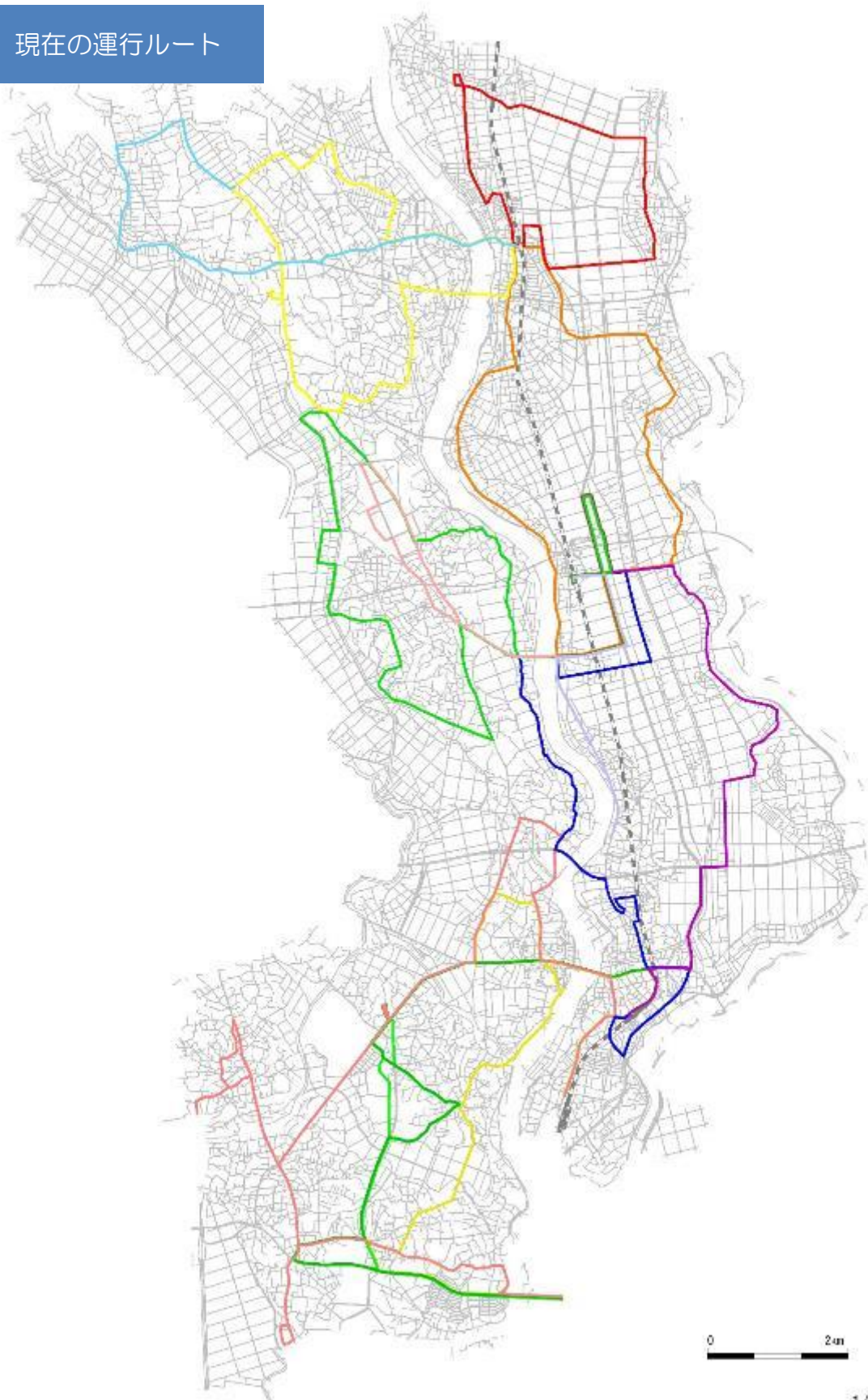
※4 中部エリアとの水海道駅到着時刻を合わせることで、中部エリアの車両が運行する水海道駅循環ルートを利用することを可能とする。

※5 水海道駅と豊岡地区をつなぐ短区間の運行を間にはさむことで、ニーズの見込まれる地域間の運行便数を増やす。

■日曜日の運行

エリア	関東鉄道 常総線	接続	鉄道駅～道の駅・観光地ルート（案）
北部エリア	石下駅	⇔	石下駅～石下総合運動公園～中島医科歯科 クリニック～道の駅
中部エリア	水海道駅	⇔	水海道駅～きぬ総合運動公園
南部エリア	小絹駅	⇔	小絹駅～きぬの湯～あすなろの里～一言主 神社

現在の運行ルート



廃止対象となるライナー便



北部通勤通学ライナー

大生郷・花島工業団地ライナー

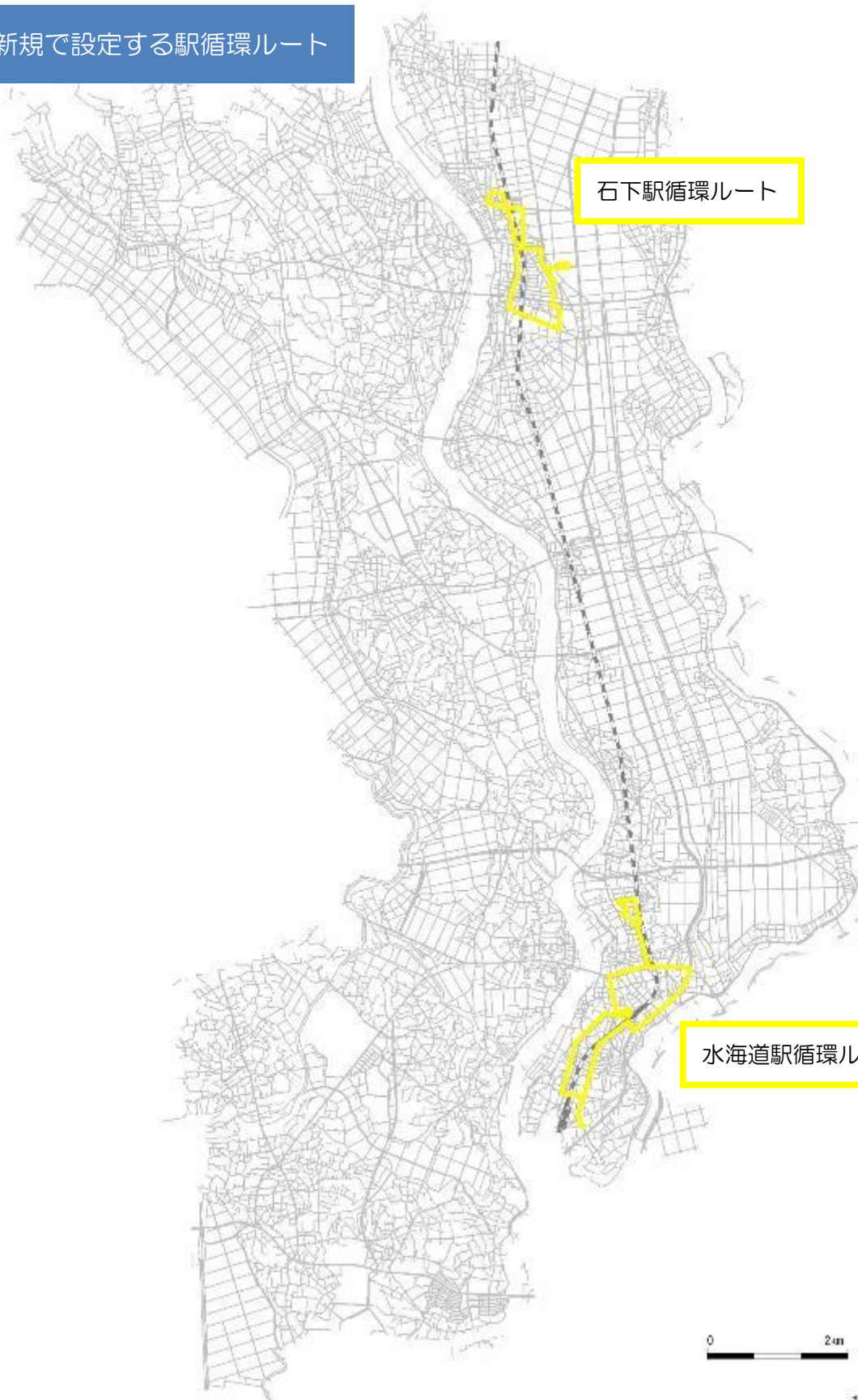
中部通勤通学ライナー

南部通勤通学ライナー（朝・夕）



1/50000

新規で設定する駅循環ルート



石下駅循環ルート

水海道駅循環ルート



1/50000

水海道駅循環ルート（案）

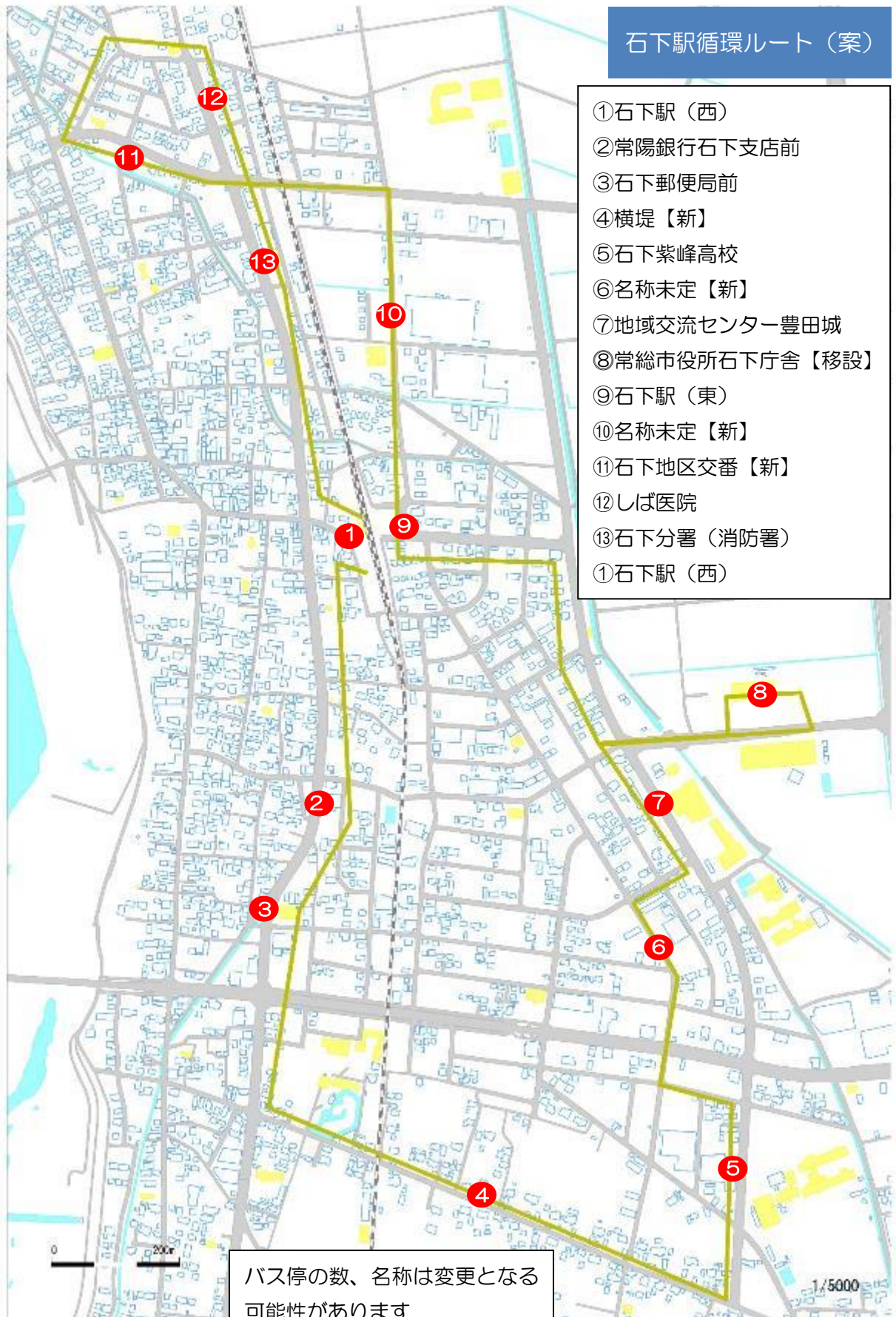


バス停の数、名称は変更となる
可能性があります

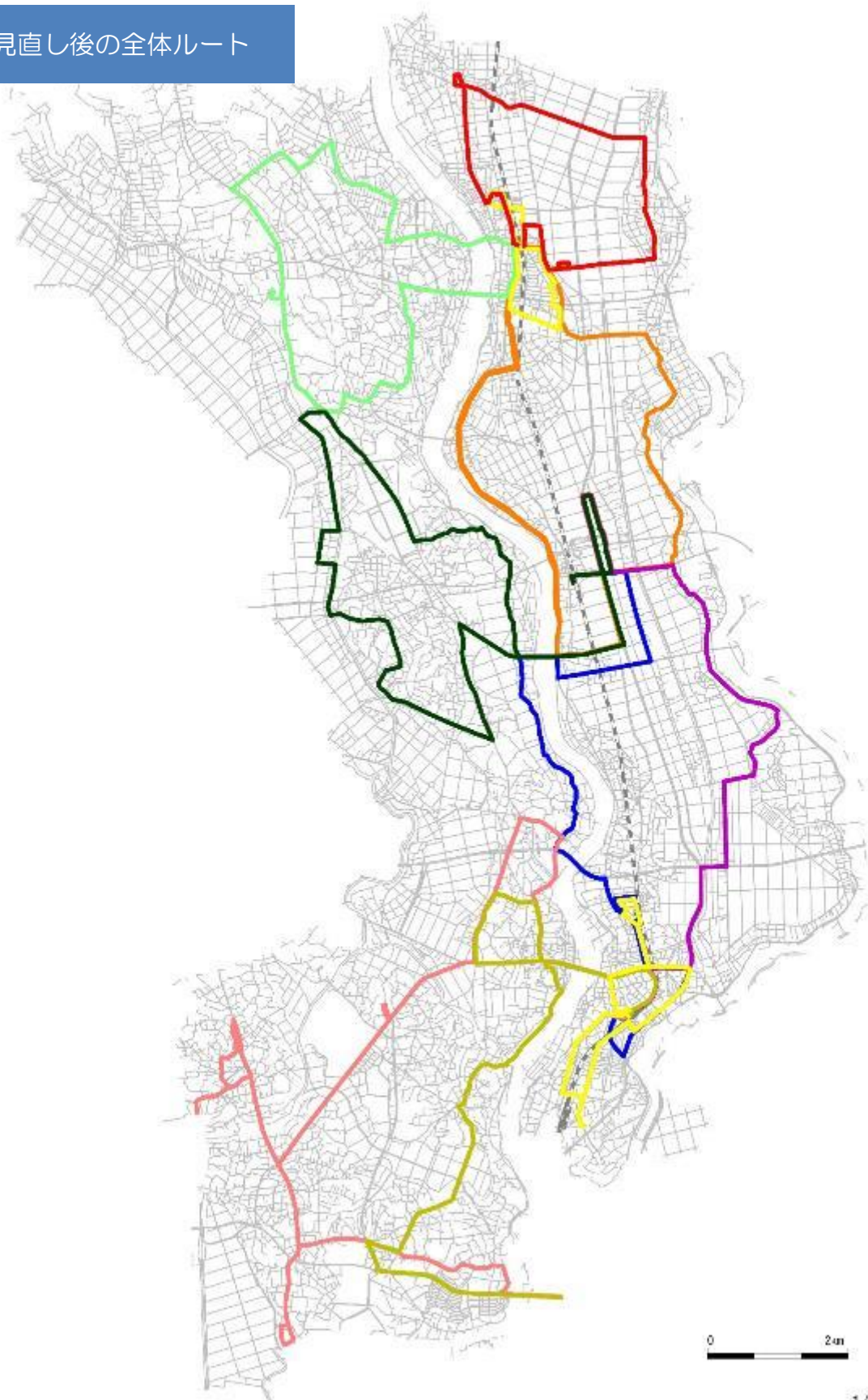
- ①水海道駅
- ②水海道小学校
- ③水海道高野町【移設】
- ④ポリテクセンター茨城【新】
- ⑤水海道天満町【新】
- ⑥生涯学習センター【新】
- ⑦水海道駅南【新】
- ⑧水海道淵頭町
- ⑨きぬ医師会病院
- ⑩水海道郵便局西
- ⑪水海道二高入口
- ⑫森下児童公園【新】
- ⑬水海道さくら病院
- ⑭北水海道駅
- ⑪水海道二高入口
- ⑩水海道郵便局西
- ⑮水海道諏訪町
- ⑯市民の広場
- ⑰宝栄サンロード北
- ⑱宝栄サンロード南
- ①水海道駅

石下駅循環ルート（案）

- ①石下駅（西）
- ②常陽銀行石下支店前
- ③石下郵便局前
- ④横堤【新】
- ⑤石下紫峰高校
- ⑥名称未定【新】
- ⑦地域交流センター豊田城
- ⑧常総市役所石下庁舎【移設】
- ⑨石下駅（東）
- ⑩名称未定【新】
- ⑪石下地区交番【新】
- ⑫しば医院
- ⑬石下分署（消防署）
- ①石下駅（西）



見直し後の全体ルート



0 2 km

1/50000

【仮】曜日別運行（月・木）

運行の流れ（イメージ）

	1号車	2号車	3号車
午前	石下駅→三妻小		
	玉・豊田	水海道・大花羽	内守谷・坂手
	石下駅循環	水海道駅循環	【短】内守谷・坂手
	石下駅循環	水海道駅循環	【短】内守谷・坂手
	玉・豊田	水海道・大花羽	内守谷・坂手
午後	玉・豊田	水海道・大花羽	内守谷・坂手
	石下駅循環	水海道駅循環	【短】内守谷・坂手
	石下駅循環	水海道駅循環	【短】内守谷・坂手
	三妻小→石下駅	水海道・大花羽	内守谷・坂手
	玉・豊田		

※【短】内守谷・坂手について

「水海道駅～豊岡地区～水海道駅」を想定

北部エリア（1号車）

- ①玉・豊田ルート
- ②石下駅循環ルート
- ③三妻・五箇ルート（三妻小登下校）

中部エリア（2号車）

- ①水海道・大花羽ルート
- ②水海道駅循環ルート

南部エリア（3号車）

- ①内守谷・坂手ルート

0 2km

1/50000

【仮】曜日別運行（火・金）

北部エリア（1号車）

- ①岡田・飯沼ルート
- ②石下駅循環ルート
- ③三妻・五箇ルート（三妻小登下校）

中部エリア（2号車）

- ①菅原・大花羽ルート

南部エリア（3号車）

- ①内守谷・坂手ルート
- ②水海道駅循環ルート

運行の流れ（イメージ）

	1号車	2号車	3号車
午前	石下駅→三妻小		
	岡田・飯沼	菅原・大花羽	内守谷・坂手
	石下駅循環		水海道駅循環
	石下駅循環		水海道駅循環
	岡田・飯沼	菅原・大花羽	内守谷・坂手
午後	岡田・飯沼	菅原・大花羽	内守谷・坂手
	石下駅循環		水海道駅循環
	石下駅循環		水海道駅循環
	三妻小→石下駅	菅原・大花羽	内守谷・坂手
	岡田・飯沼		

0 2km

1/50000

【仮】曜日別運行（水・土）

運行の流れ（イメージ）

	1号車	2号車	3号車
	三妻・五箇	大生・五箇	豊岡・菅生
	石下駅循環	水海道駅循環	【短】豊岡・菅生
	石下駅循環	水海道駅循環	【短】豊岡・菅生
	三妻・五箇	大生・五箇	豊岡・菅生
午後	三妻・五箇	大生・五箇	豊岡・菅生
	石下駅循環	水海道駅循環	【短】豊岡・菅生
	石下駅循環	水海道駅循環	【短】豊岡・菅生
	三妻・五箇	大生・五箇	豊岡・菅生

※【短】豊岡・菅生について

①「水海道駅～豊岡地区～きぬ総合運動公園」②
「きぬ総合運動公園～豊岡地区～水海道駅」
を想定

北部エリア（1号車）

- ①三妻・五箇ルート
- ②石下駅循環ルート

中部エリア（2号車）

- ①大生・五箇ルート
- ②水海道駅循環ルート

南部エリア（3号車）

- ①豊岡・菅生ルート

0 2km

1/50000

空白